ワールドエンブリオ》》》》》》

《《《《《《［渇望］

YOUNG KING COMICS 6

World Embryo

森山大輔

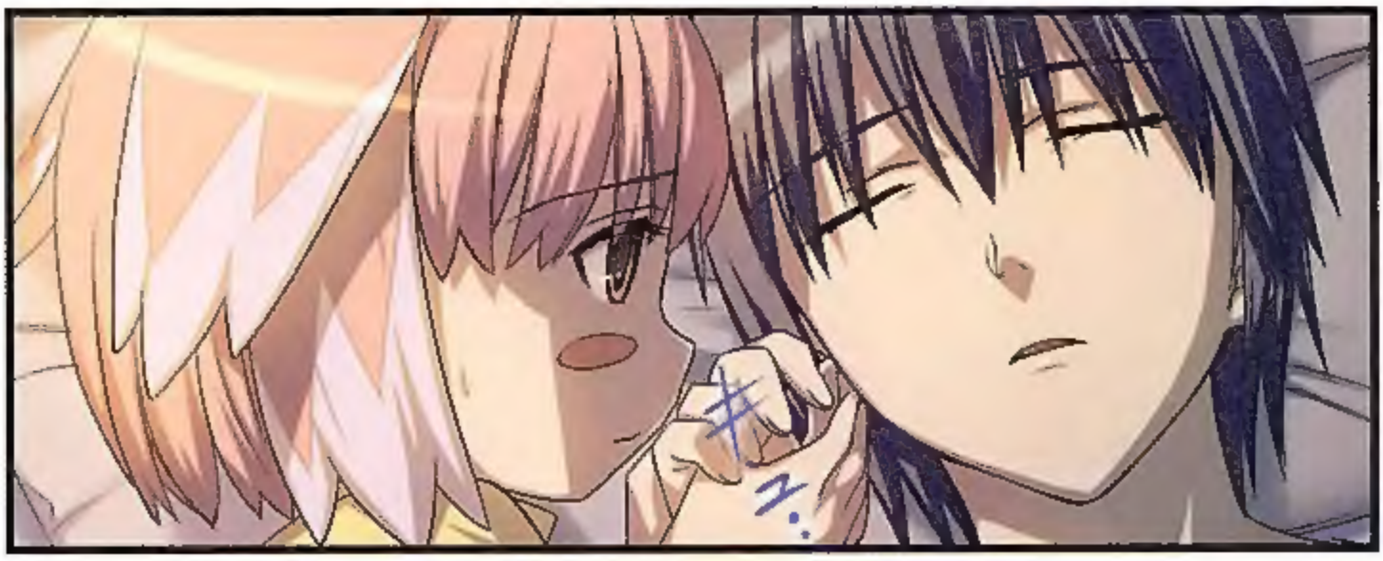
Created by Daisuke Moriyama

ドン
ドン
ドン
…よんでる
あっち？
誰かいる…
誰かが
ネーネのこと
…呼んでる！

その人はね
『天音(アマネ)ちゃん』

バーバの妹

リッちゃんの一番
大切な家族よ…



presented by Daisuke Moriyama

World Embryo 6

第41話 幼年期の終わり

いない…
どこへ行った？
天海陸……
真崎小牧が
摔失反動を起こした…
亡くしたのは近しい人間…
…消えてしまったのは
…吾妻結衣…？
……
顕醒!!

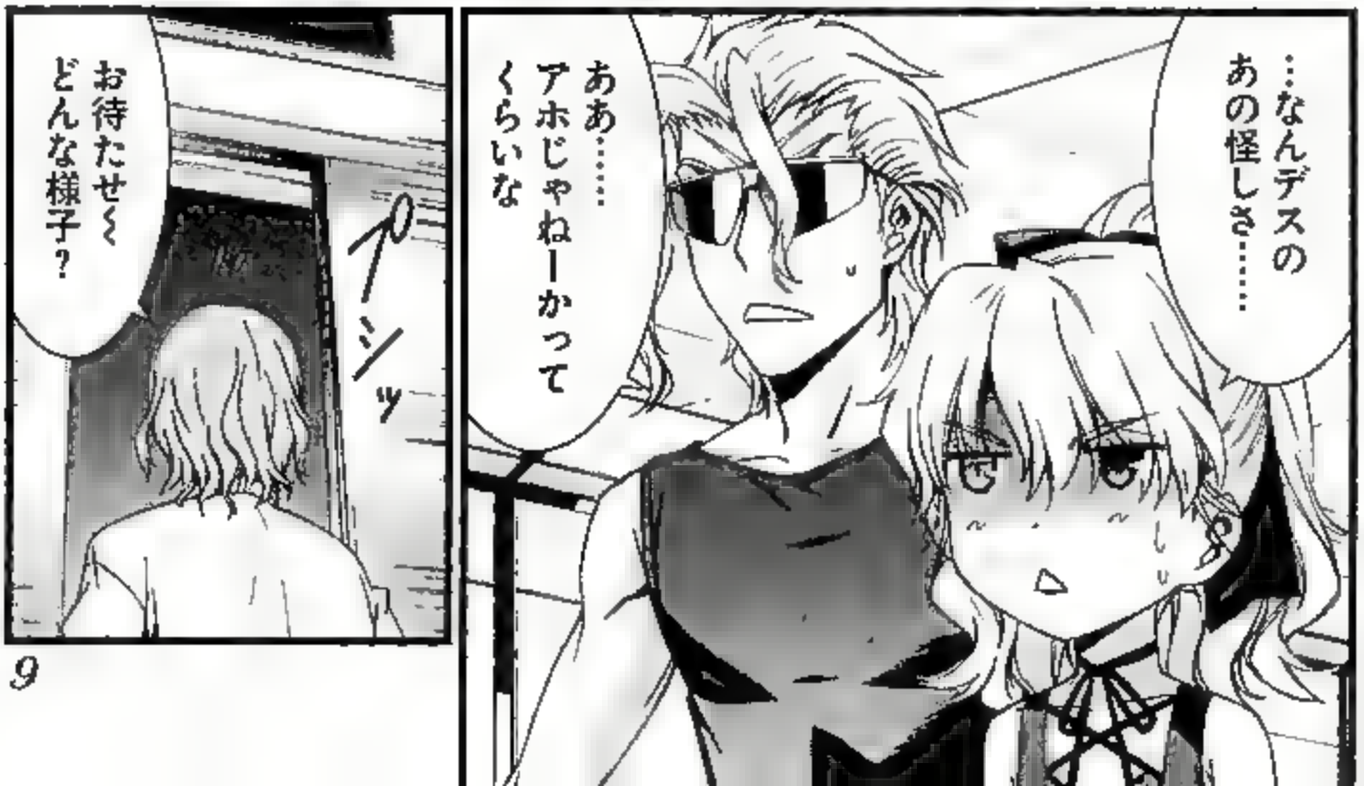
これもっとないの？
近くにいるなら聞こえるはず…
朝からゴロゴロ…
うるせーババア!!
昨日の見たー？
アレさぁ
あっバイト…まいいか
静かにしなさい
聞こえませーん
無視無視
天海陸…どこに…
…んだって？
!?
A班が78号被験体を確保した!?
下校まで監視じゃないのか!?
急に飛び出したんだとホントめんどくせえなアイツ
分室のパートナーは…見失なった!?
78号を追いかけていったらしいが…
これは……

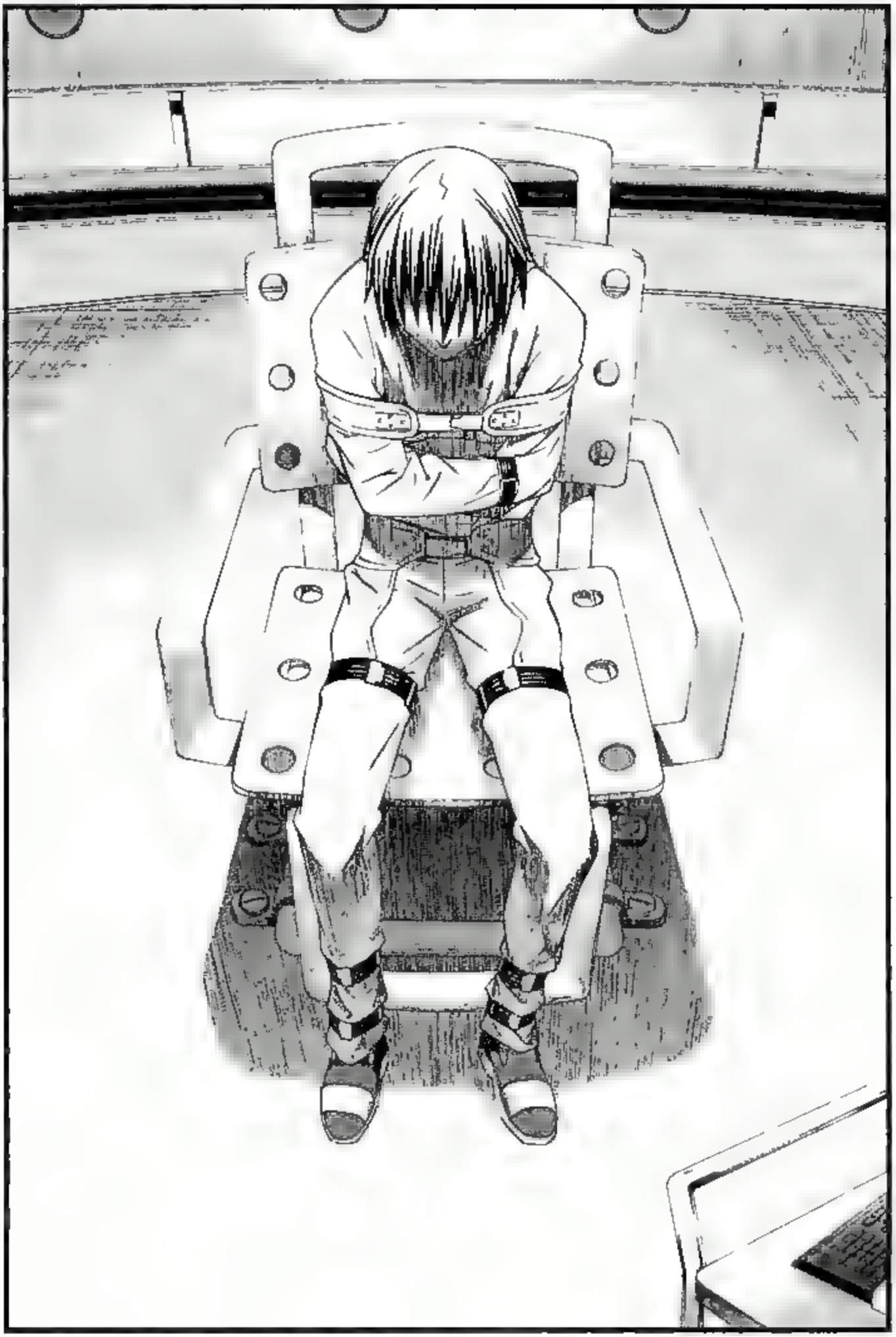
確保するか？
天海陸が本社に!?
いや 現時点でコレは極秘作戦だ 全て完了した上で分室ほか各部署に通達されるパートナーはそのときでいい
分室には極秘？私も確保対象!?
…考えすぎじゃないか？分室から情報が〝怪物〟にもれてるなんて
!? 怪物に情報!? 何を言って…
最優先事項は感染源被疑対象だそちらはもう動いてる
あんな小っちゃい女の子がねェ…
！
…ネーネ!?

あー
メンドクセーなァ
移転して
遠くなったし
週一はキツイぜ
……
ドッ
ドッ
ドッ
くしゃくしゃ
キャッ！
しけた顔すんな
とっとと
済ませちまおうぜ
わっ
わかってマスわ…
HA
HA
HA
ポーン
ガー
アラアラ
まあまあ
なーんか
慌ただしいな

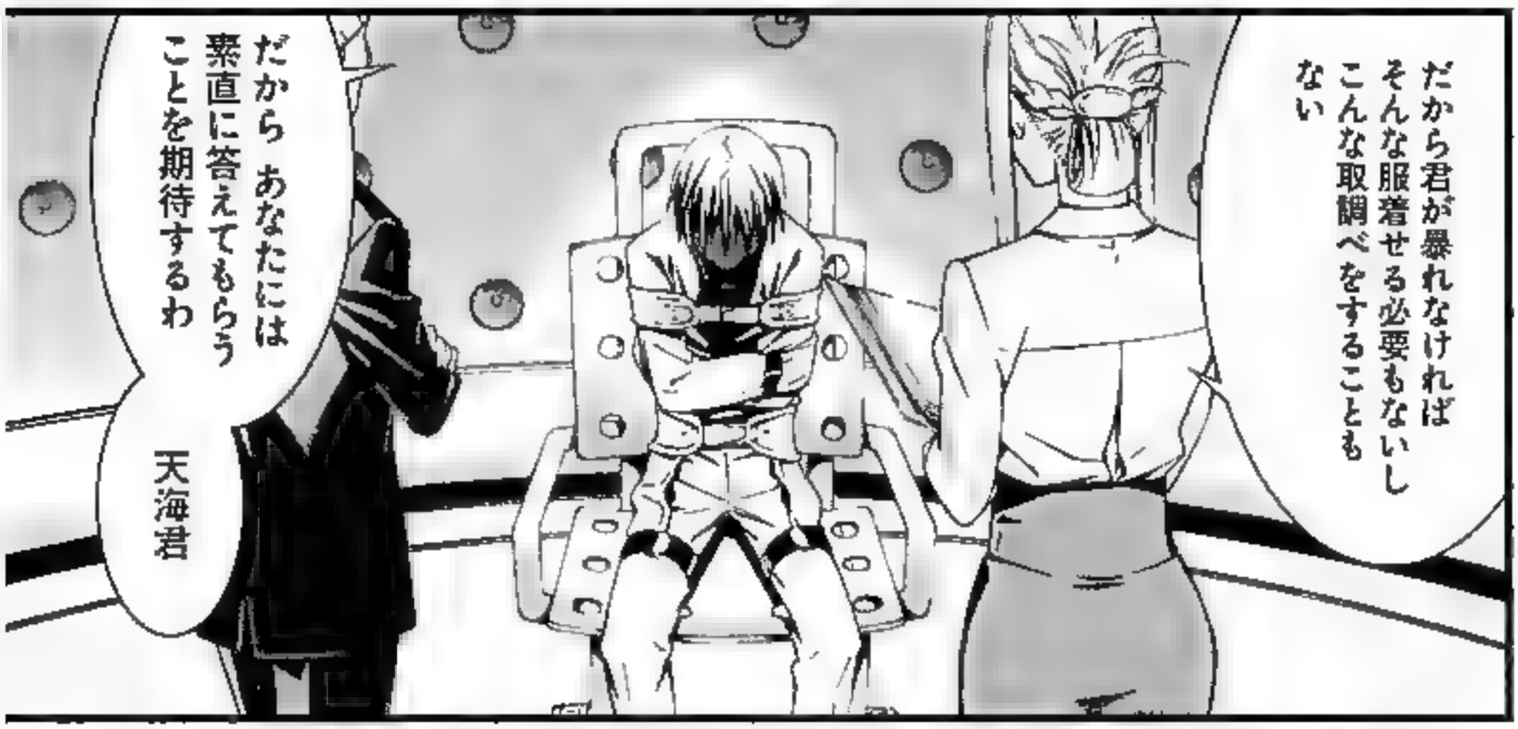
バタバタ
あっ 迫水(さこみず)サン
これなんの騒ぎデスの？
え…
うわ!?
な なんで
いるんだ君達!?
なんでも何も
今日検診じゃねーか
…あっ!!

ゴメン！
今回はナシ！
メールすんの忘れてた
何デスのそれ！
何かありマシて？
「別に何も？」
アハハハハ！
あ あとB3から
下は閉鎖だから
来ないでね！じゃっ！

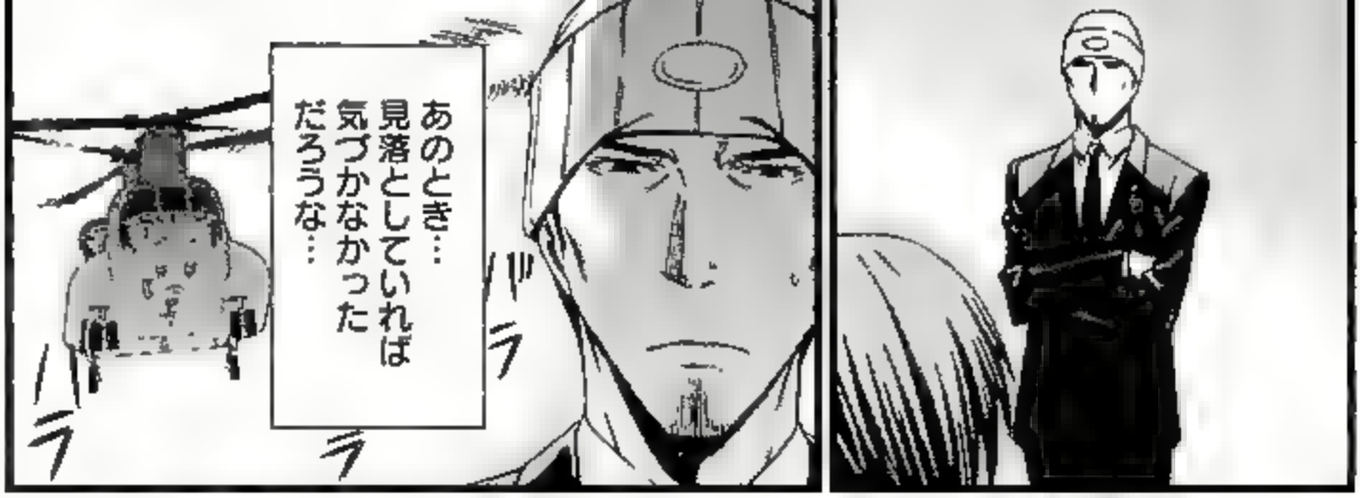

…なんデスの
あの怪しさ……
ああ……
アホじゃねーかって
くらいな
プシッ
お待たせ～
どんな様子？



やりすぎじゃないの？
彼 前に一度逃げてますしね
あっ そか
誤解しないでね 天海君
私は真実を知りたいだけなの


だから君が暴れなければそんな服着せる必要もないしこんな取調べをすることもない
だから あなたには素直に答えてもらうことを期待するわ 天海君

少し見ないうちに大きくなったわね彼女異常なぐらい
過去の顕醒反応を洗い直した結果膨大な数値が検知された場所に必ずあなたがいた
そこには彼女もいたんじゃなくて？
教えてくれる？彼女… ネーネちゃんのことを


あのとき…
見落としていれば
気づかなかった
だろうな…

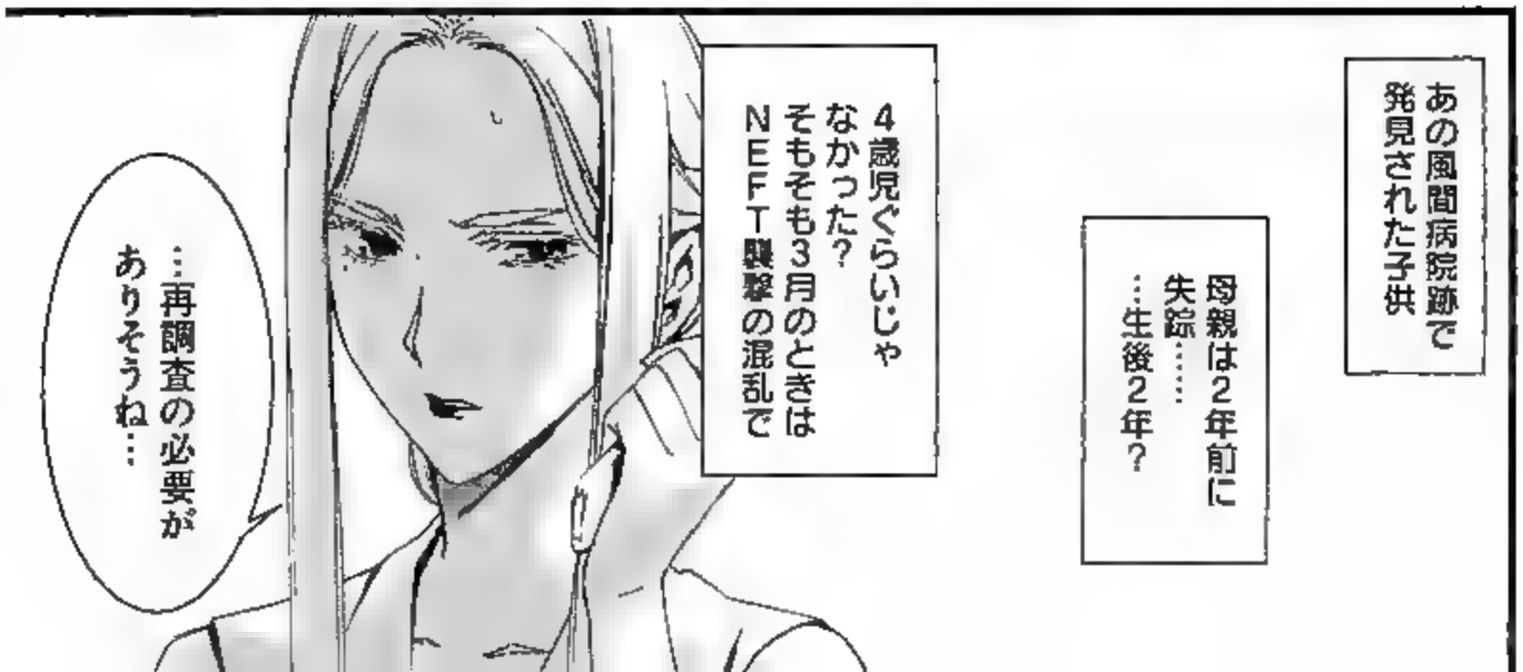
── 一か月前　初実島現地調査 ──
では我々は
帰投する
分室は引き続き
島に関する情報を
集めてくれ
……
分かりました

ったく
へりまで出した
ってのに…
どうし
ました？

あれは…
天海のとこの
子供か…？
どうしたの？
気分悪いの？
うー

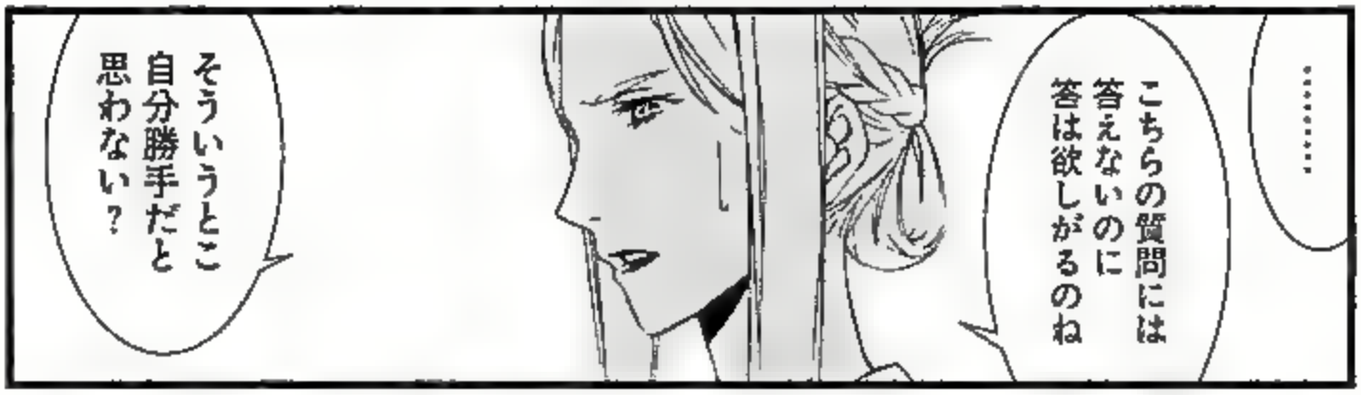
ああ 彼を
78号被験体として
確保したときに
洋平君達が連れて来た…
ハハ まさか
あんな大きく
なかったですよ
……

…そうね
もっと小さかった
はず…
天海陸に関する
監視報告は?
彼女からの
報告書には
何も…
いえ…
どうかしら


あの風間病院跡で
発見された子供
母親は2年前に
失踪……
…生後2年?
4歳児ぐらいじゃ
なかった?
そもそも3月のときは
NEFT襲撃の混乱で
…再調査の必要が
ありそうね…

聞きたい
ことがある
吾妻さん……
クラスメイトが
消えた
それで捽失反動
起こした子も
いる

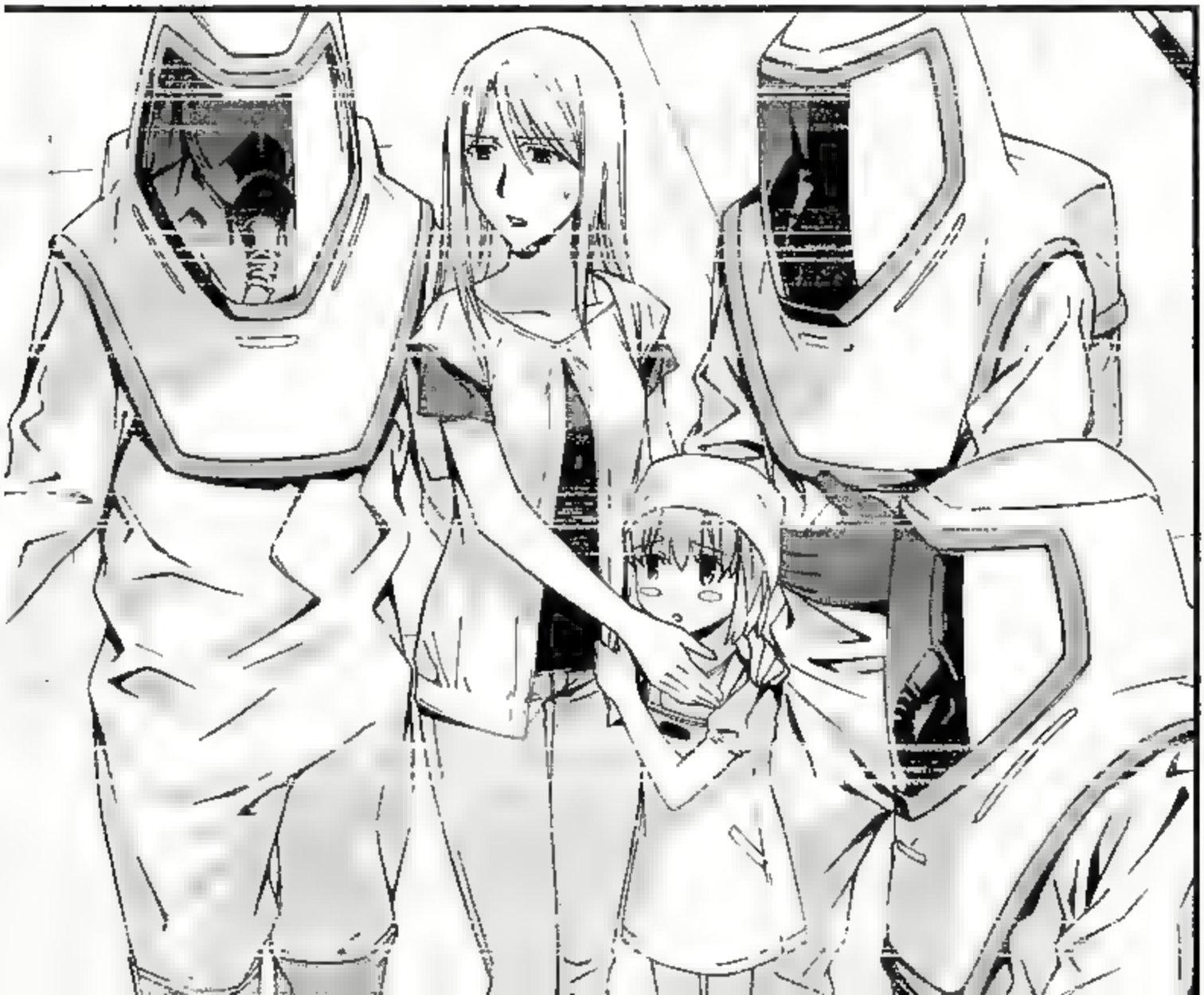
内偵してたなら
分かるはずだ…
彼女……
どうなったんだ!?


……
こちらの質問には
答えないのに
答は欲しがるのね
そういうとこ
自分勝手だと
思わない？

知りたければ
質問に答えることね
確信した
室長は何か
知っている
隠した上で
こちらを
揺さぶってくる
……まさか…
吾妻さんは…

こいつらが!?

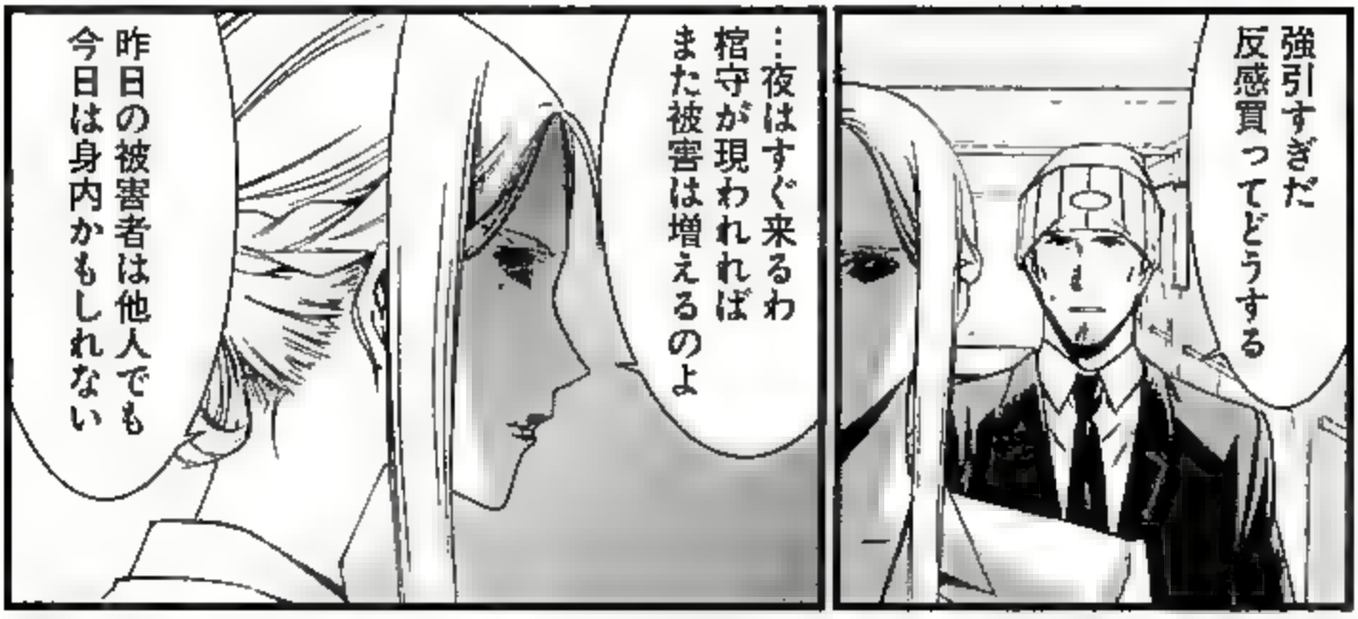
…スゴイ
目つきね
ピピッ!
でも早く
話した方が…
ああ 彼女達も
着いたわね

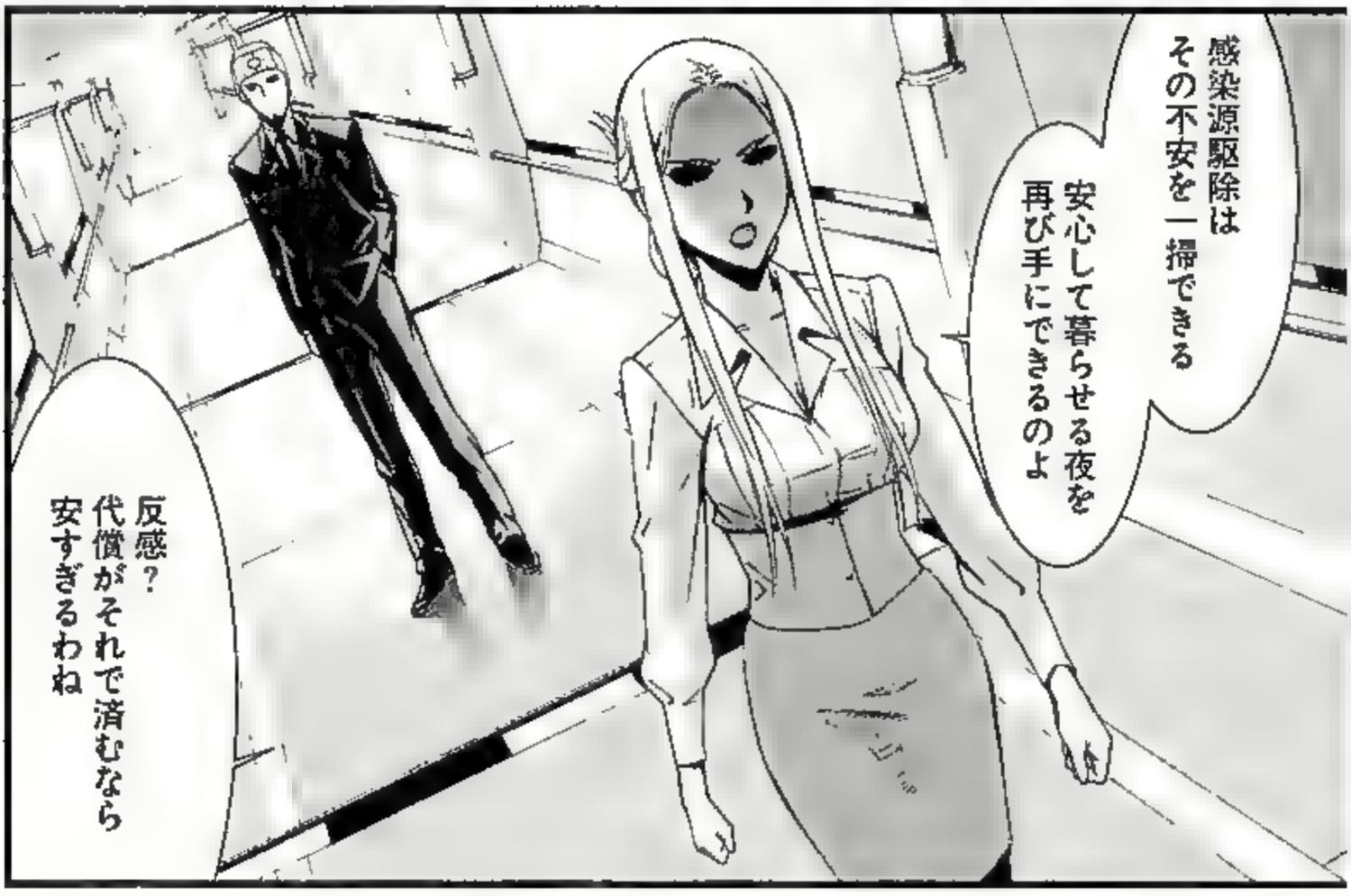


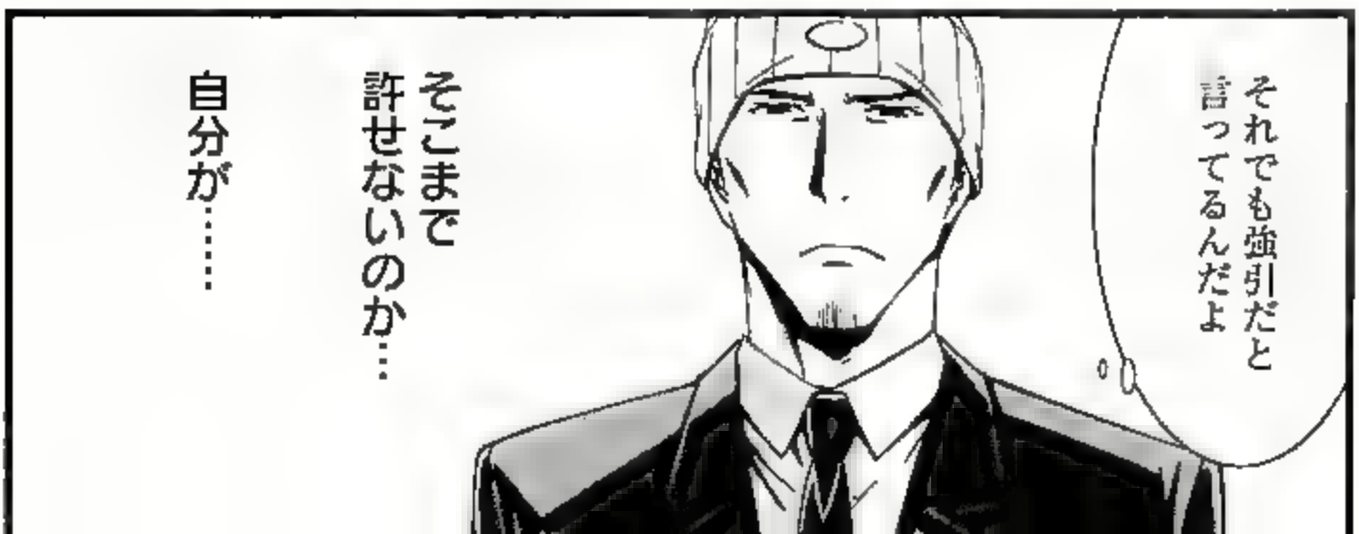
このとおり私達の保護下にあるわだから大人しく…
ボコまえらあ!!
こいつ…!
おとなしくしろ…!!
ドゴ
顕醒(けんせい)…できない!?
ここでは刃旗使いは無力さ

対棺守力場相殺拘束室
……通称〝鳥かご〟
処理班の持つ
ジャマー・ポッドの
発展設置型だね

言ったろう？
核の研究も
少しずつ
進んでるって
…まぁ いいわ
話す気になるまで
そうしてなさい
先にネーネちゃんに
聞くことにするわ
…彼女のこともね


強引すぎだ
反感買ってどうする
…夜はすぐ来るわ
棺守が現われれば
また被害は増えるのよ
昨日の被害者は他人でも
今日は身内かもしれない


感染源駆除は
その不安を一掃できる
安心して暮らせる夜を
再び手にできるのよ
反感？
代償がそれで済むなら
安すぎるわね


それでも強引だと
言ってるんだよ
そこまで
許せないのか…
自分が……

だが 余計な
火種は目的地を
遠ざけるぞ……

どうして!?
ネーネちゃんに
会わせてよ!
ですから あなたにも
感染の危険性が
あります!

ネーネ…静流さん…
B4F隔離検査区画…
…この先に…?

あなた達が厚生労働省の国立感染研究所の対策室でネーネちゃんがウィルス感染による遺伝子変異体？
そんなこと急に言われて強引に連れて来られて納得できるわけないでしょ!?
半年近く一緒に暮らしてるのよ検査だって！感染の兆候なんて…
ならその特異性はご存知のはずだ「今は大丈夫でも変化の兆候は…」

あの先は記憶処置室…？
2人をどうする気…

動くな！
有栖川レナ！あなたには室長から確保命令が出ている！
おとなしく…

ドオ
ドオ
くっ！
しまった
つい…
レナ…
ちゃん？
くっ…
処理班を呼…
ぐっ
ピニュ

なにが
ついデスのよ
足グセの悪い…
あがが…
クララ先輩
ジョー先輩！
ジュウウウ
なかなか
オモシロそうなことに
なってるじゃねーか！
オレもまぜろ

静流さん
大丈夫ですか？
レナちゃん
あなた… いえ
あなた達
一体……

…驚いたな
これは……
なに？
分かるように
言ってくれる？

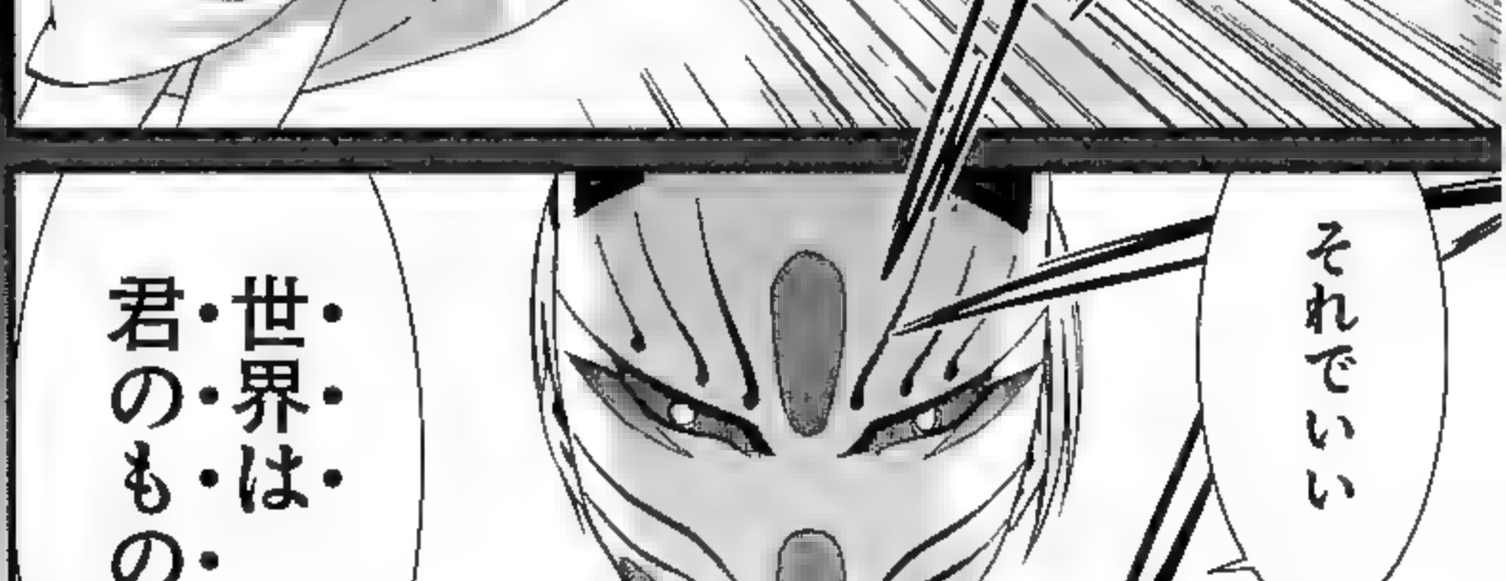
人間と同じように
見えるが…
数値的には
まったく別の何か
だということさ！

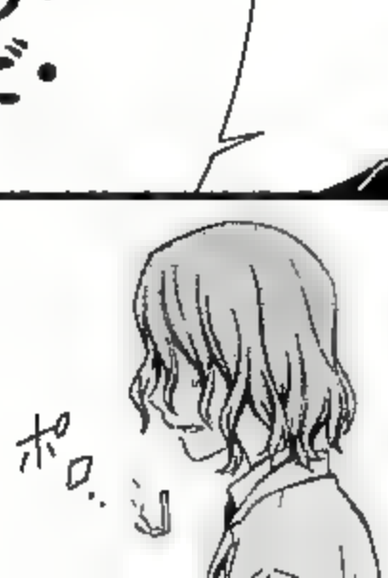
眠ってるのにも
かかわらず
この顕醒反応
共振導入剤を
投与してみよう
もし彼女が
感染源なら…
これで……
また…
このゆめ…
やっぱり
呼んでる…
行かなきゃ…
いつも手を
つかまれて
止められる
でも…
今度は…

やあ
やっと
つ・な・が・っ・た・

ネッ…
かんせんげん
パーパの
キライな人…
ハハ…
あんまり嫌わないで
ほしいなあ
それに僕自身が
感染させてるわけじゃ…
まいいや
あのときのプレゼント
やっと開けてくれたね
これで直に話せる
改めまして
ごきげんよう
ネーネ……いや
最後の姫様
え…
ひめ？
ああ その話は
また後で
困ってるね
パーパのピンチだ
ブゥン
ネッ!?
パーパが？

ああ この通り
すぐ側で
こわいおばさんに
捕まってね
このままだと
大変なことになるね
ネッ
しけい!?
極端だな
…まあそんな
とこかも
助けたい!!
そうだね…
じゃ 助けよう
ニィ・・・
どうやって?
簡単さ……
思い出すだけだ
自分に何が
できるか…
じゃあ
自分が
何者なのか


それでいい
世界は
君のものだ


ポロ…

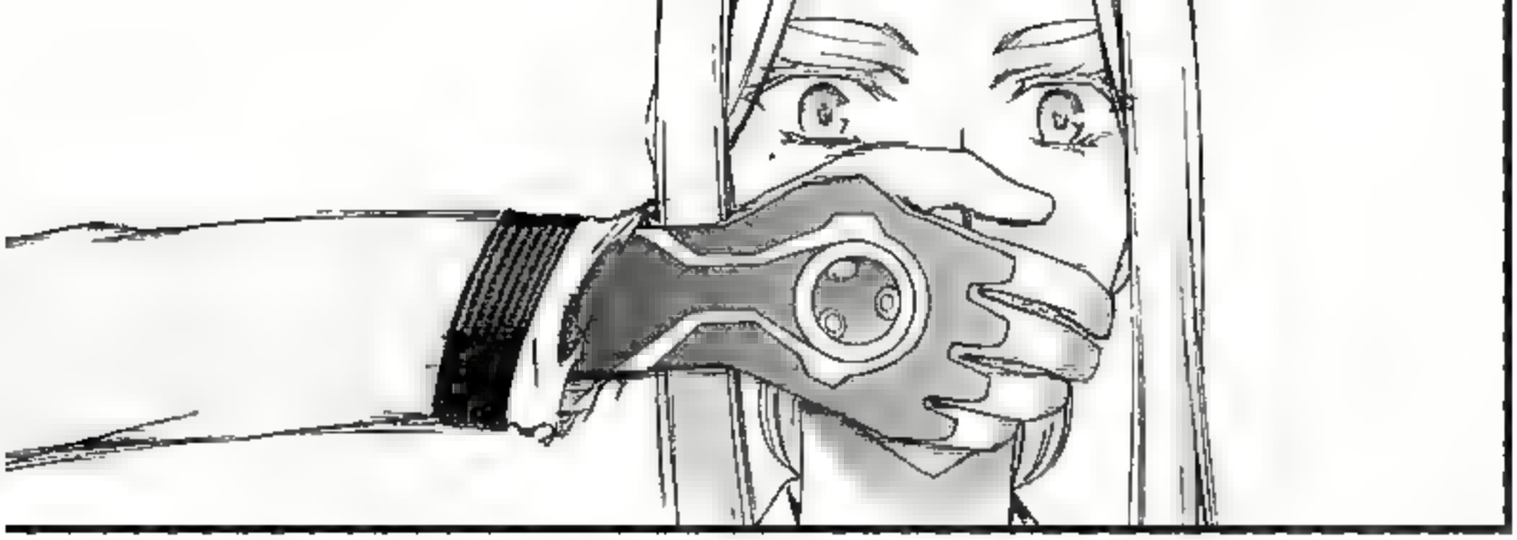
消えた…
顕醒反応は!?
モニターしたままです 異常ありません!!
いや…いつからいなかった? 覚えてない
現にいないじゃないか!
まるで…いないことを今 思い出したかのように…
いや… 移動してます!
…これは… 鳥かご!?
78号のすぐそばです!!
ネー…ネ?
ジジ…

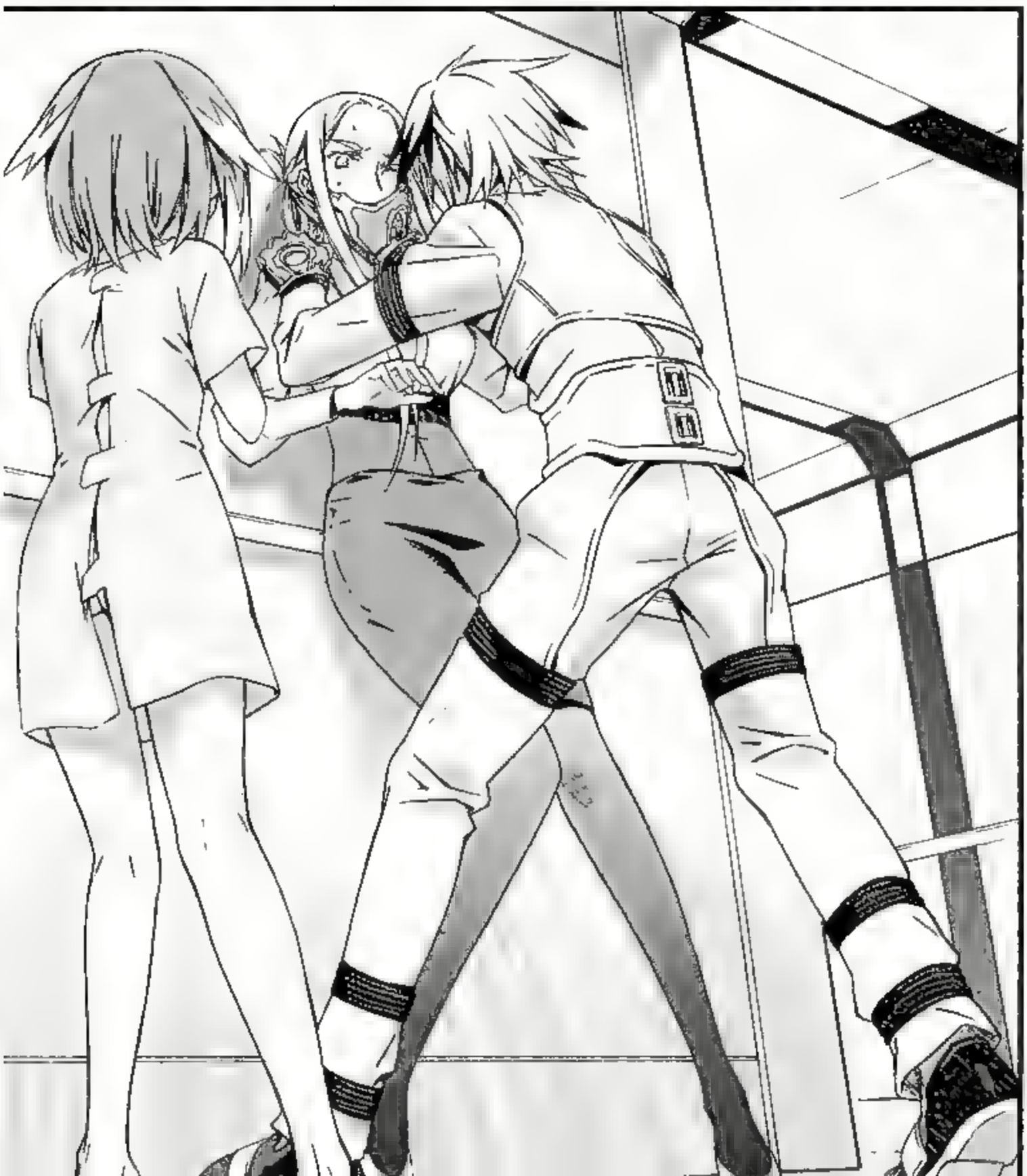
助けにきたよ
パーパ！

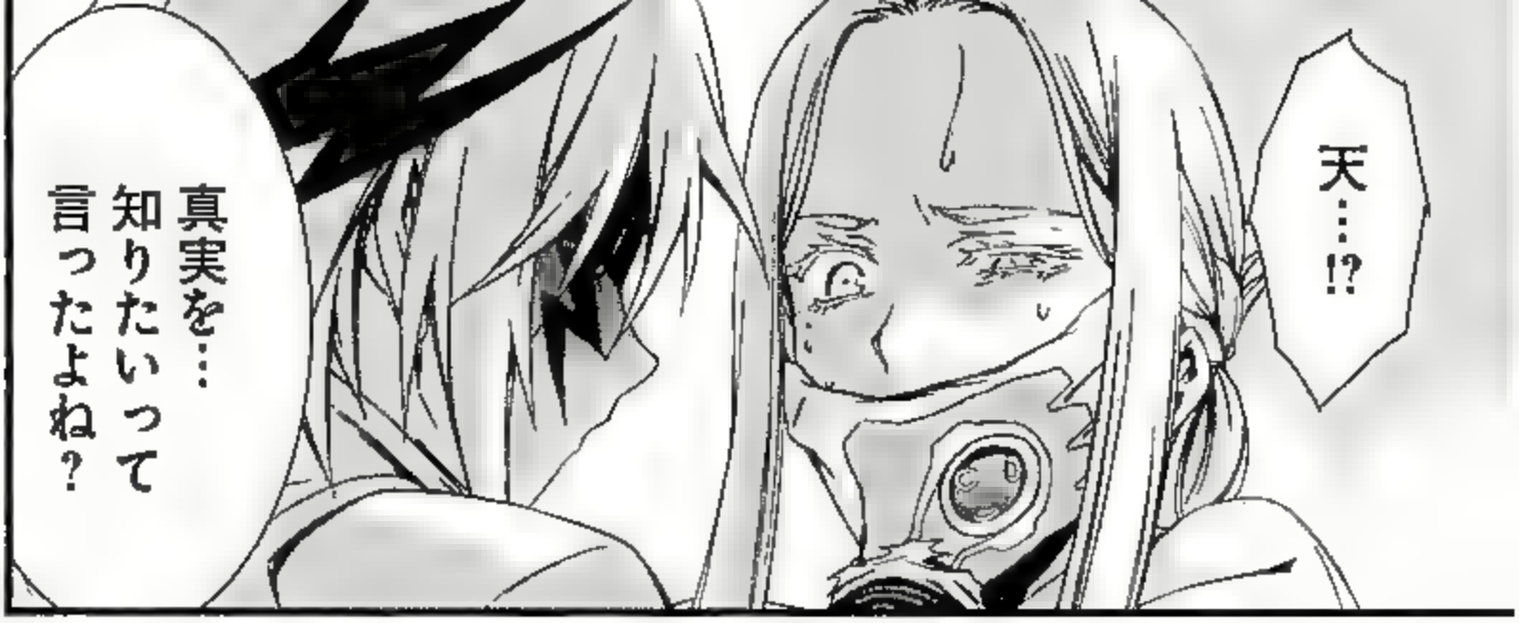
!!
…いない!?

ロック開いてます!
顕醒反応は!?
それが…今度はモニターが真っ白で位置特定できません!!

人間が消えるわけないでしょ!?よく探して!
イッシ
何してるのかしらまったく…






天…!?
真実を…
知りたいって
言ったよね?

奇遇だね
オレもだよ!

様ー
ギシ…
だんな様ー
【第42話】
終了しました
Cancel
だんな様ー
大変ですよー！！
だん…
ひゃッ！
だ だんな様…？
どうなさいました？

…解読が終わりました
F・L・A・Gの
暗号化ファイルのね…
え!?
じゃあ…
…その話は
また後で
どうしました?
あ ハイ
お客様です~
ジョーさん達が…
?

お客…?
……あ

あなたは…
天海君の…

第42話
風間病院

78号被験体が
消えて数時間——

なぜ誰も
気づかなかった
!?

駐車場のゲートを
本人の社員証で通過…
消えて20分後だ！

社員の認証チェックは
真っ先になっていた
ハズだろう!!
ふし穴にも程がある!!

室長もまた
行方不明になっていた

すみません…
見落としていた
としか…

優秀な彼女達が
なぜこんな
凡ミスを……

記録は
ウソをつかない

しかし ウソに
気づかなければ
それはウソじゃない

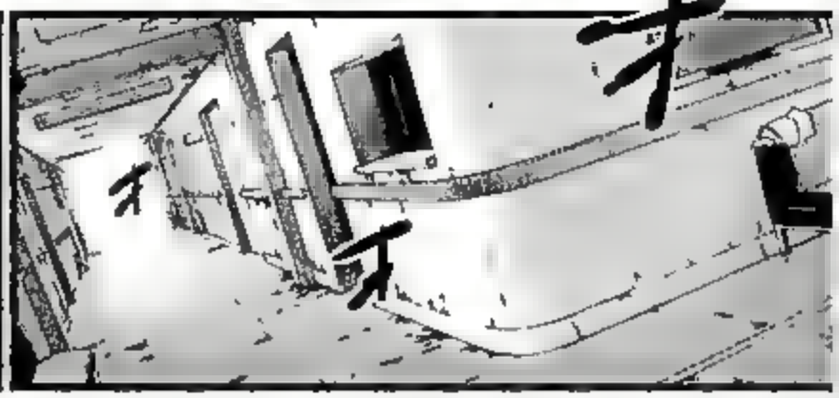
どういうことだ
迫水？
こう考えれば
分かりやすい…
〝我々全員いつの間にか
彼らに興味を失う暗示を
かけられた〟…とね
だからこちらには
記録に潜むウソを
認識できないんだ

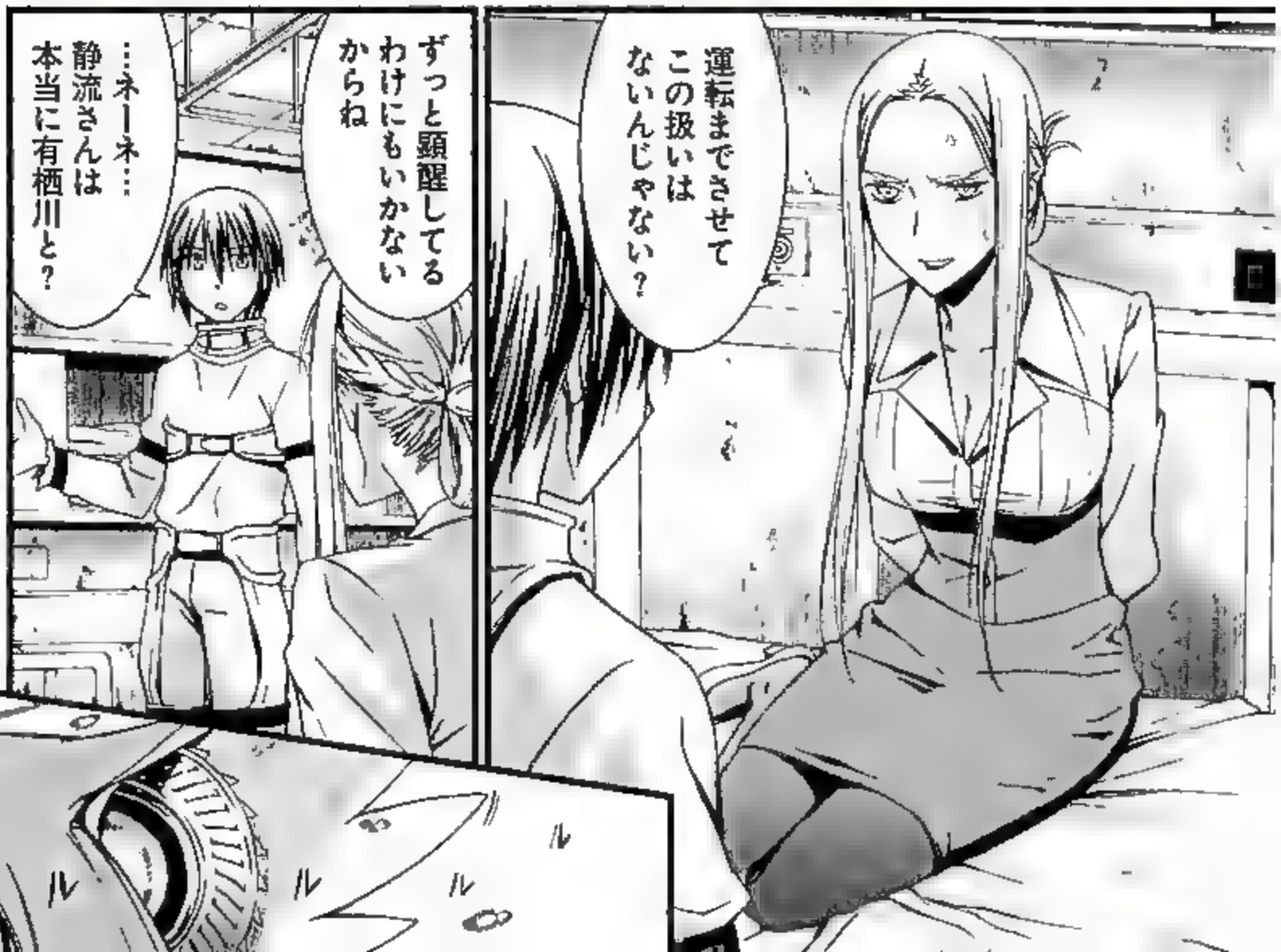
神崎さんだけが
気づけたのは……
！
警戒態勢のため
顕醒中だった
からか！
さっきは

捜索中の刃旗使いを
全員呼び戻して下さい
顕醒状態で全ての
記録をチェックする
必要があります

関係者以外立入禁止
私有地に付き、当敷地内に
無断で立入らないで下さい!!

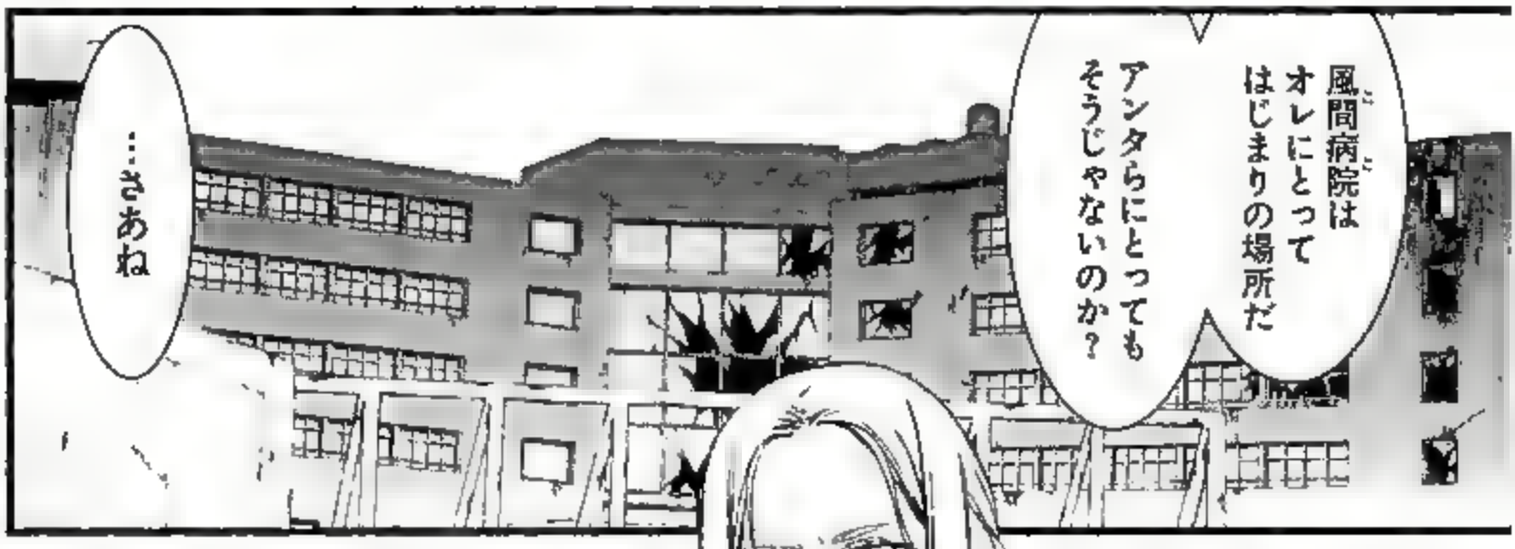
…ひどいわね




運転まできさせて
この扱いは
ないんじゃない?
ずっと顕醒してる
わけにもいかない
からね
…ネーネ…
静流さんは
本当に有栖川と?
ル
ル
ル
ル
ル
ル

ホントだよ！
ジョー達も一緒！
本社から
だいぶ離れた
そうか……
……
…ネーネ
上で見張っててくれないか？
ネ…ちから使っていいの？ 前にパーパ ダメって…
……
本当は
ダメだ…
でも今は緊急事態だ
仕方ない！
きんきゅー？
ネーネの力が必要だ
手加減いらない
一緒にがんばろう！
ネッ！
じゃー
行ってくる！

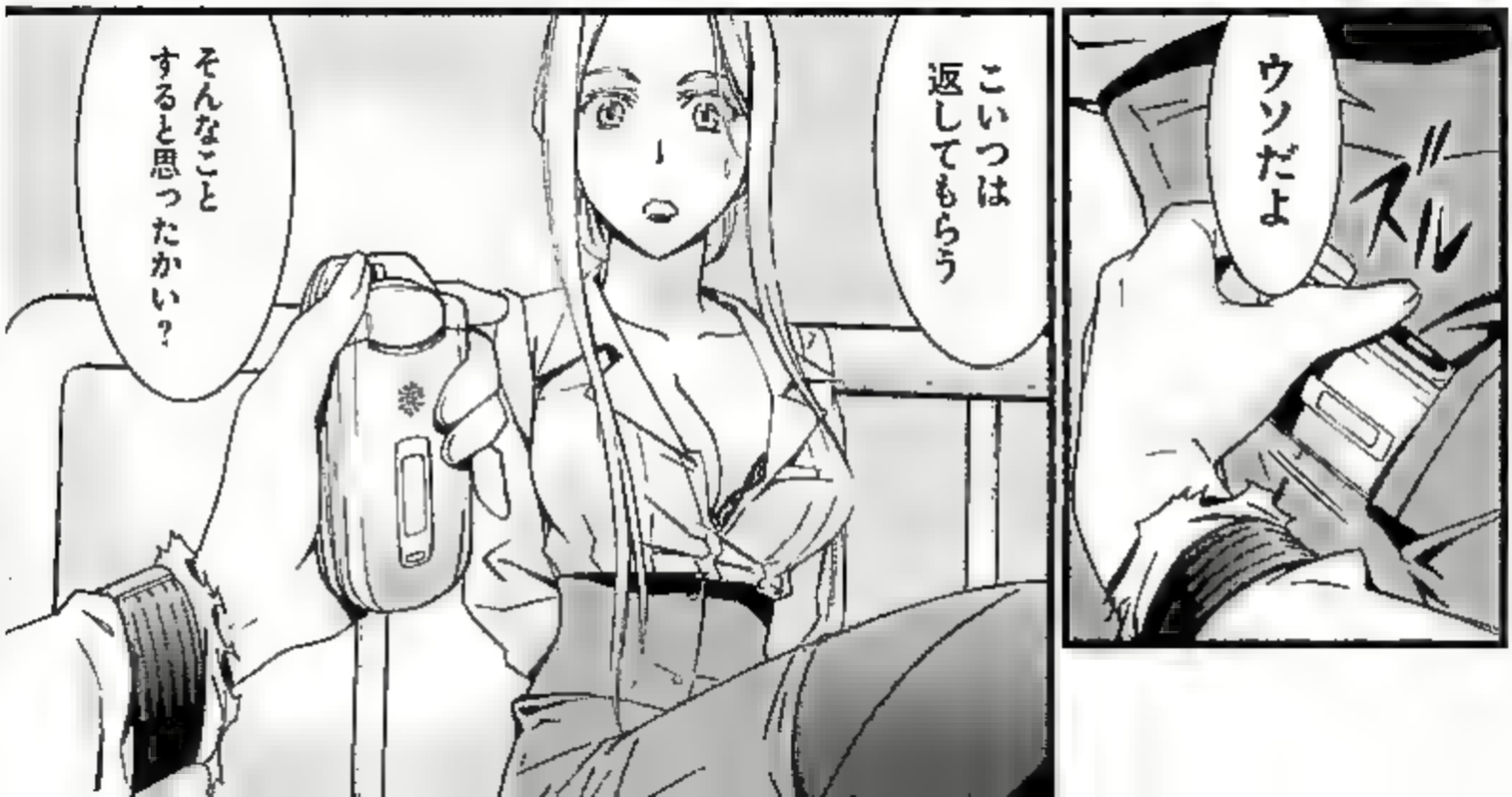
…大した口車ね
しかし…どこに連れて来られるかと思えば…


風間病院はオレにとってはじまりの場所だ
アンタらにとってもそうじゃないのか？
…さあね

そんな所で子供を遠ざけて何が聞きたいのかしら？
何ができるっていうのかしら？
童貞坊やに
…それも内偵して言ってんの？最低だなF・L・A・G

そうだな…
「アンタでそんなモノ
捨てることも
できるよね」

ぐぐぐぐ!!
……


ウソだよ
ズル
こいつは
返してもらう
そんなこと
すると思ったかい？

冗談じゃない
魂が穢れる
枕に腰でも
振ってろよ
色ボケババア
な…
ケアアア
〜〜〜!!

…あんまり
調子に乗らない
方がいいわよ
坊や
…

すぐに追手が
あなた達を
追い詰めるわ
あなた達の居場所
社会的地位 未来…
全てに渡って!
あなたの家族が
あなたを呪いながら
この東京で餓死させる
ことだってできるのよ!

…前から思ってたけど
小物っぽいよねアンタ
小…!?
私情優先っていうかさ…
ふふ
ガーン
ガーン
だからさ…
それをやれるのは
アンタが戻れたら…
の話だろ？
F・L・A・Gってさ
けっこう脆そうだよね
母体は巨大とはいえ
一企業 その存在は
外部には極秘……
大体 ケータイ会社が
ケータイ使ったら
化物になるって事実
世間に隠してるの知られたら
致命的じゃないかなァ
マスコミに
リークを？
ムダよ！
私達が押さえて…
あの〝スラガ〟の
話ならね
ムダじゃないさ
いくらでも
聞きたいハズだ
!!

「それにずっと想定はしてたさ」
「ネーネがF・L・A・Gにバレたら」
は……
ハッタリだわ！
そうさ大ウソだ！
準備ゼロ！無計画（ノープラン）！口からでまかせ！
そんなことできる…わけ…
「全ての刃旗使い相手に一人で戦う選択肢もね」
でもそれこそオレの唯一の武器だ!!

「信じなくていい
まず手始めに
アンタだ」
信じ込めばいい
アンタが
〝天海陸はそれを
やれる人間だ〟って
〝迂闊に手を
出すとヤバイ〟と
「このまま だんまりなら
アンタの首を突き付けて
開戦の合図とする」
「まずは耳から…
刃旗だと微調整
難しいな……」
それで均衡は
成り立つ！
だから早く
早く折れろ！
〜〜〜〜!!

…何が
聞きたいって
言うの…!?

室長…佐和子さんは
それでリクさんを？
リックンは
そんな危なっかしい
ことを秘密に？
アリスさんも
知ってて黙ってたと!?
…本来なら最優先で
報告すべきことだったと
思います…
あえて…言わな
かったんだね…？
……ハイ…
リクさんは
なんでそこまで
内緒に……
うう…
私達 信用ない
ですねェ～～～
まだ…止まったままなんだわ…
静流さん…？
知らなかった
リっちゃんが
そんな世界に…戦いに
関わってたなんて
…いえ…
本当は
気づきかけてた
その兆候は
いくつもあった…
でも……
聞くのが怖かった

天音ちゃんが消えて
壊れてしまった絆…
2年たってようやく
戻りかけていた絆
それがまた壊れて
しまうのが怖くて…!
だから…それがあの子を
止めてしまっていたんだ…
あの子は今も
独りっきりなのね…
独りで抱え込んで
独りでもがいて…
私には…
届かない所で…独りで…

ジョー!!
……止めんなよ隼人!
久々にオレはムカついてんだ
少年(アイツ)は何も分かっちゃいねェ
あの世で洋平が嘆いてるぜ!
ちょっと待って下さいマセ兄サマー!
スキ…
……洋…平…?
「関係ありません」
「なんでもないですよ」…
今は…思い出さなくてもいい…
……でも…

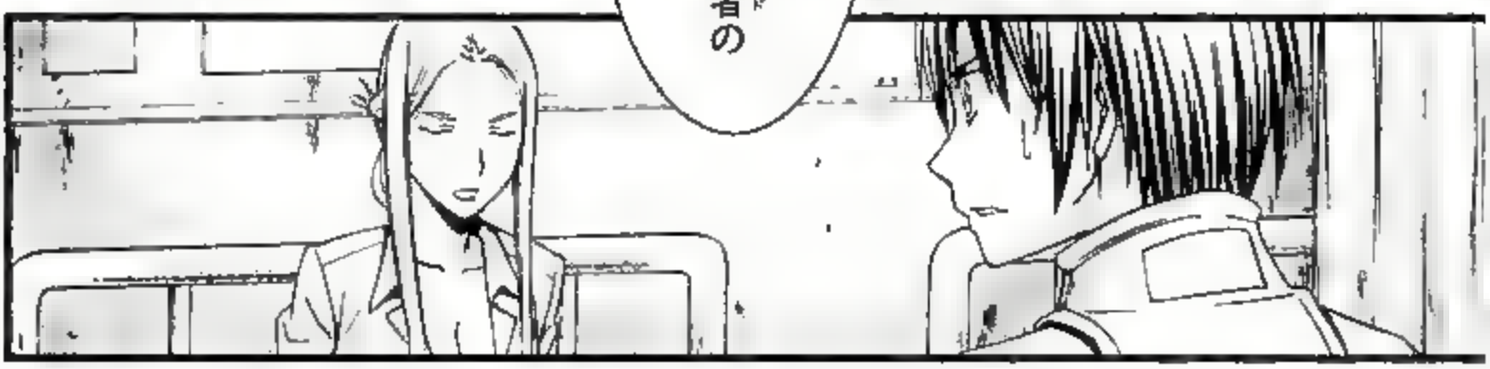
でも… いつか
思い出して下さい
あなたにとっても
懐かしいはずの
その名前を…

天海さん…
あなたの安全は
我々が保証します
安心して下さい
ハイ
それと感染源だが…
まずはネーネ君の
疑惑を消さなくては
ならない
〝お面の黒スーツ〟
ですよね
そのためには天海君の
証言が必要だが…
月代さん

私が探します
パートナー
ですから
ハア
ハア
ハア

天海陸は
どこにいる…？
彼の行きそうな
場所…
気にしている
こと……
ハア
ハア
ハア
あなた達……
オオオオ

この風間病院は
かつて 摺失反動(ロストバウンド)患者の
収容施設だったわ



!?
民間の病院だろ
なんでそんな…
つーか元 風間ん家でもあるし

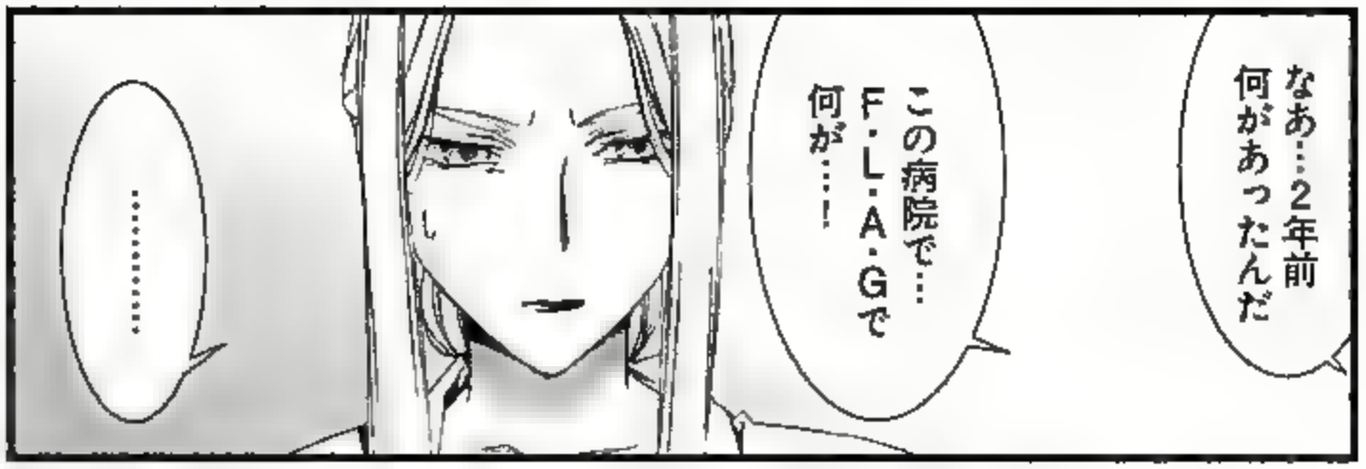
確かにNEFT…
時路グループの
系列病院ではないわね

でも摺失反動症候群(ロストバウンド)に
気づいたのはF・L・A・Gより
ずっと早かったのよ
NEFTが棺守という
存在に辿り着けたのは
この病院に摺失反動(ロストバウンド)の患者が
精神疾患の一種として
何人も収容されていたから
それで設立された
ばかりのF・L・A・Gと
共同で患者の保護と
研究を行うようになった…

火災の後は
時路系列の医療機関が
患者の収容と研究を
引き継いでいるけどね
……冬悟は
そのことを…？
私も風間君が
刃旗使いと分かったときは
ビックリしたし
関係を洗ったけど…
それはないわね
そのことは当時から
一部の関係者以外
極秘……
病院側の関係者なら
……院長ぐらいかしら

院長…
風間春樹
…冬悟の兄貴！
風間君
急いで！

オレ分室なのに…
いいのかよ
人手が足りないんです
君は本社預りでもあるし
手伝って下さい！
せっかく来てるんだし
……ウソだろリク
脱走なんて…
何やってんだよ
……！

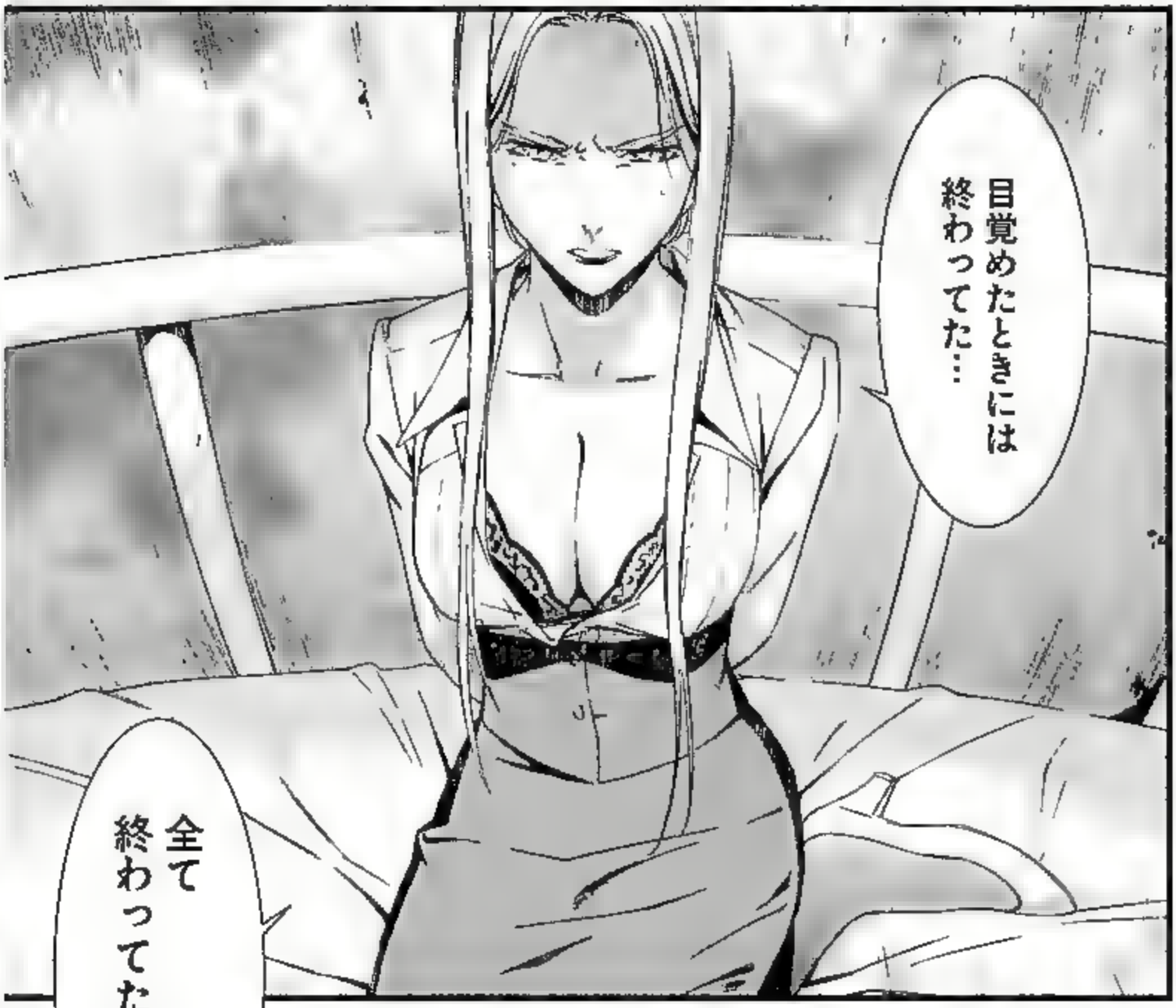

なあ…2年前
何があったんだ
この病院で…
F・L・A・Gで
何が…！
……

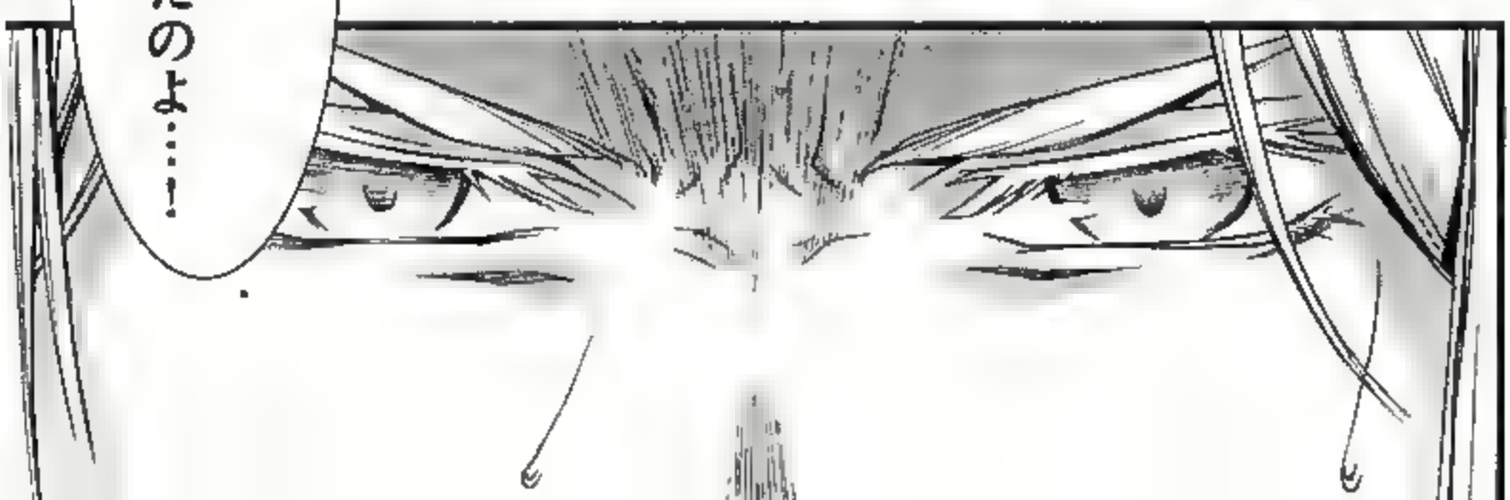
…作戦履歴なら
F・L・A・Gの
サーバーにあるわ…
刃旗使いならその携帯でも
閲覧できるわよ
ムスッ

オレは生の情報が
知りたいんだ！
アンタは〝2年前〟の
当事者だろ!?
なんだ急に
口ごもって…
ピッ！

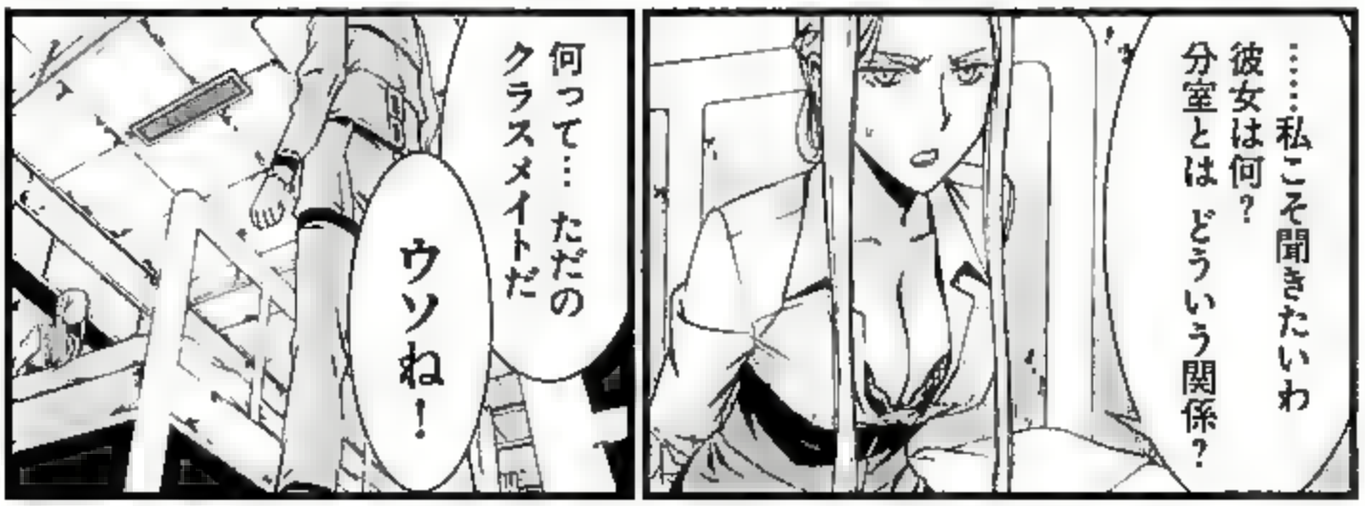
うわ！
有栖川から!?
ブブブ

…当事者じゃないわ


目覚めたときには終わってた…


全て終わってたのよ…！

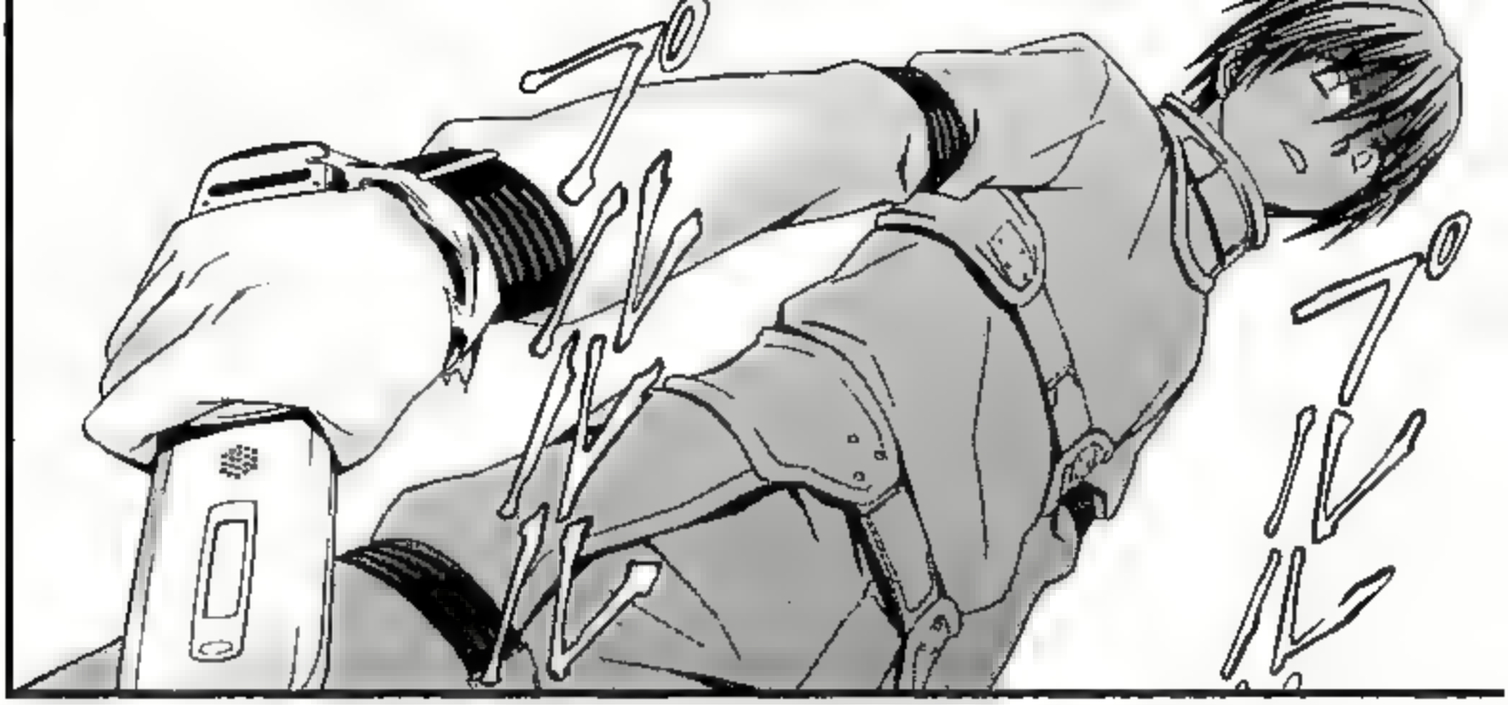
なんて目だよ…！
マズイ顔に出る…！
……質問を変えよう
吾妻さんをどうした？


……私こそ聞きたいわ
彼女は何？
分室とは どういう関係？
何って… ただのクラスメイトだ
ウソね！

彼女…
刃旗狩りと接触してたわよ

な…に？
ウソじゃないわ
あなた達を内偵していた諜報員の報告よ
諜報員はその報告を最後に行方不明……
一週間前のことよ

グラ…
ウソだ！
だからあなたの監視……鳥かご作戦を早めたのよ
あなたや分室が彼女を介して刃旗狩りと通じてる可能性がある
彼女は本気で憧れてた!!会ったことあるなら…あんな熱っぽく語らない…はず…
本来ならもっと内偵を進めてから…
まさか…それもウソだと？なんで……そんなことを…？


プルルルル

メール着信
……
ヤヤッ
有栖川から…
受信メール
有栖川
天満陸へ
このメールは
真崎さんの元に
転送されてき
ものだ
今彼女が
え？

転送メール？
真崎さんからの？
でも…彼女は
倒れ…え？
受信メール
小牧ちゃんへ
この前はごめ
本当は会っ
いけない
今は会えな
メールし

小牧ちゃんへ
この前はごめんなさい
本当は会ってお話
しなきゃいけないと
思いますが 今は会えない
のでメールしました
私は…
今 ある人と
一緒にいます

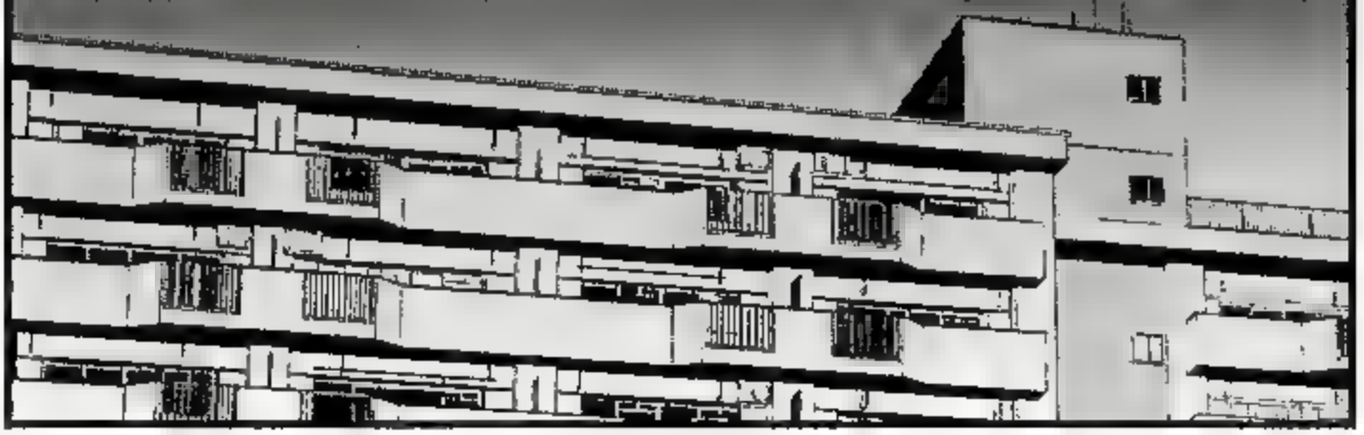
偶然会えた その人は 私の憧れの人

つまり…
彼女は
また…
きこえる…
本当に
タカオと
出会ってしまい
そして…
死んだ？
僕のウソが
本当になって
しまった……

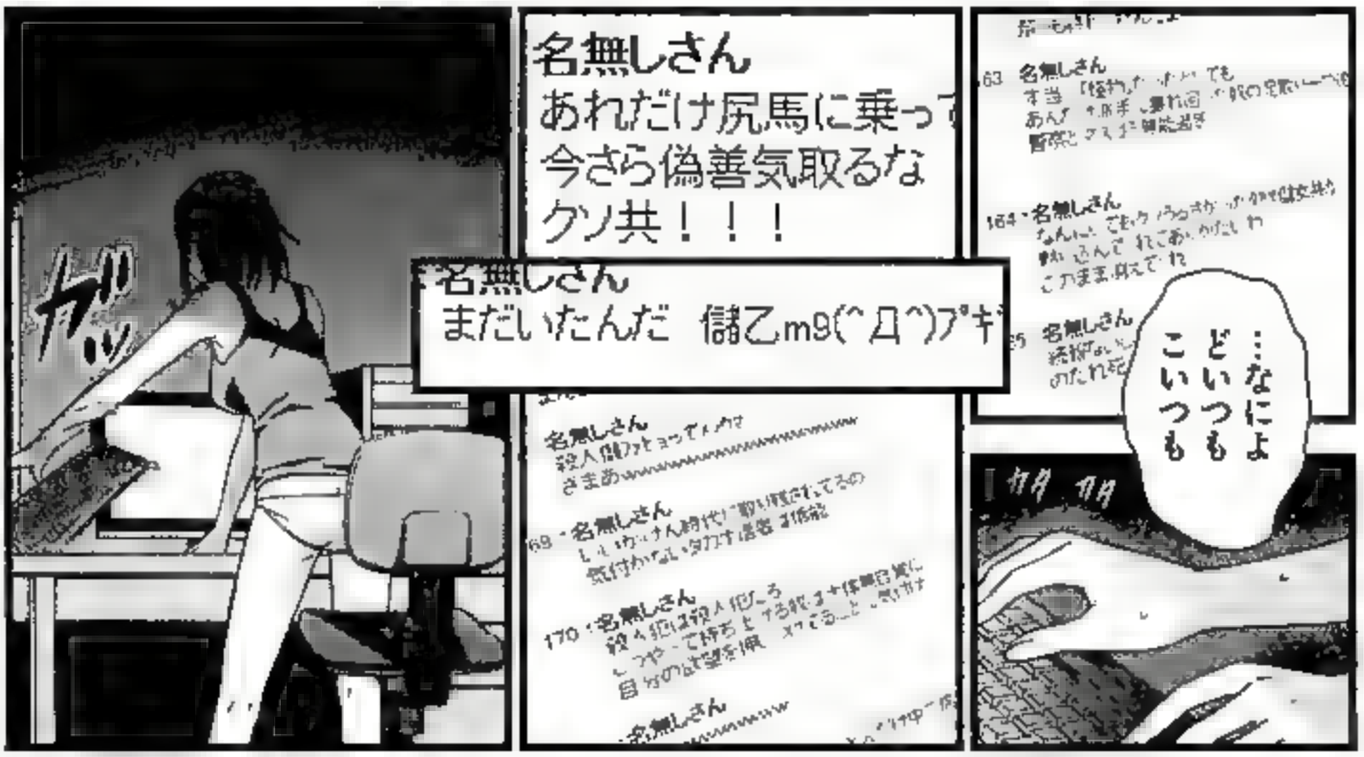
…どうしたの？
天海君…
小牧ちゃんへ――
私は…今ある人と一緒にいます
偶然会えたその人は私の憧れの人
受信メール
小牧ちゃん
この前はごめん
本当は会っていけないと
今は会えな
メール
彼女は本当にタカオと出会い…そして死んだ？
僕のウソのせいで……！

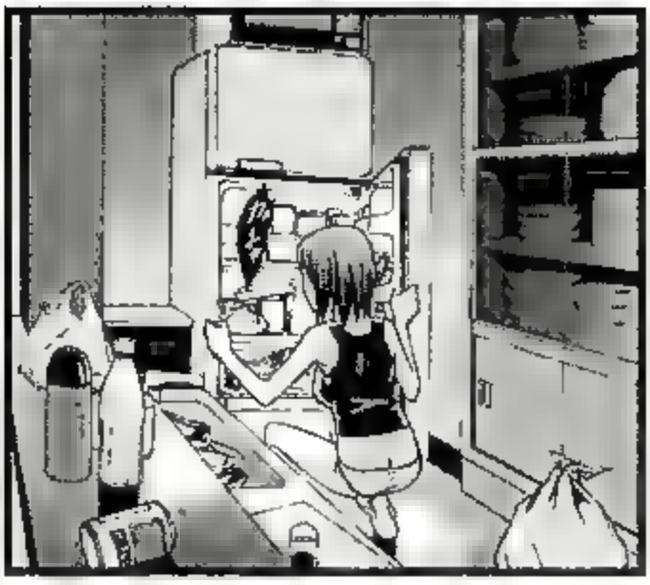
彼女に何が起きたか
僕は知らない
カン
カン
カン
カン
カン
じゃ…
また学校でね
あうん
――そう――
これは彼の…
天海君の知らない
物語
今からでも遅くない
君は日常に…
優しい世界に
帰るべきだよ
ボソ
優しい世界
……か……

第43話
吾妻結衣の7日間①



161：名無しさん
つーか今どき怪物もなくね？wwwwwwwwwwww

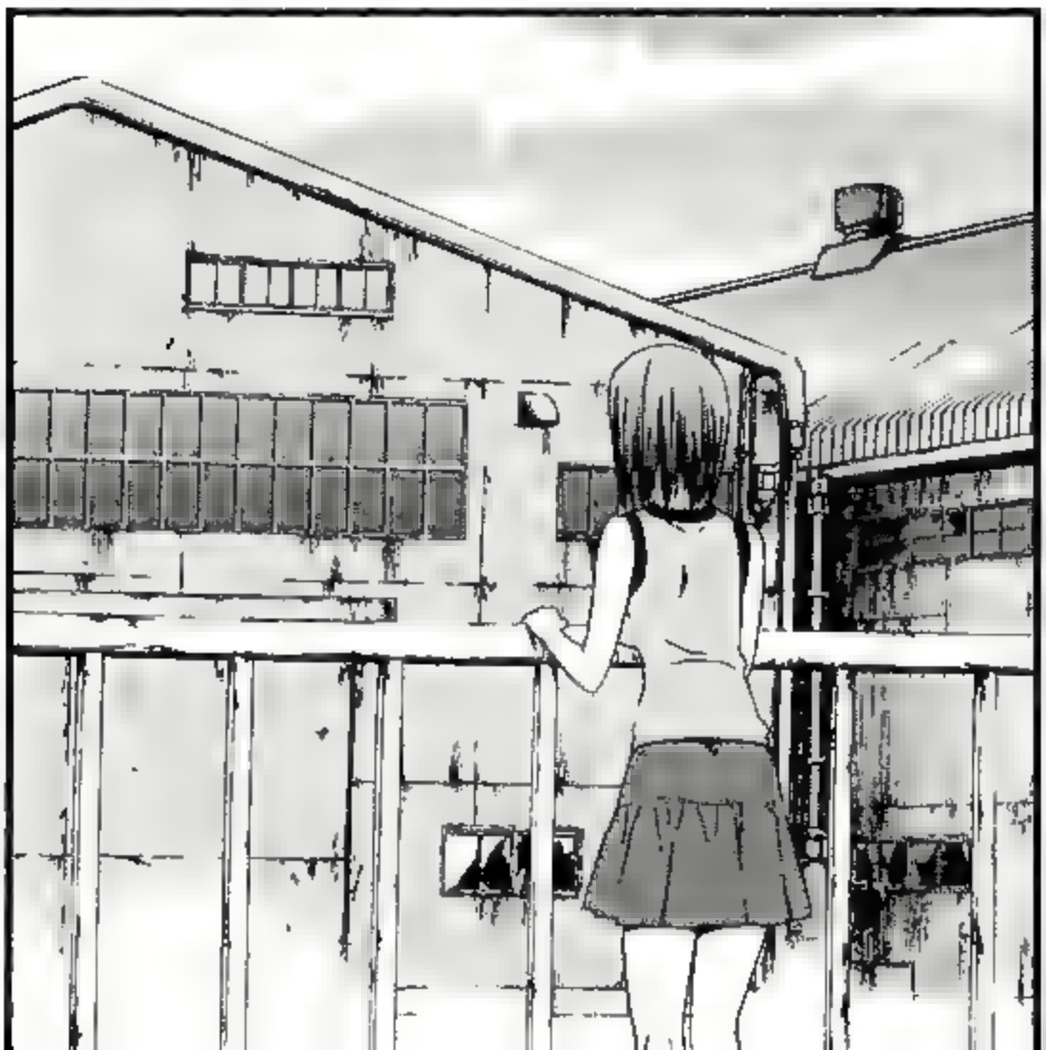




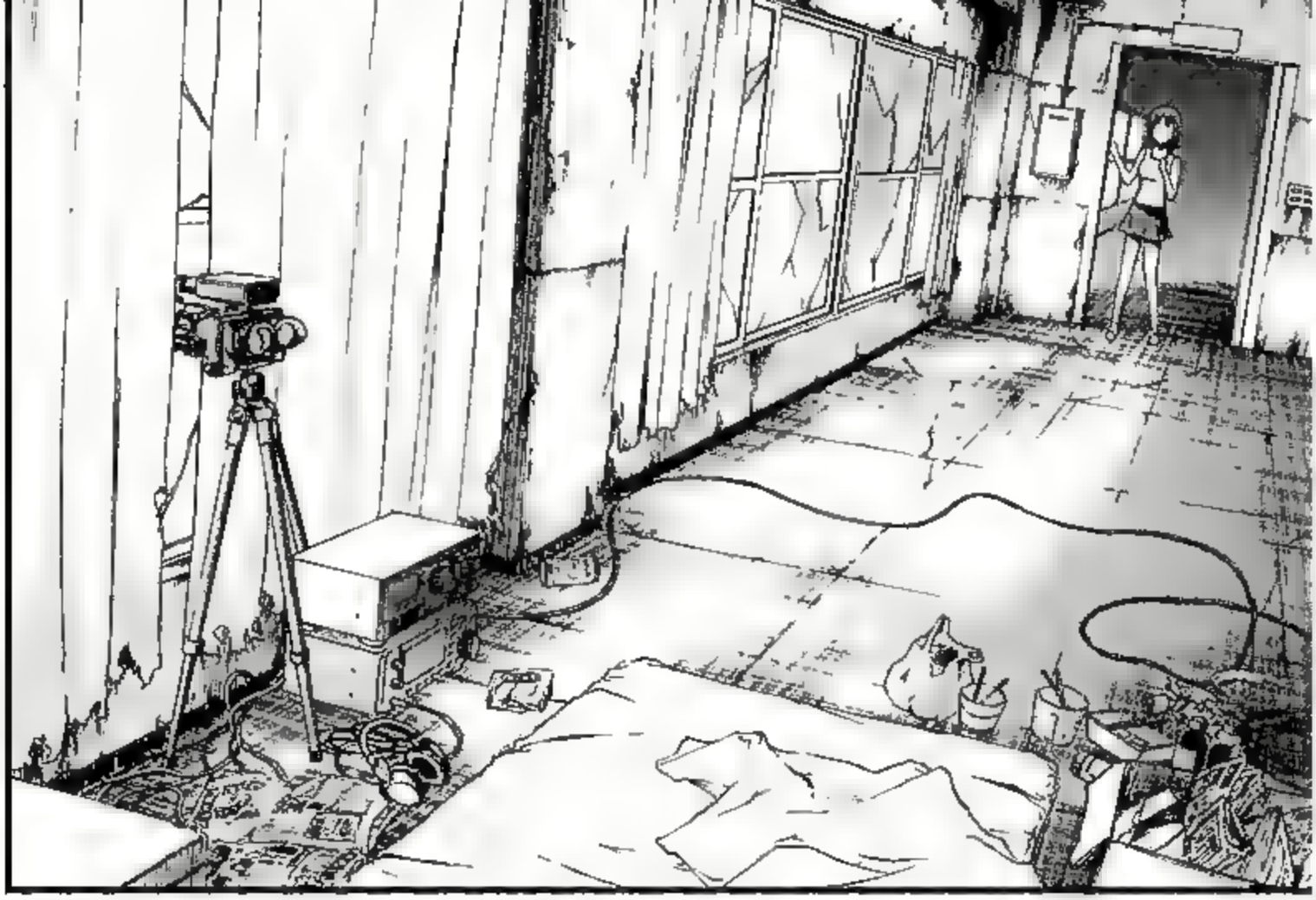
ここも
私の居場所
じゃない

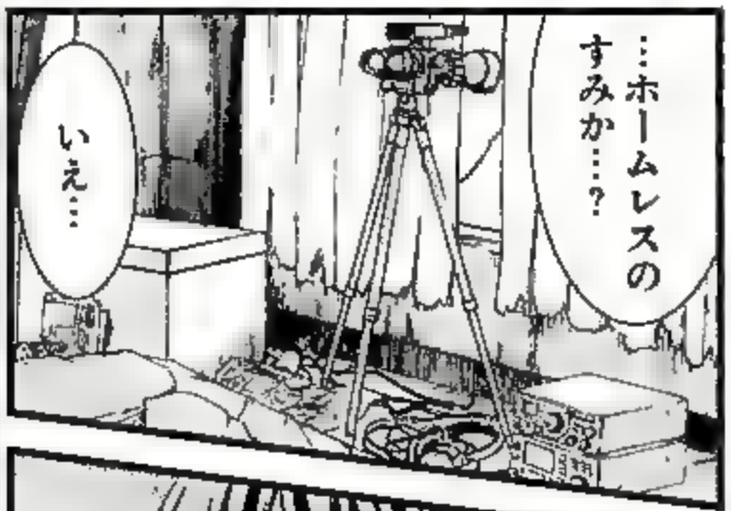
どうせなら2番坂のローサンまで行ってみよ
眠れない理由はなんとなく分かってる
あ そうだ 2番坂ってたしか…
彼の一言が妙に気に入らない…ただそれだけのこと

〝君は日常に…優しい世界に帰るべきだよ〟

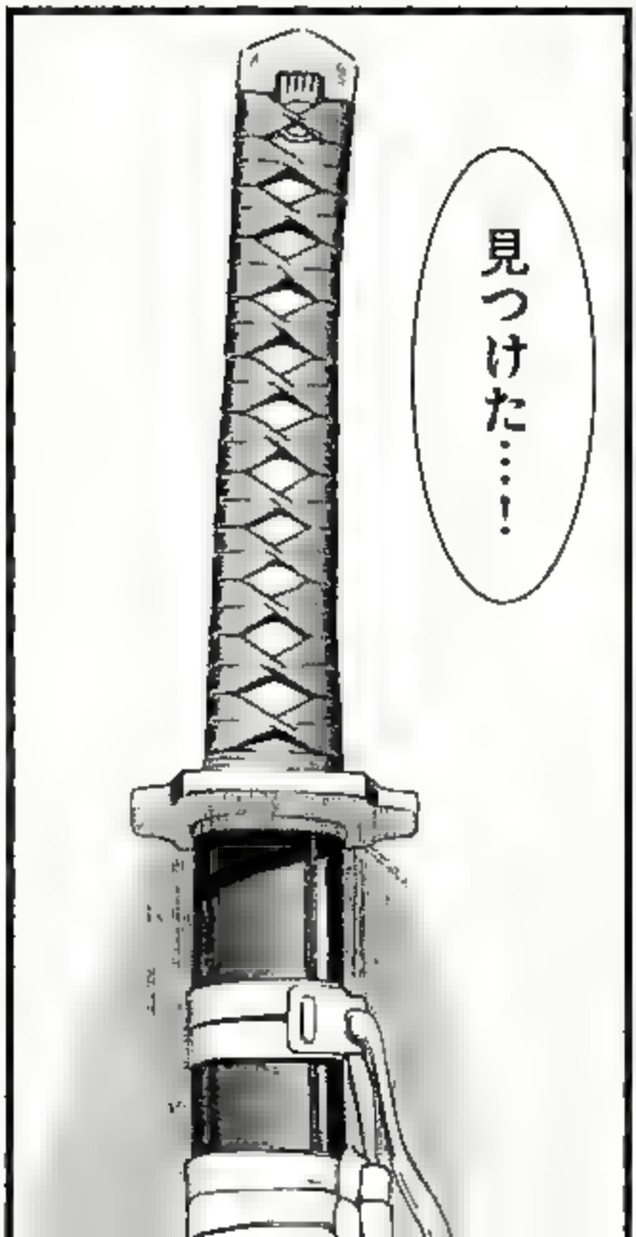


…別に
何かあるわけじゃ
ないよね
ゴッ
ゴッ
ここに来たのは
ちょっとした思いつき
今まで探したとこを
自分なりに調べて
みようと思っただけ
新しい発見が
あるかもって
思ったんだけど…
…ん？
ドクン
ドクン
ドクン
ドクン
ドクン
血？




…ホームレスのすみか…？
いえ…

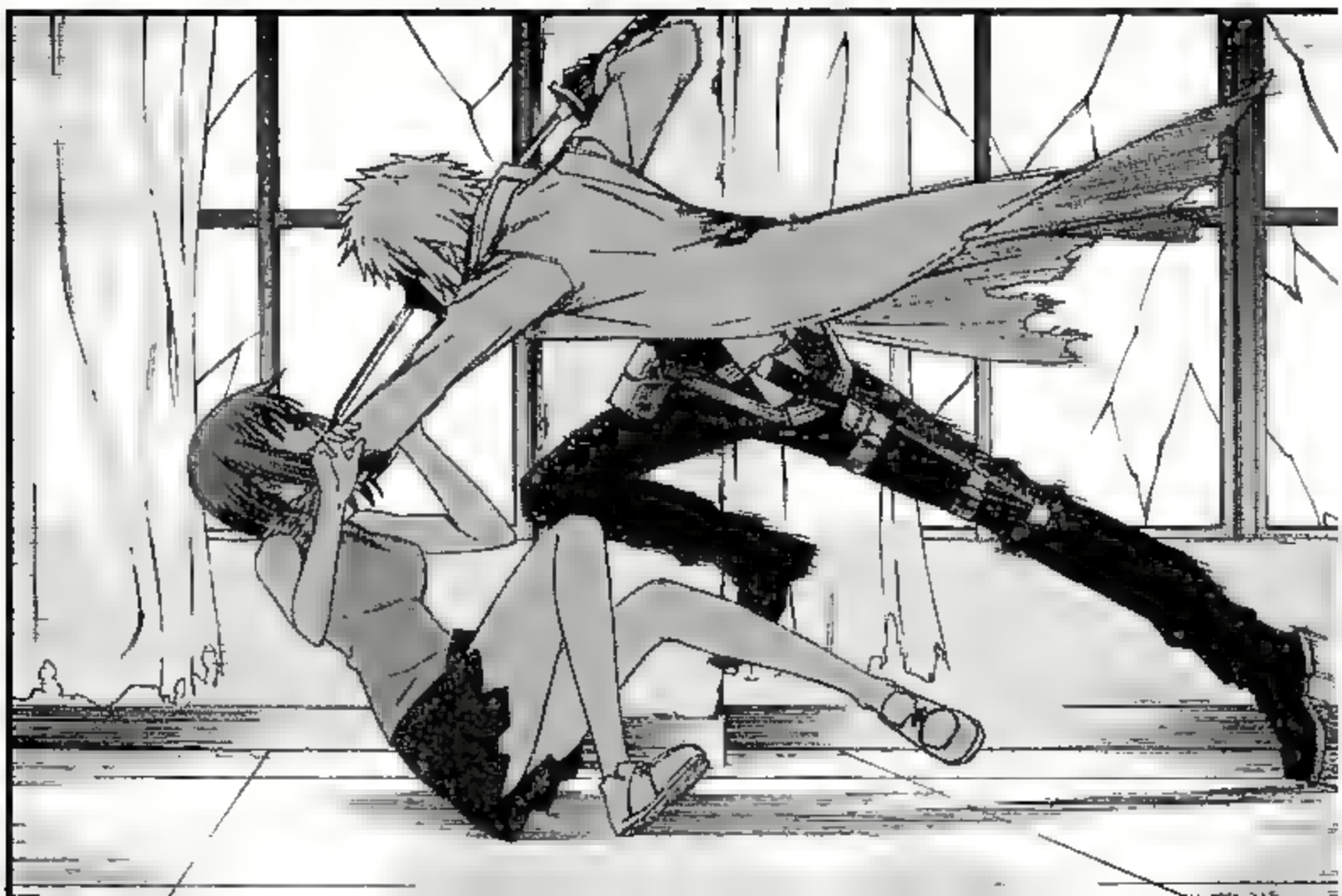
違う…
違うわ…！


見つけた…！

…誰だ…？
何してる…
タカオ…様

ど…どど
どうしよう！
あ あの
わたわた
あなたの
だ 大ファ…
とっさに
言葉が
出ないよオ……！

ユラ…



そうだ…
タカオ様は
殺人鬼で…
私なんか…
当然…
それとも…
さっきの奴と同じ
F・L・A・Gか…？
ズ…
…ジュリ……

キャ…
ぽぶっ
!?
タ タカオ様!!

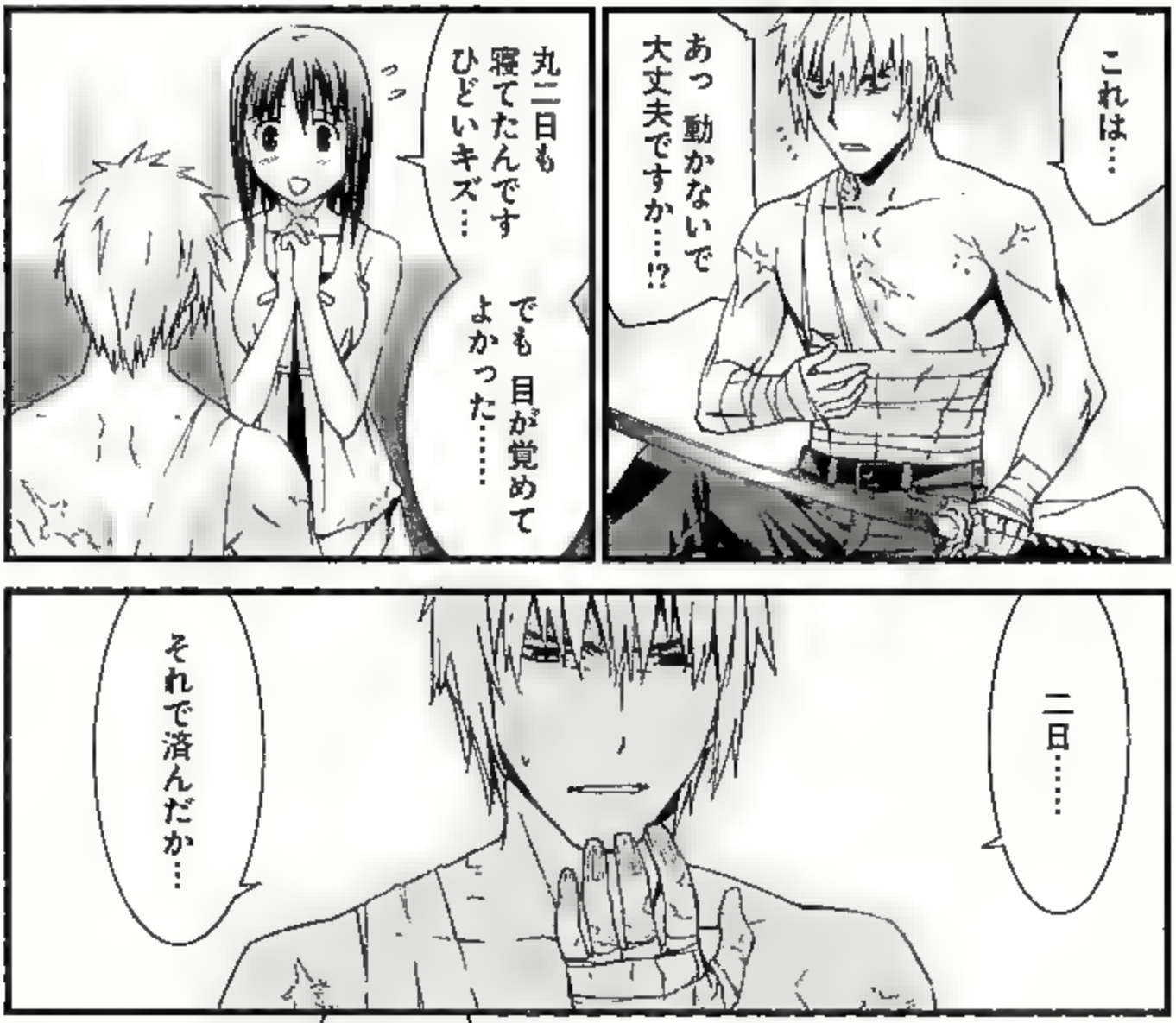
気分はどうだい？
〝三島考雄〟君
オレを…
はめたのか…
……
結果としてはね
君にはここで
〝死んで〟もらう
ああ 安心して
そのままの意味
じゃないから

出たぞオオオ
被疑者を確認!!
一人か!?人質は?
アップだ!顔とれ!!
またガキの凶行かよ!?
規模が違うって!
学生じゃ画使えねえぞ!
いいからとっとけ!

マスクミ
すがうぜろ
すまないが
君には
社会的に
死んでもらう
死んでる!!
死んでる!!
すみやかに
投降しろ!!
今すぐ
武器を捨てろ!!
こう見えて
紳士くん
こうかってるの
おじゃねえの!?
だから手を
警察に
告ぐ!!

…そうかよ…
バキッ!!
シロウ……!!

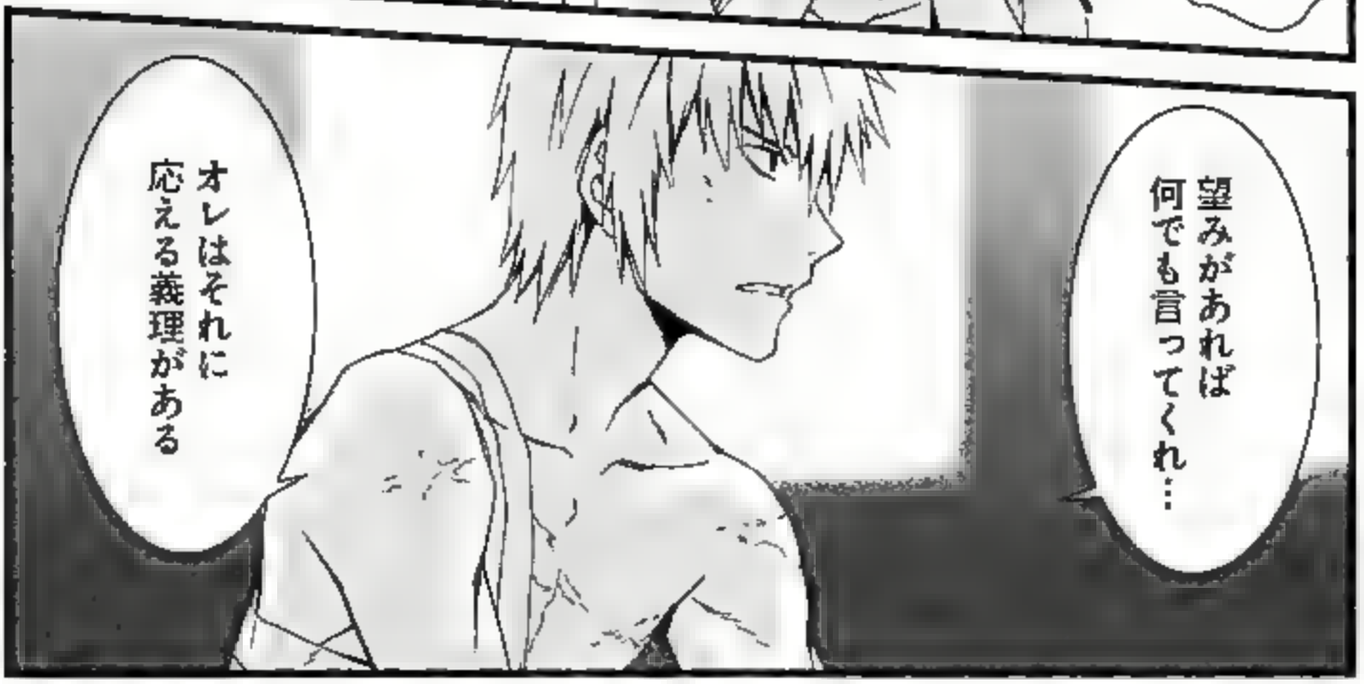
…誰だおまえ…ぐっ！
は……


これは…
あっ 動かないで
大丈夫ですか…!?
丸二日も
寝てたんです
ひどいキズ…
でも 目が覚めて
よかった……
二日……
それで済んだか…

…お前が
手当を?
ハッ
ハイ!
は 母が看護師
だったので!
こういうの一応
やり方は…
あわ 私
あ 吾妻結衣と
いいます…!
あ…の……
…覚えてません…か?
いや…
グッ
そうか…

ずいぶんと世話をかけてしまったようだ感謝する……
ありがとう
か…かわいい!!!

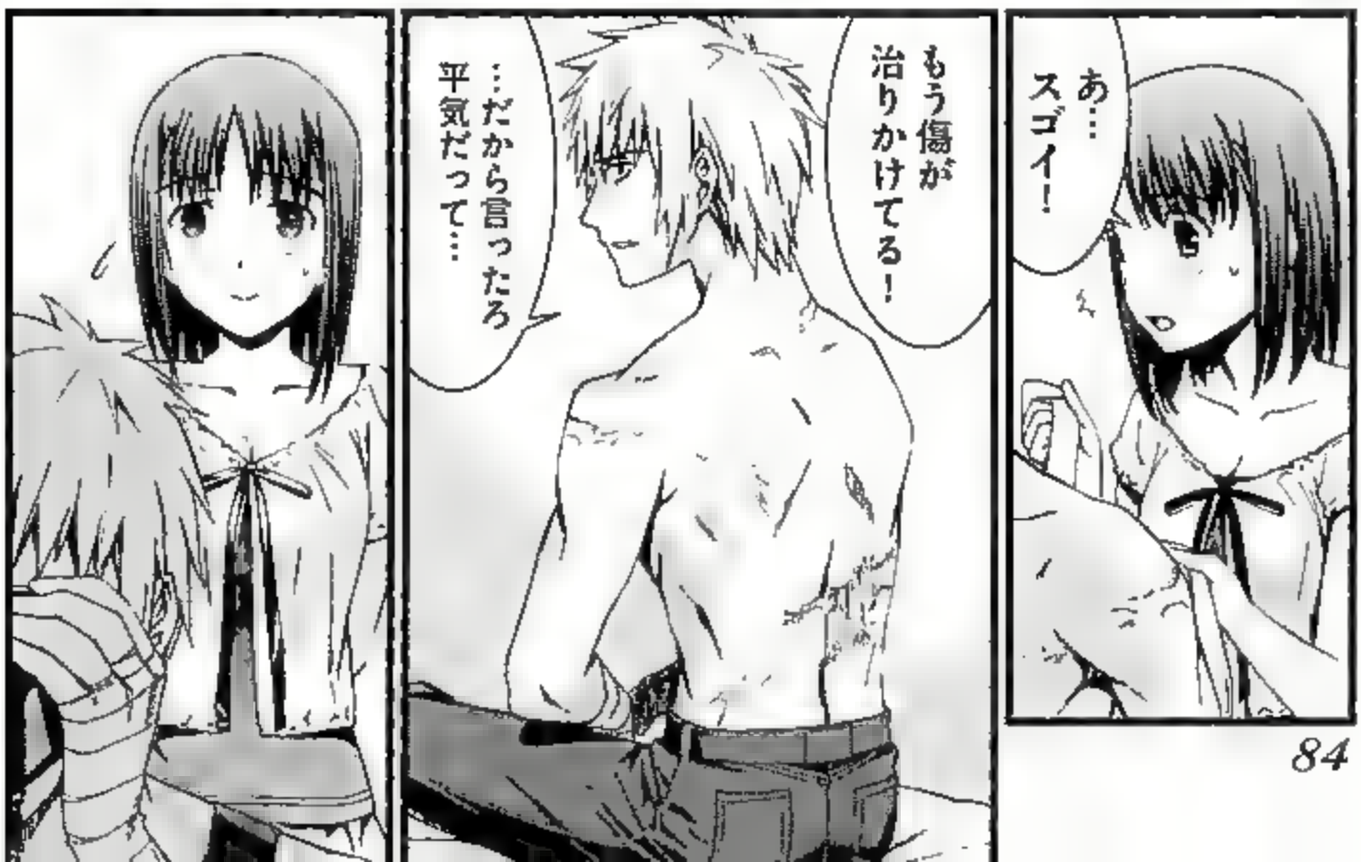
そ そそそんなにかしこまらないでください～～!!
ぐにゃ
ぐにゃ
?
イメージとかなり違うけどこれはこれで!!

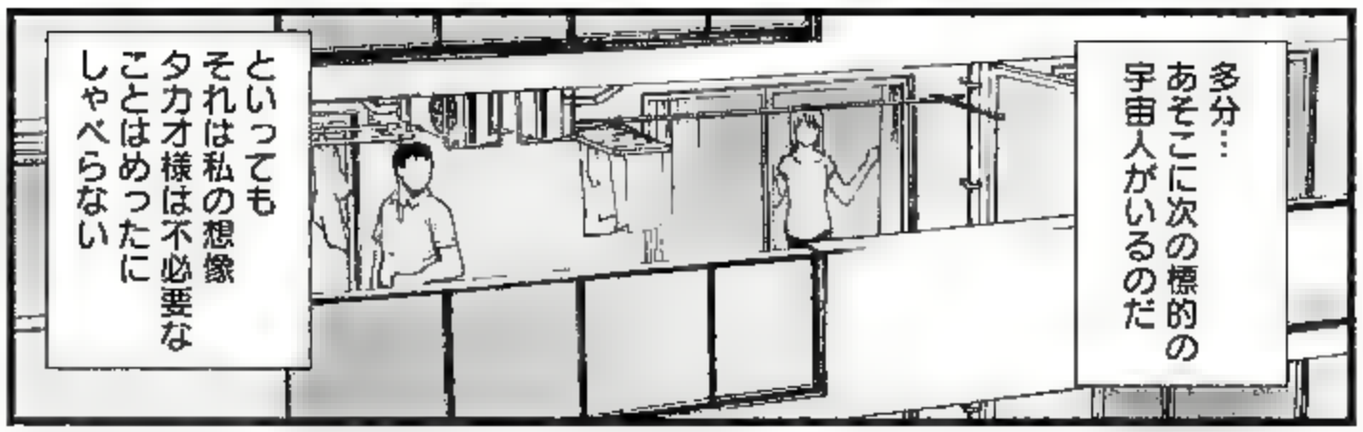

望みがあれば何でも言ってくれ…
オレはそれに応える義理がある

ホントに……
何でも
いいんですね？
ゴゴゴゴゴ
…
何でも？
ピタッ
…
ああ
なんだ
この迫力…
タカオ様！
タ
タ
タ

ユイ…か
ど どうです？体の調子は…
…問題ない
そ そんな早く回復するわけないですよォ
あれから3日私は毎日タカオ様の元を訪れている

傷が治るまでタカオ様のお手伝いをさせて下さい!!
ダメもとで言ってみたお願いをタカオ様は受け入れてくれた


あ…スゴイ！
もう傷が治りかけてる！
…だから言ったろ平気だって…



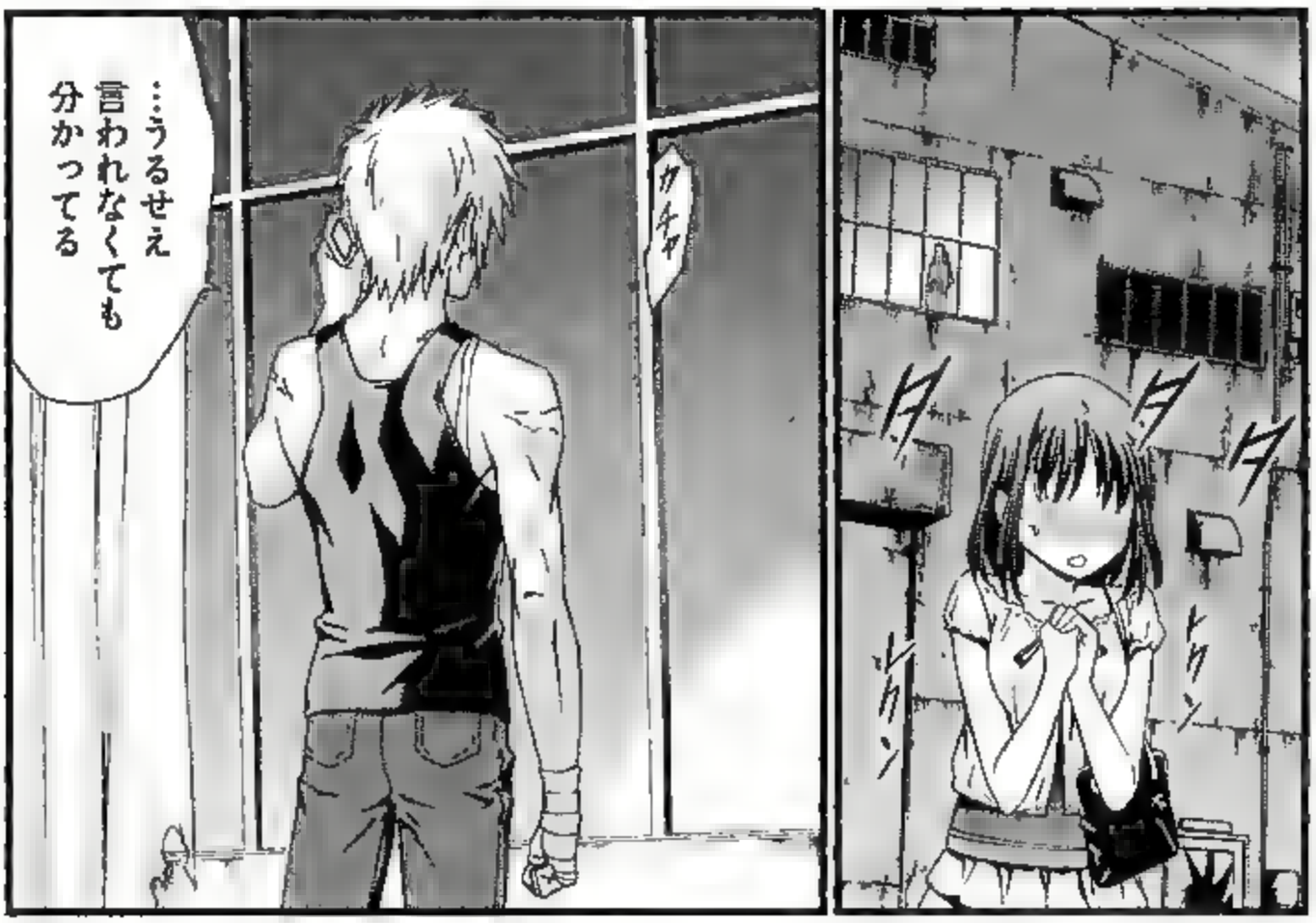
それだけで
私は幸せ……

だから 天海君の
ことは黙っていた

2人は敵同士のはず
…それを話したら
こうして過ごすことが
できなくなりそうな
気がしたから…

…じゃあ
日が暮れたら
また来ますね？
…ああ
あっ
なんか食べたい
ものありますか？
なんでも買って
来ますよ？
…めし
にぎり…めしと
あさりの みそ汁…
コンビニのじゃねえ…
…あったけえのが
食いてえな……
パァ
ア
作って
きます!!
おまえ…料理
ヘタって言って
なかったか？
それぐらい
楽勝ですよ!!

…そうか…
楽しみだ…


…うるせえ
言われなくても
分かってる
ガチャ
トタン
トタン

これ以上深入りされる前に終わらせる……

ここが境界だ

…み見た目じゃないわ！

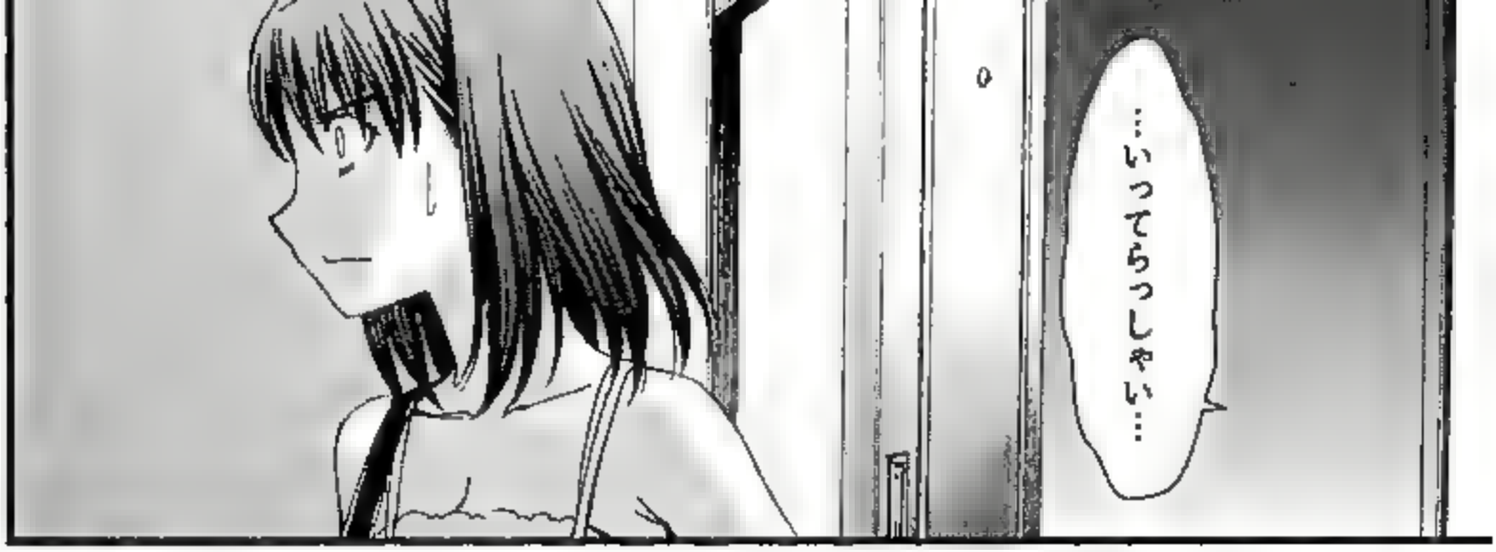
愛情よ！うん 愛情!!

喜んでくれるといいけど…

……弁当かね

ギシ…

…自炊ぐらいできるようにならないとねもう大人なんだし
…お父さんもね部屋のこの有様ちょっとは気にしない？
お父さん……
帰ってたんだ
…ああ
バッターボックス5番副田 ―
…出かけてくる「彼氏のとこ」
…そうか…
「帰ってこないかもね」…！


…いってらっしゃい…

そんなんだから
お母さん出て
いっちゃうんだよ…
…死んじゃえ
ガチャッ

——本当に
そうしてしまうか…
タカオ様と2人で
なんてね……
そこまでタカオ様は
やさしくないよ……
でも…きっと
黙って聞いてくれる
頭をなでてくれる

それだけで
私は今日を

乗り越え
られる…！

シャワ
シャワ
シャワ
シャワ
シャワ
シャワ
シャワ
シャワ
シャワ

——なのに……

楽しみだ…
なのに
なんで……
こんなことに
なってるの…!?

【第44話】

タカオ様？

どうして…
！

いないと思ったら
あのマンションに…
どうしよう
あったかいうちに
食べてもらいたいのに
よし！

こんな
ことに…
ヘタ…

あ あの…
えと…
ひっ!!

第44話
吾妻結衣の7日間②

あ あの…
タカオ様…
これは…
ビク!
…仕方ねえ…
ユイ!
え…
キャアアアア!!

キャアアアア…

あ あなた
通報を…
あな…？

3年前——
お母さんが
突然失踪した

お父さんから
「母さんは男を作って
逃げた」と告げられた

マジメな母が…
とても信じられなかった

信じられないのは
その後の父もだ

…日常の何もかもが
変わってしまった

ユイ…
お母さんのこと
聞いたよ…
元気出して！
……
ありがと…
小牧ちゃんは
ストレートだ
その頃の私は
余裕がなくて…
でも ごめん…
今は…
そっとしといて…
ユイ…
自然に
壁ができた
——それが…
良くなかった
ねーねー
吾妻ア
ちょっといい？
ダズ

ふあ…
…目ぇ覚めたか？
!!
タ…
タカオ様!?
この車…
下にあったのを拝借した…
あのままかついで逃げるわけにもいかねえしな…
ブオ
あ…
ゴメンなさい…

誤解すんな…
置いていったらお前から足がつく
それにヤツらは…
え？

……
なんでもねぇ
…やっぱり…
何も話してはくれないんだ…

さっきのこと…
返り血が目立つな…
家まで送ろう
道わかるか？
——おい
聞いてるか？
!!!
あ…
あの…
ヤダ

あっ…
ごごめ…
私…
なんてこと…

…降りたら
忘れろ
そして
もう
近づくな
迷惑だ

ヒーローか何かを
期待してるなら
よそをあたれ
都合のいい思い込みを
他人に押しつけるな

そんな…
オレは人殺しの
犯罪者だ

……
ごめん…
なさい…
……でも…
私…知ってます
あなたが只(ただ)の
人殺しじゃないこと…

〝血の終業式〟…
生中継(ライブ)で見ました
その頃の私…
引きこもりだったんです
すごい衝撃でした…
同じ年頃の子が
あんな恐ろしいことを
でも…目が
離せなかった…
気になって
気になって
仕方なかった
あの事件にのめりこみ
ました…ネットや
調べまくったり
現場に行ってみたり
しました…そうして
徐々にこう感じるように
なっていったんです
〝本当の彼は
そうじゃない…〟

ずっと
この気持ちの意味が
分かりませんでした
自分がおかしく
なったかと思った…
あんな恐ろしいことを
する人を…
こんな気持ちで
見てるなんて…
ザワ
カ！
んで避難
ないのよ！
そして…
この前 学校で
火事があって…
スラ……
…ある人に
助けられました
その人は私を
化物から守ってくれた
なぜか…それが
懐かしいと感じました
それで…
思い出したんです

私…あなたに助けられてる
血の終業式の少し前に…
こいつら同級生か…？お前…感染しなかったのは幸運だったな…
ほら…
立てるか？

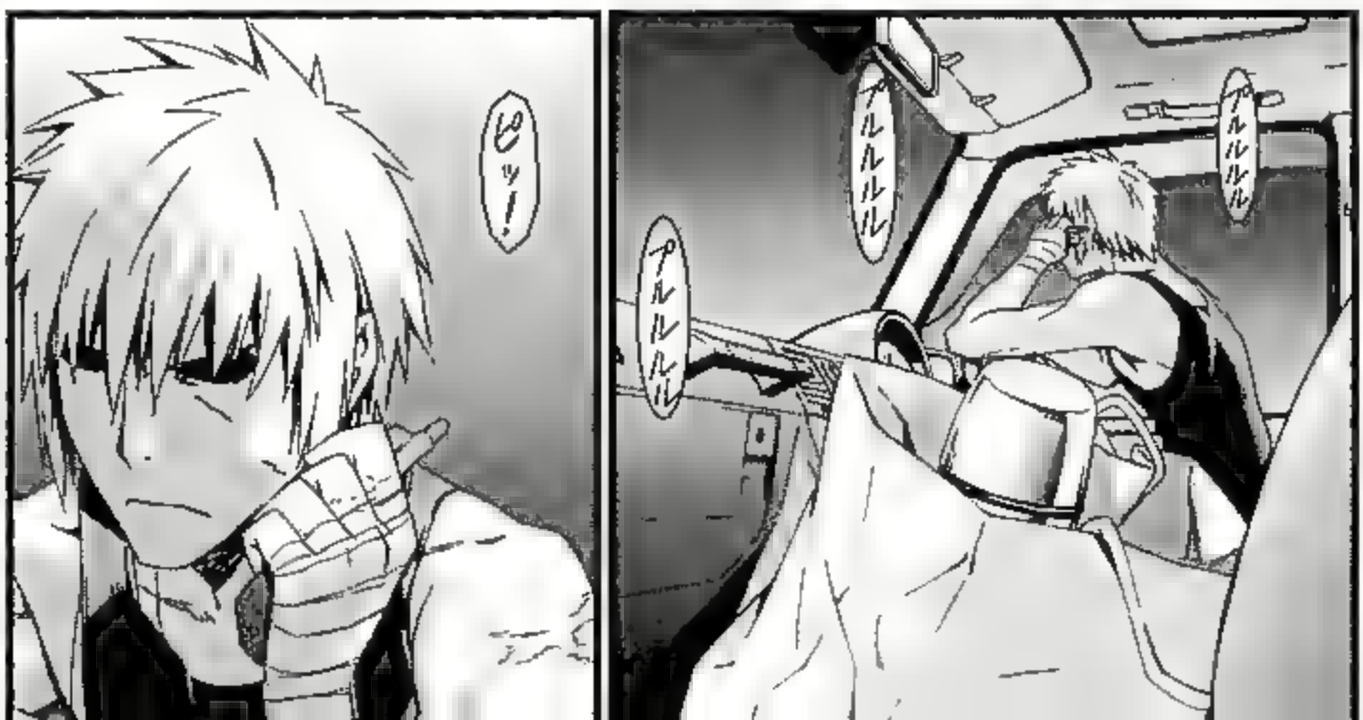
…大丈夫だ
怖えのも…
悲しいのも…
すぐ忘れちまうから…
最近思い出しました
なんで学校行きたく
なかったか…
死んだのは
私のクラスメイト…
私…
いじめられて
いたんですね…
だから…
こわくて…

思い込みかもしれません…
私にとってあなたは…
私を救ってくれた…真実のヒーローなんです

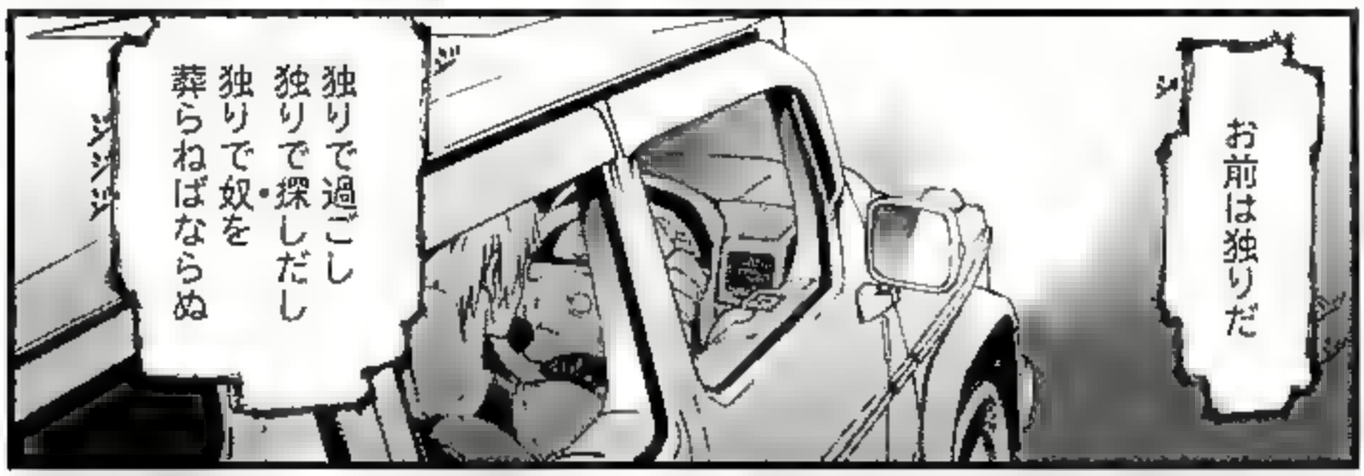
そうか…
そんなこともあったな…

着いたぞ
降りろ
そして
二度と関わるな

じゃなきゃ……
殺す


ピッ！
プルルルル
プルルルル
プルルルル

真に理解を示す
者が現われて
うれしいか？
……
何が言いたい


お前は独りだ
独りで過ごし
独りで探しだし
独りで奴を
葬らねばならぬ

忘れるな
甘さがあの惨劇を
招いたのだ
真実を隠せ
近づけるな

これ以上
近づいたら…
あの娘を
殺せ！
ツー
ツー
……
くそ
ジジイ…
ギリ…
つくってきます
モシャ…

……

不味(まず)……

ニュースはいつも通り
…あのマンションの件は
どこも報じなかった
あのとき
確かに目撃された
ハズなのに……
世界の穀物
メジャー4社が
共同で

それよりも…
タカオ様に言われた
言葉が……重い
都合のいい
思い込みを他人に
押しつけるな
ハッ

…そっか…
私…小牧ちゃんの
こと怒れない…!

勝手なことしないでよ!!
思い込みでおせっかいも思い込みで憧れも一緒…
小牧ちゃんは純粋に私のこと思ってくれてたはずなのに……

早い方がいい…
きっといい
チャッ

どうしよう…
ごめんなさい…!

メール
小牧ちゃん
私
この前はごめんなさい
本当は会って謝らない
いけないと思うん
今は会えない訳が
メールします。
私は 今ある
ます 偶然会
カフ
カフ
カフ
でも…顔見て言葉で言う勇気…
…ない…
…えーい!
そういうことにしちゃえ…!

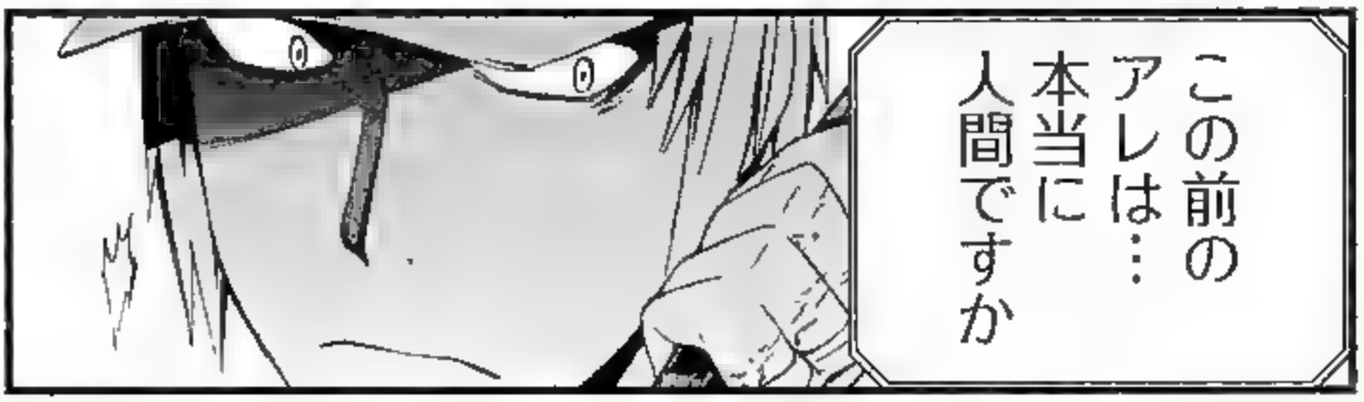
ガチャ
ゴソゴソ
お父さんだ
父は…
母の失踪と共に
変わってしまった
家庭のことを
まるで顧みなくなった
私のことも煩わしく
なってしまったのだろう
だから私も
歩み寄るのをやめた
そうしてお互い
他人同然の関係が
続いている
ズカ
お父さん
前から
言ってるよね!?
ズカ
今の父は
無口で無気力
まるで
ロボットか
宇宙人のよう——
何日も空ける
ようなら
電話ぐらい！

宇宙…人の…
ハッ!?
キ!!…

…あとかたも
ねえ…
片づけただと？
カツ

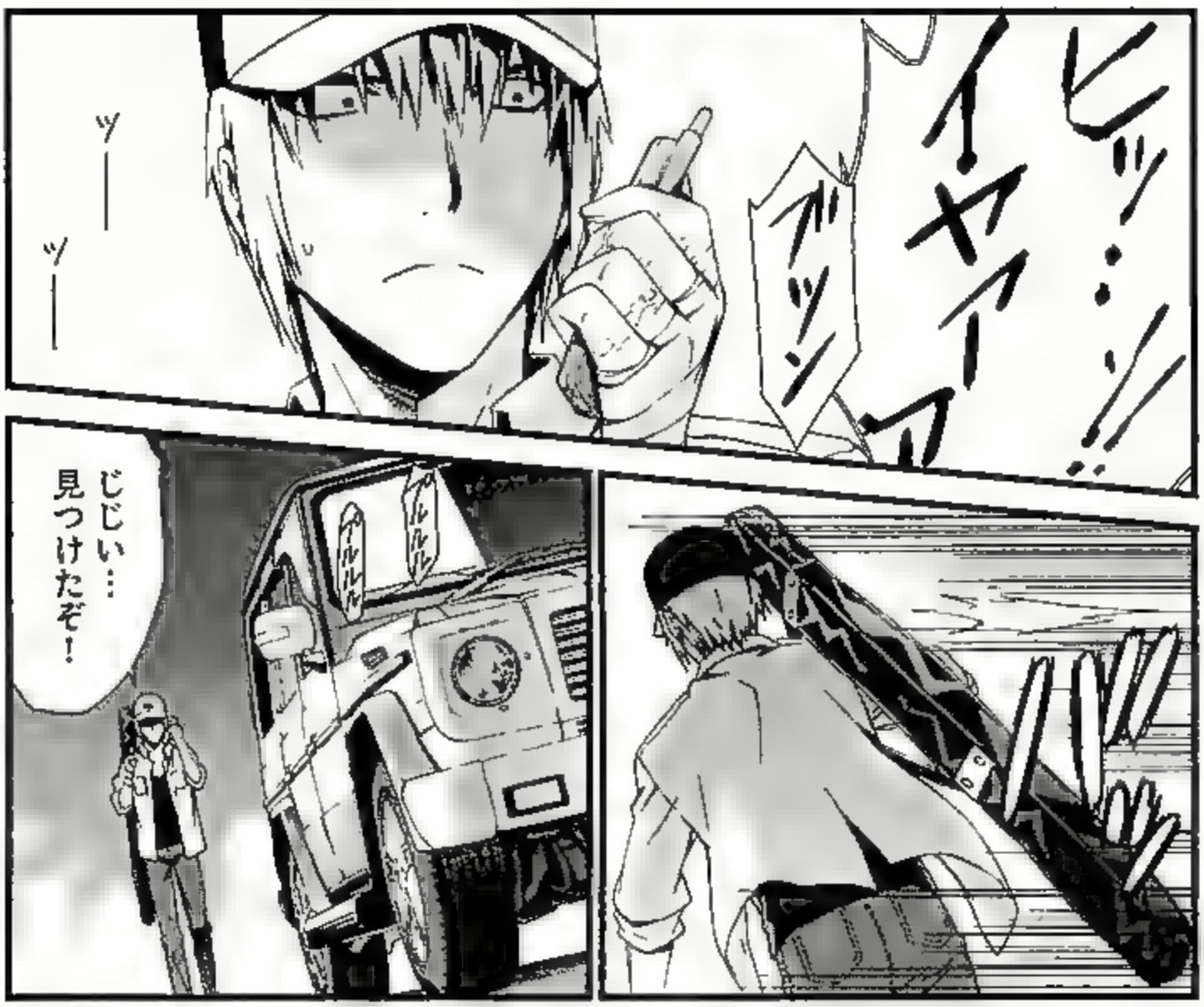
いつもなら放置して
人目にさらす…
そうやって奴はオレを
追い込もうとしてた
やり方を変えた？
…どういうことだ…
それとも
F・L・A・G…
いや 違う…

…
プルルル
…誰だ？
お前…!?
なんでこの番号…
…私です
吾妻結衣です
あ あの…寝てるときに…ごめんなさい！
あ…その…私
聞きたいことが…


この前のアレは…
本当に人間ですか

あ あの…天海君が言ってたんです…「宇宙人はケータイで探知するから近づいたら出るな」って
だから…もう切らなきゃ…
あの…そっくりなんですあの目…あの目が…

お父さんと…


ッ――
ッ――
ビッ…!!
イヤーッ
ブッツン
じじい…
見つけたぞ！
ルルル
ルルル

〃虚(うろ)〃だ！
…言ったぞ
あの娘を…
立入らすな と

殺せ!!

受信メール
私はもうすぐ
死ぬと思います
今のこの
気持ちを伝えなく

ごめんなさい
ごめんなさい
ごめんなさい

【第45話】

なんか変なメールが来たんだ
小牧に今朝 相談されてさ…
ああ これこれ
メアド…
心当たりないのに
オレんとこにも登録してあって…

天海が言ってた吾妻って……これのことかな？
これは…おそらく吾妻結衣からの最期のメール
吾妻結衣は怪物に会ってなんらかの事情で棺守に関わって…
どうすんだよアイス そのメール天海に送って……

あいつもいなくなっちまって……連絡つかねーし
……
何やってんだアイツ…ちくしょう小牧がこんなになっちまってるのに……！
……必ず……
必ず探してここに連れて来ます
だから……ちゃんと彼の話を聞いてあげてほしい
その上で…彼を許せないかどうか決めてあげてくれませんか？
…一生のお願いです

第45話
渇望

なんだよ…
なんだよ これはァァッ!!!

これは…
吾妻さんの
死の直前の…？
でも こんな長文
打つ余裕……
イタズラ？
違う 現に忘れら
これが室長の言う
スパイ疑惑!?
殺したのは
タカオ？
いや そんな
ハズは…
だめだ
混乱して…
棺守化？
原因は…
オレのウソ…
どうしたの
君!?
天海君!!

F・L・A・Gの
せいじゃ
なかったのか！
天…？

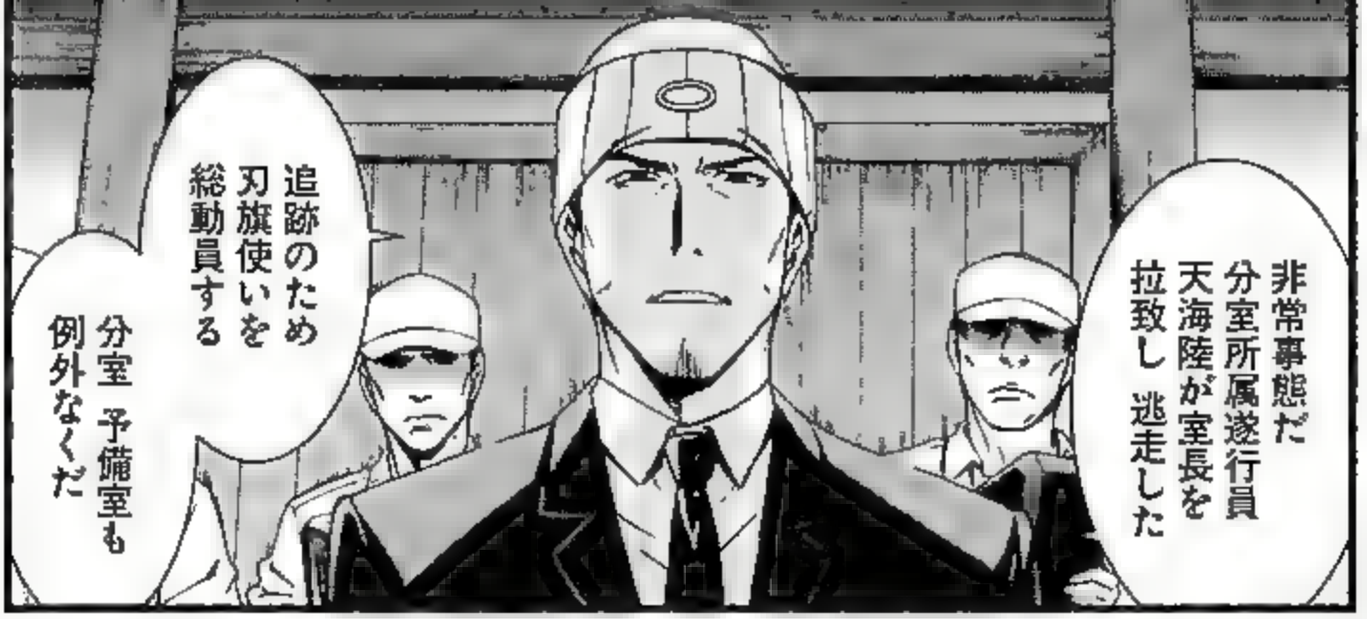
ハイ
お疲れさま
唐沢室長
…ありがとうございます
時路顧問代行
佐和子でいいわよ
もう誰もいないわ
…ハハ
そうだね
…役員会にも
F・L・A・Gの
重要性は十分伝わった
と思うわ
刃旗使い…
だったかしら？
彼らの発見は
難しいかもしれない
でも より人員を
増やして
磐石な組織に
できるハズよ

ありがとう
全て君が上層部とのパイプ役になってくれたおかげだ
私には
この程度…
しがらみ多い
時路の血にできる
ことなんて…ね
サーキットリングの
方も もうすぐだ…
それで終わる
棺守探知システム?
完成しても
そこからが大変よ
終わるのさ…
宝探しが…
……いや
え?
「なんでもない…
いつか言えると
いいね…」

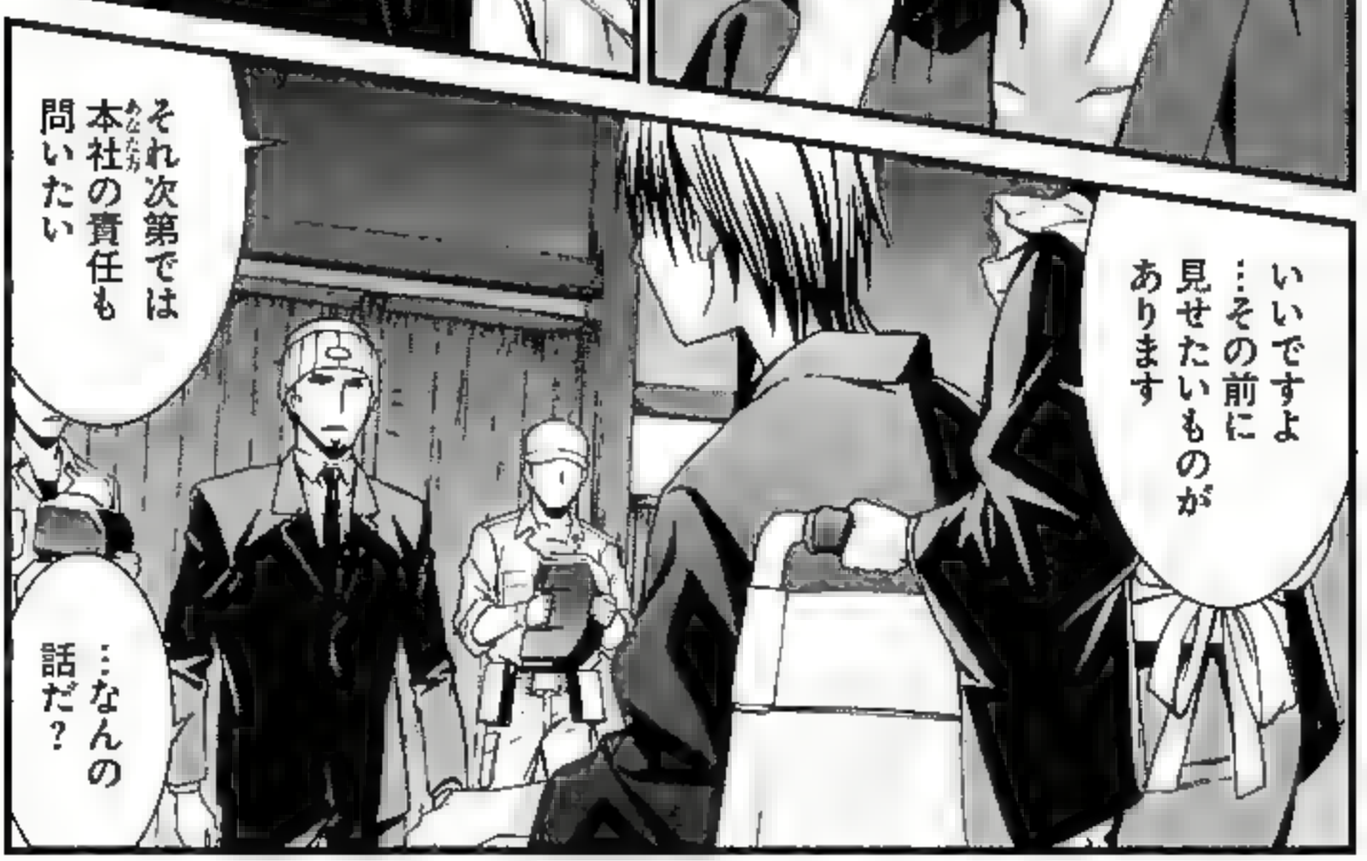
ザワ
ザワ
どいて！
どうして
危険です！
こんなことに
……!?
……!!
……くるな
くる…な
唐沢くん…!!

……室長？
あの…
心配要りません
ここにいて下さい
彼らに触れさせる
ことはない……！

…何の用ですか？
神崎さん
こんな大勢で


非常事態だ
分室所属遂行員
天海陸が室長を
拉致し 逃走した
追跡のため
刃旗使いを
総動員する
分室 予備室も
例外なくだ

ほお…
初耳ですね
一体どんな経緯で
分室に連絡なしで
天海君がそちらに
出向してたのやら?
…腹の探り合いを
しているヒマはない
ムッ
君の管理責任も
あるんだ
来てもらおう


いいですよ
…その前に
見せたいものが
あります
それ次第では
本社の責任も
問いたい
…なんの
話だ?

知りたくないですか？
感染源の正体
ザワ・・・

……
…どうしたんだ？
急に人が
変わったように
……

あなたもよ
天海君
まるで
憑きものが
落ちたみたい

誤解があるようだし
もう一度言うわ
私達は真実を
知りたいだけなのよ
感染源に
辿り着くための…
犠牲をこれっきりに
するための…！

そのためのやり方が
今まで強引だったのは
…謝るわ
イラ…
…今さら
なにを……

〝くだらない意地の
張り合いは真実を
遠ざける〟
…あなたによく
似た人がいたわ
その人のセリフ

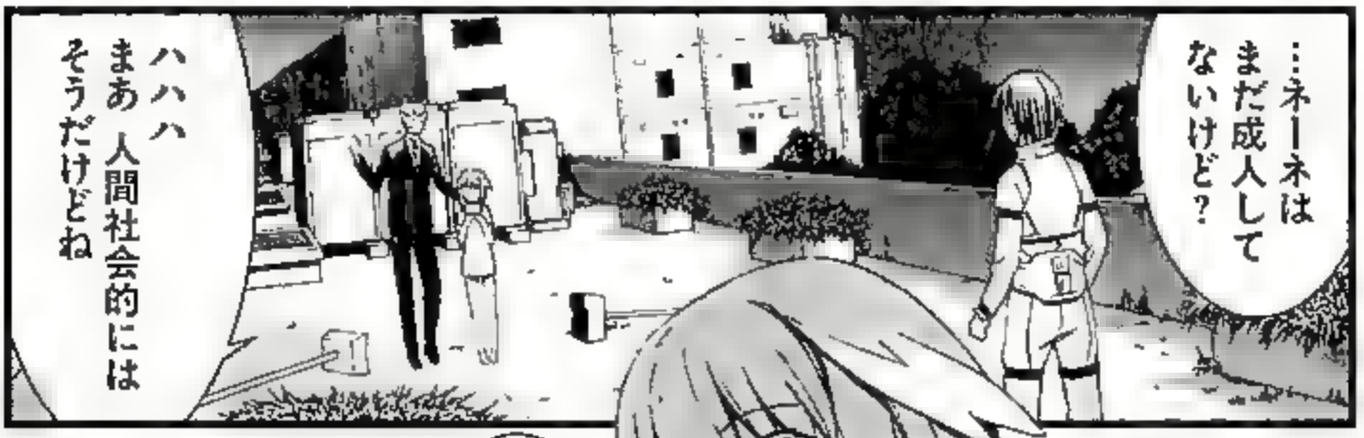
思い出したわ
同じ目をしてた…
その人は独りで悩み
何も打ち明けることなく
……死んだ
私は何もできなかった
…彼が何を抱えていたか
すら知らなかった
んだもの…！

そんなのもうごめんなのよ私は……！
独りで何でもできると思ってる？そんなのは思い上がりよ！
話せば事態が好転することだってあるわ！だから…
ガバッ
ザケんなァァ!!
オレやネーネを実験動物扱いしながらどの口が言うんだ!!
今さら綺麗事でごまかすなよな!!!

キッ
パッ
…どこへ？
外を見てくる
頭冷やしとけよ
くそ…
くそっ！
何やってんだ
オレ……
アイツが……
洋兄と同じこと
言うから……！
信じてくれなきゃ
信じるも疑うもねえよ…
だから…
まずは話せ！
……
……ネ
ネーネ！

あっ
パーパ！
やあ…こんばんわ
おじゃましてるよ

…ネーネ
何してる…？
うん！
おしゃべりー
イヤー
大変なことに
なってるねー
…何しにきたって
顔だなァ
前に言ったよね？
改めて迎えに
来るってさ


…ネーネは
まだ成人して
ないけど？
ハハハ
まあ 人間社会的には
そうだけどね

でも身体的には
ほら…第二次性徴に
さしかかった
？
もう大人の
仲間入りだよ
ボクは
守備範囲だなァ♡
なーんて
!?
こいつ
マジヤバイ!!

え――？
でもシローが
助けてくれたんだよ？

ネーネ！
そいつから
離れろ!!
いろんな
意味で!!
こっちに
来るんだ!!

な!?
シローが
そいつが…
助けた？
教えてくれたの
どうやったら
パーパと一緒に
あそこから
逃げ出せるかって

ネーネと…
あいつが…!?
そのとおりに
してみたらねェ
大成功だったよ！
いつのまに…
…いや……
いつから？
ビクッ
なんで
黙ってたんだ
そんな大事なこと!!

いつも言ってるだろ！
知らない人には気をつけろって!!
ネ…
あう
外には悪いヤツがいっぱいいるんだ！警戒心がなさすぎる!!
う
……
いいか!?ただでさえお前は…

……パーパも……ネーネに隠してることがあるよね？
ネーネはなに？
アマネネエがネーネのママなの？
!!
マーマはマーマじゃないの？

ゴ
オ
……なんで…
そのこと…
なんでだまってたの？
アマネネエのこと
いや……
ち ちがうぞ!!
くっ…
天音姉のことは
お前がもっと
大きくなってから
ゴリ
ゴリ
有栖川は…
お前がなついてたし
……
スッ
あなた…!?
お前と…
天音姉は…
……
…パーパにも
分かんないん
だね……？

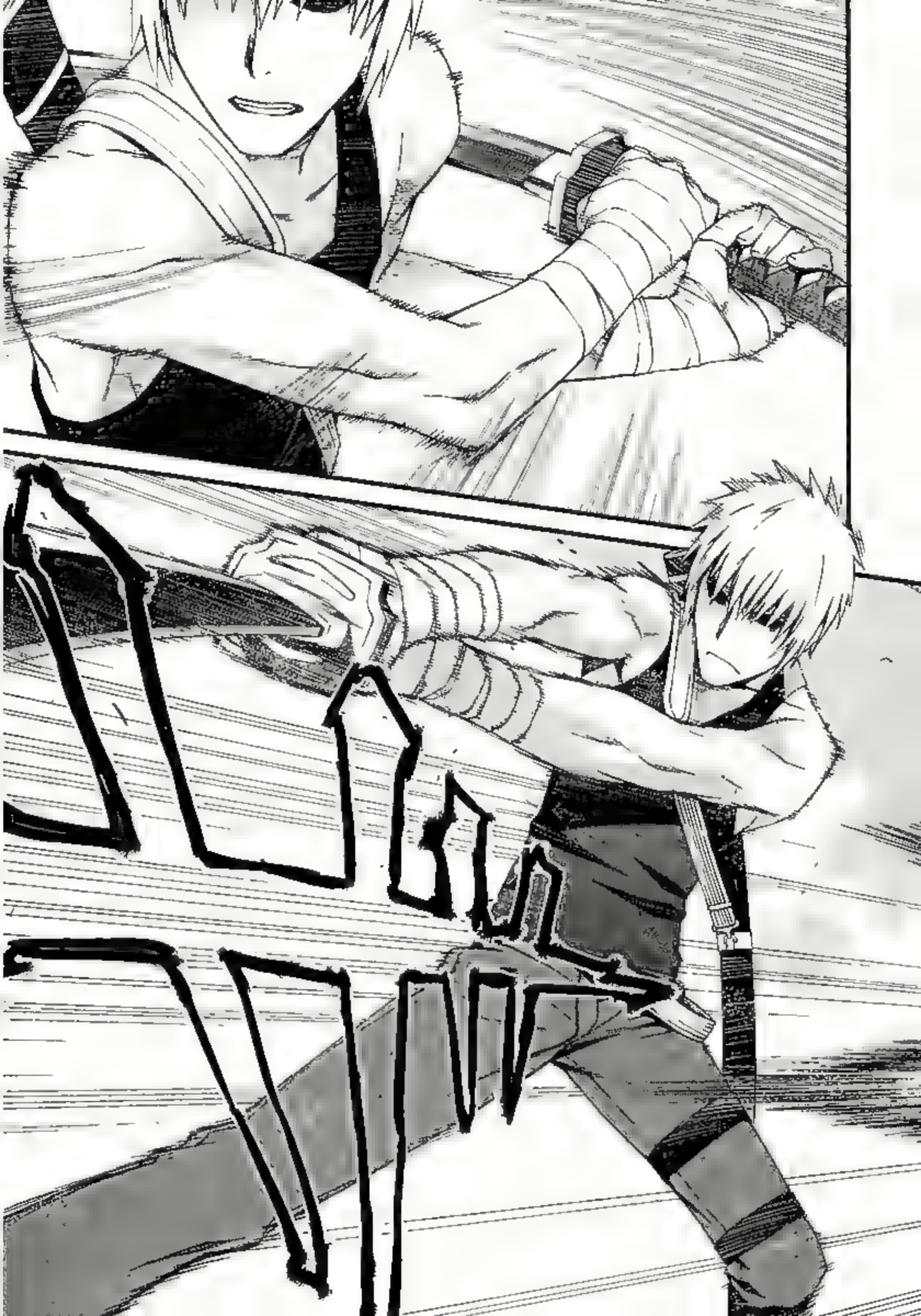
ネーネ
自分のことが
知りたい！
シローは
教えてくれるって
言ったよ！
行って
みようよ！

……だめだ!!
そいつは悪い奴だ
今まで何人もの人間が
犠牲になってる
そんな奴の元に
お前を連れてなんて
行けない……！
パーパ……

アハアハアハ!!
相変わらずキミフワフワしてるなァ
誰なら信用できるんだい？
だまれ!!
そんなフザけたお面つけて信じる以前の問題だろ!?

ありやりや正論
たはは
スッ
…そうだね

君には隠す必要もないか……



……
ビックリしたー！
ホント
嗅ぎつけるの
早いなァ
くそ…また
本体じゃねえ…！
タカオ…!!

ちょっと……！
さっきのは
どういう意味…
これ…は
オ
オ
オ
オ

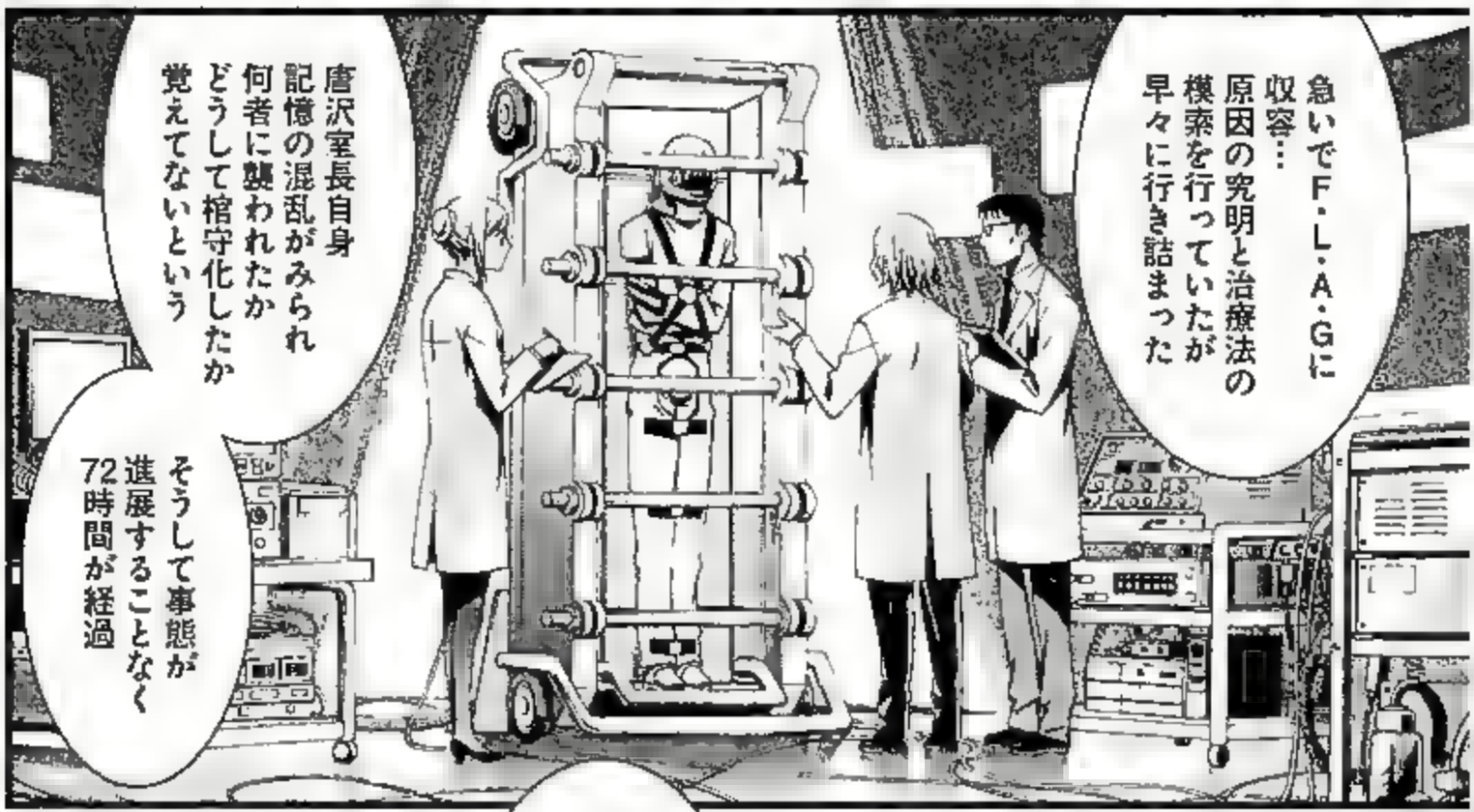
…君のやったことは
社に対する
反逆行為だぞ
そうですね
更迭は
覚悟の上です
でも 彼を
放っておくのは
社会への反逆だ

…これは!?
掌握コード…
F・L・A・G…いやNEFT全体の中央管理システムの外部強制介入のための…システムの穴をついたシステム…といったとこです
完全に筒抜けじゃないか!!
我々は手の平の上…だったわけですね
…この認証コード…まさか
彼はF・L・A・Gのシステム構築にも深く携わっています最後のアクセスは…4時間前
2年前に…既に死亡してるはずですよね?

…唐沢…くん!?

唐沢志郎
前…いや 初代
F・L・A・G室長
NEFTで最初に
抗体保持者…
刃旗使いの存在に
辿り着き
F・L・A・G 創設に
携わる…
公式には
そうなってますね
葬儀には僕も
参列しました
2年前 一連の
刃旗使い連続殺人事件
…「刃旗狩り事件」の際
死亡……
だが実際には
違った？
……
…経緯は
今も不明だ……
いたか!?
こっちは死体
だけです…
ちくしょう 杉田
まで…!!
班長！
棺守反応が!!

いたぞ!!
ま…まて!
神崎…!
僕だ…!!
発見されたとき
唐沢室長は確かに
自我を保っていた


急いでF・L・A・Gに
収容…
原因の究明と治療法の
模索を行っていたが
早々に行き詰まった
唐沢室長自身
記憶の混乱がみられ
何者に襲われたか
どうして棺守化したか
覚えてないという
そうして事態が
進展することなく
72時間が経過

唐沢室長は
突如自我を失い
拘束を破り
逃走した
……
……
ビシャ

それが2年前の
棺守大量発生事件の
発端だ

唐沢…君……
なの？
知ってるのか!?
あいつのこと…

感染源のこと!!

第46話
今宵この場所で
唐沢君が…
感染源!?

イヤアー
オールキャストとは
いかないけど…ハハ
よくこれだけ役者が
そろったものだね
だろ？
「三島考雄」君
2年…か
うん 2年ぶりだね
〝連続殺人犯〟として
よくそれだけ逃げのびたと
感心するよ
ホント…
捕まっといた方が
ラクだったろうに…
……
もう……
なぜだ……とか
今さら聞かねえ
あんたと話すことは
何もねえ

一秒でも早く
あんたをこの世界から
ひっぺがす
じゃなきゃ…
スジが通らねェ

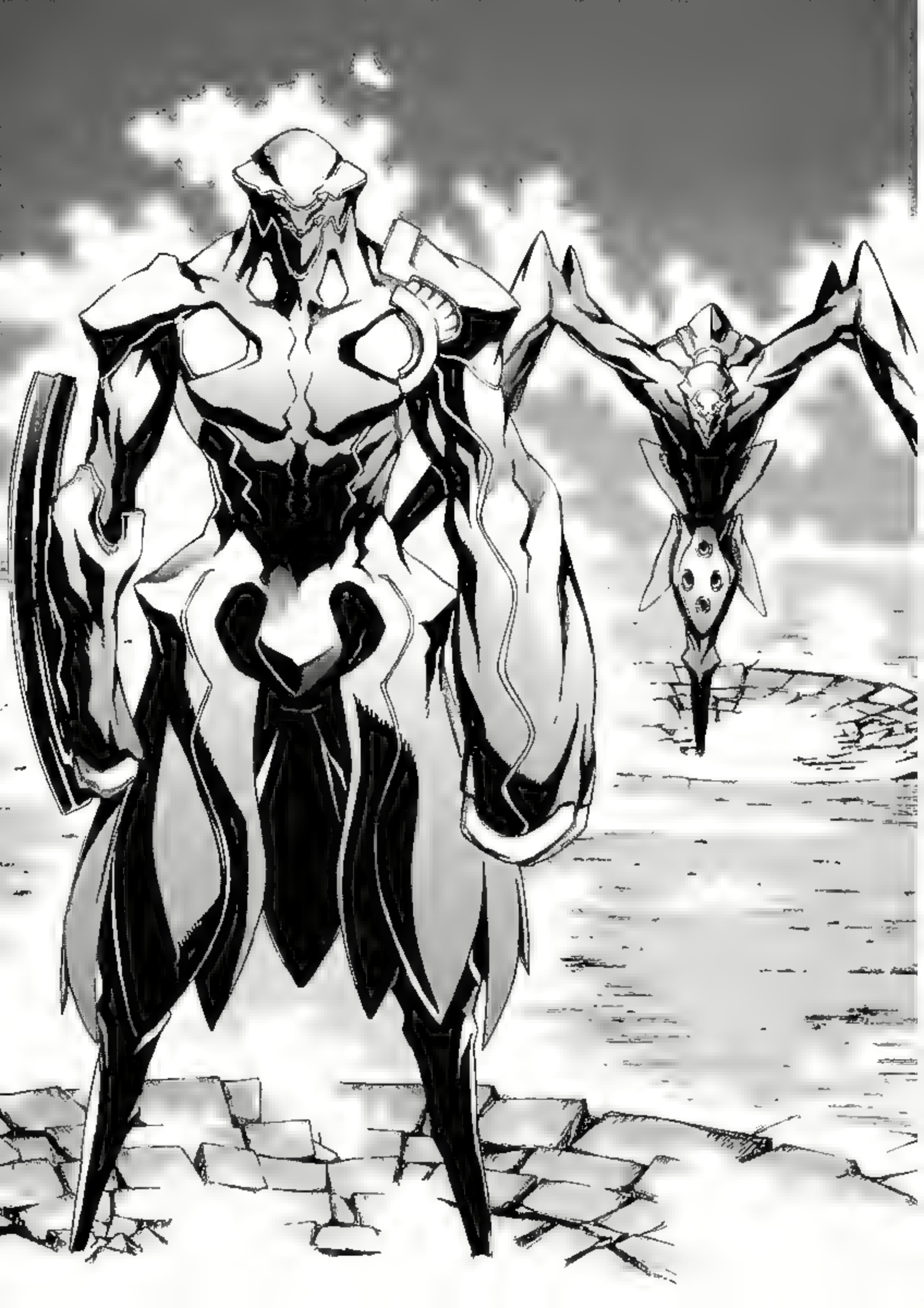
タカオ…

アンタには
聞きたいことが
山程ある
今…オレが
やるべきことは…
…ネーネ?
どうした
ネーネ!?

しーっ
静かに天海君
今 会話中だ
…うん…
ずっときこえてた
まえより
ハッキリきこえる
そうか…
このうた…
あなた
なんだね？

……！
待てよ……！
ネーネに何を
しようってんだ!?
バカが!!
共鳴を止めさせる
のが先だろ!!!

な…
だから静かにって言ってるのに…
仕方ないなァ
ぐ…く
がっ…
…なんだ…これは

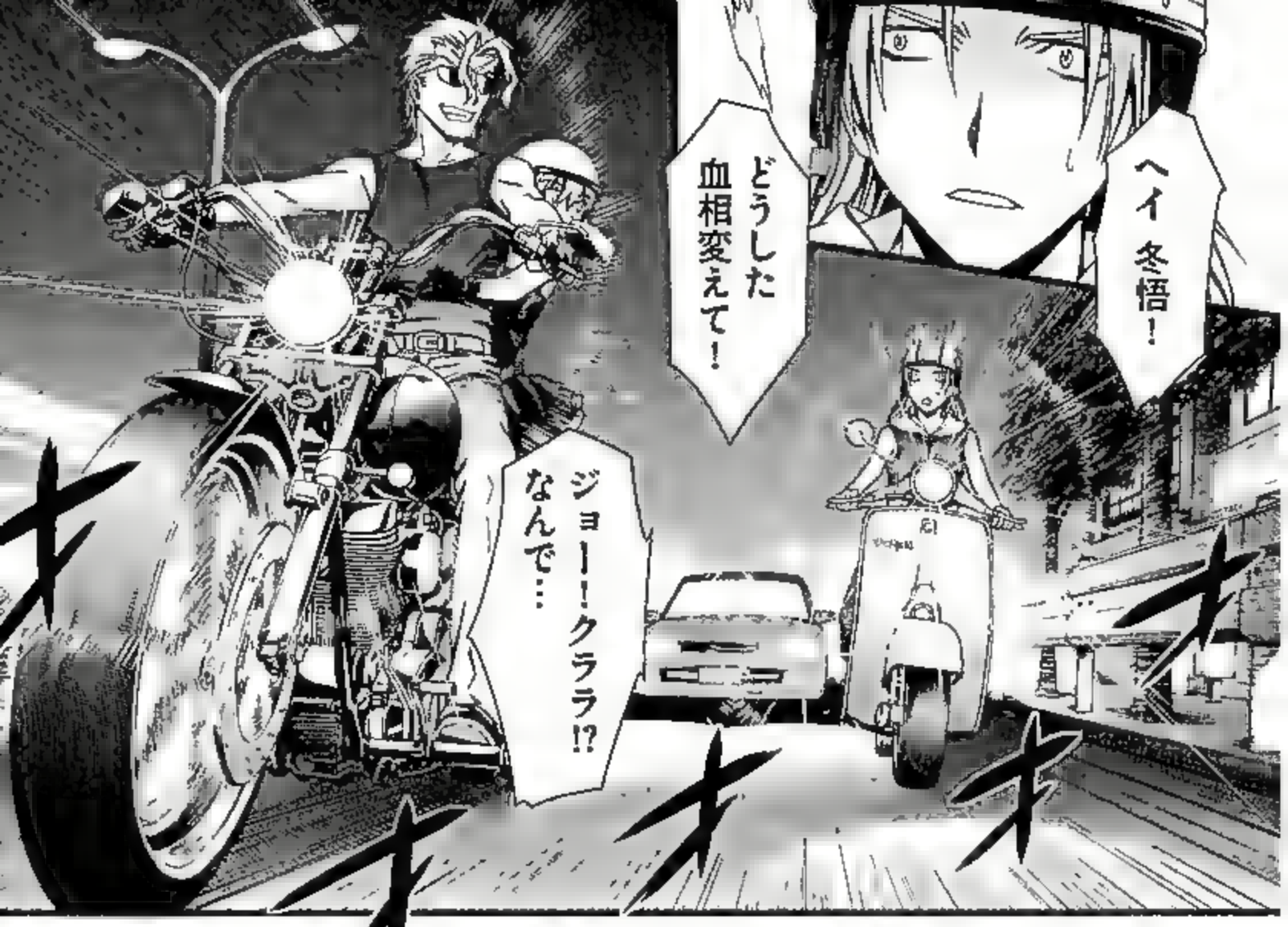


黒い…棺守…？
〝棺殯（カモガリ）〟…！

タカオ君の狙いは
アレだろ？
僕が接続してる棺守を
捕まえて居場所を探ろう
ってことだよね？
そう うまくは
いかないよ
感染から7年経過した
ビンテージ棺守だ
レベルもそれなりと
思ってくれ
7年…
ハッ！
望む
ところだ…！

里見さん
来て下さい…
分かりますか？
これは…
天海陸
天海君の
顕醒反応！
場所は…
風間病院!?

見つけたのは
誰？
この席は？
天海君達のことは
なぜか顕醒した
刃旗使いしか認識
できないように
なっているハズ…
それが…
いつの間にか…


ヘイ 冬悟！
どうした 血相変えて！
ジョー！クララ!?なんで…

少年をとっちめに来たんだがどこ行ったか分かんねーから迫水を問い詰めに来たんだ！
兄サマは振り上げた拳を誰かにぶつけたいだけデスわ♡
……いや 本社も知らねーし迫水さんさすがに理不尽だろ…

でリックンの居場所分かりまして!?
ああ…
よーく知ってる場所さ

ぐっ…
ビリ
ビリ

かてえ…！
意識圏（ケイジ）を相殺しても刃が通らねえ…！

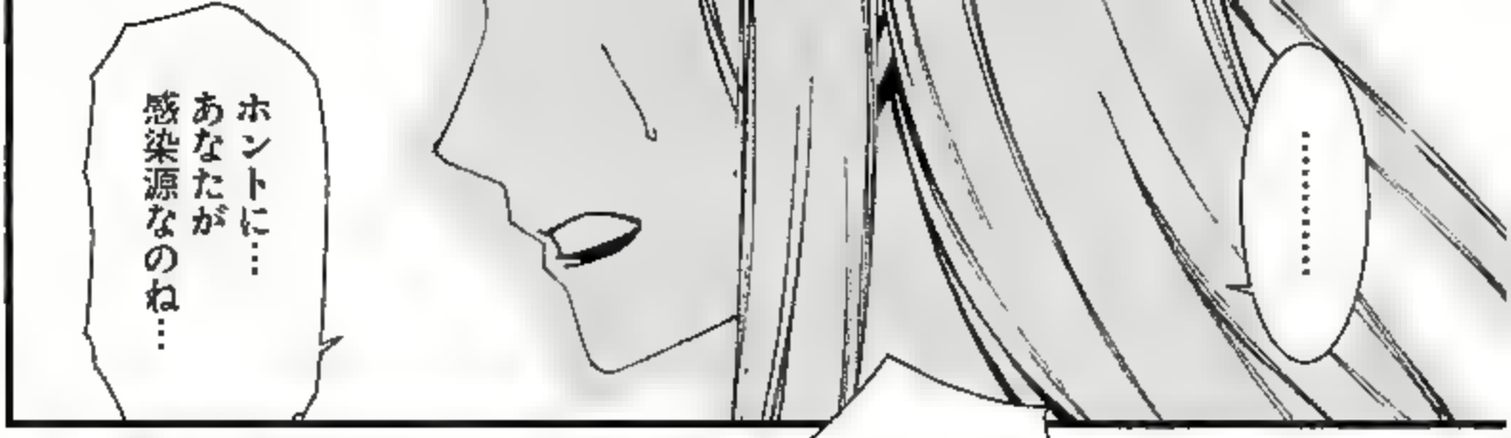
……
……
いやダメだ…
チリ

おまけに
遠距離から…
……！

さて タカオ君は
彼らにまかせて
退散するか
ネーネ
天海君
来てくれるね？
くっ…
誰が……！
まあ
そう言わずに
唐沢君!!

…やあ
佐和子さん
本当に…
本当に
唐沢君なのね？

ああ…
そうだよ
死んだと思った？
まあ そう思うよね
偽装は完璧だったし
真相に辿り着くのは
難しかったと思うよ
でもなー
僕が捨てた後の
F・L・A・Gを
がんばって率いてるのは
感心するけどさ
もうちょっと上手く
運用できないかなァ
手際悪すぎるし
君 元々経営畑
なんだから
向いてないんだよ


……
ホントに…
あなたが
感染源なのね…

ああ
そういうこと
正確には違うけどね
じゃ これで
くるっ
どうして!?
どうしてあなたが
こんなこと!!

じゃあF・L・A・Gは
何のために作ったって
言うの!?
必死で探し出した
刃旗使いは!?
あの頃のあなたの
血の滲むような
努力は!?
分からないよ
あなたの胸の中で
聞かせてくれた…
あなたの想いも…
あれも
ウソだったの…?

ドカッ
キャ…
う…

本当に
分からないんだ
ねえ……

どうしても何もさ
最初から僕は
君の敵だよ

F・L・A・Gも
刃旗使いも
棺守もすべて
役割をもったツール
僕はそれを利用したに
すぎない

な 何!?
どういうこと
なの…!?

ハハハ!!
質問ばかりで
少しは自分で
考えなよ!
ヒィ
君がそんなだから
僕はF・L・A・Gを
作らなければならなかった
イヤア
アアア
死んでなお
棺守としてよみがえり
彼らを率いて探し続けた
…まだ気づかないのかい?
そうやってのうのうと
今 健常に暮らせていること
自体が君の生き恥だと
そのカラッポな頭を
抱えてそのまま
這いつくばって壊れていく
のを見ててやるよ
クソメスブタぁ

ズズズ
!
くっ…

…何のつもりだ？
…あんたには聞きたいことがある
答えてもらうまで生きててもらわなきゃ困る
それに聞いてて思った…
有先しなきゃいけないのはアイツをぶっ倒す方だって…
…フン

ハー
ポリポリ
面倒なフラグの立ち方してるなァ…
…仕方ないルート変更も覚悟するか…

!

天海君…タカオ君に聞きたいことってさ…
ひょっとして吾妻結衣さんのこと？
!?
なんでお前が…!?
ああ 経緯は僕の方でも掴んでるから

死んだよ
彼女

な…
細かい話は
タカオ君に
聞いてくれ
彼の巻き添えを
喰らったんだ
まあ 彼が
殺したような
ものだったねェ
…本当なのか
タカオ…
なあ…
オレは
ウソを
つかない
なあ！

どんなことでも

ああ…

真実を捩じ曲げたりはしない

…さて
話は済んだかな？
じゃあ 行こうか
ネーネ
エンデの
ところへ…

あれは……
JACK SPORTS

なに…
これ!?
行っちゃ
ダメだ…
ズアアア
聞こえて
ないのか!?
目を覚ませ
ネーネ――!!

やめろ!!
もってかれるぞ
死にてえのか!?
ジャマするな!
あそこにネーネが…
だから
話を聞け…
ドカ
また
記憶の渦…!?
くっ…
ネーネの力か…
今度は
タカオのかよ!?
また…
意識が……

光に呑まれる中——
あのとき聞いた
踏み切りの音が
頭の中でずっと
響いていた

あのとき…
僕は別れ際
ほっとしていたんだ
心の底から
ほっとしていた

これで解放
されるって…

ねえ…
吾妻さん…

僕は……君を
巻き込みたくなくて…
それで……

それで…
ウソを
ついたんだね？
カン
カン
カン
あ……
ねえ…
吾妻さん
これは…
ウソを
ついたから
こうなったん
だよ…？
これは…
そのときの
気持ちの——

罰なのかな……？
ズゥン

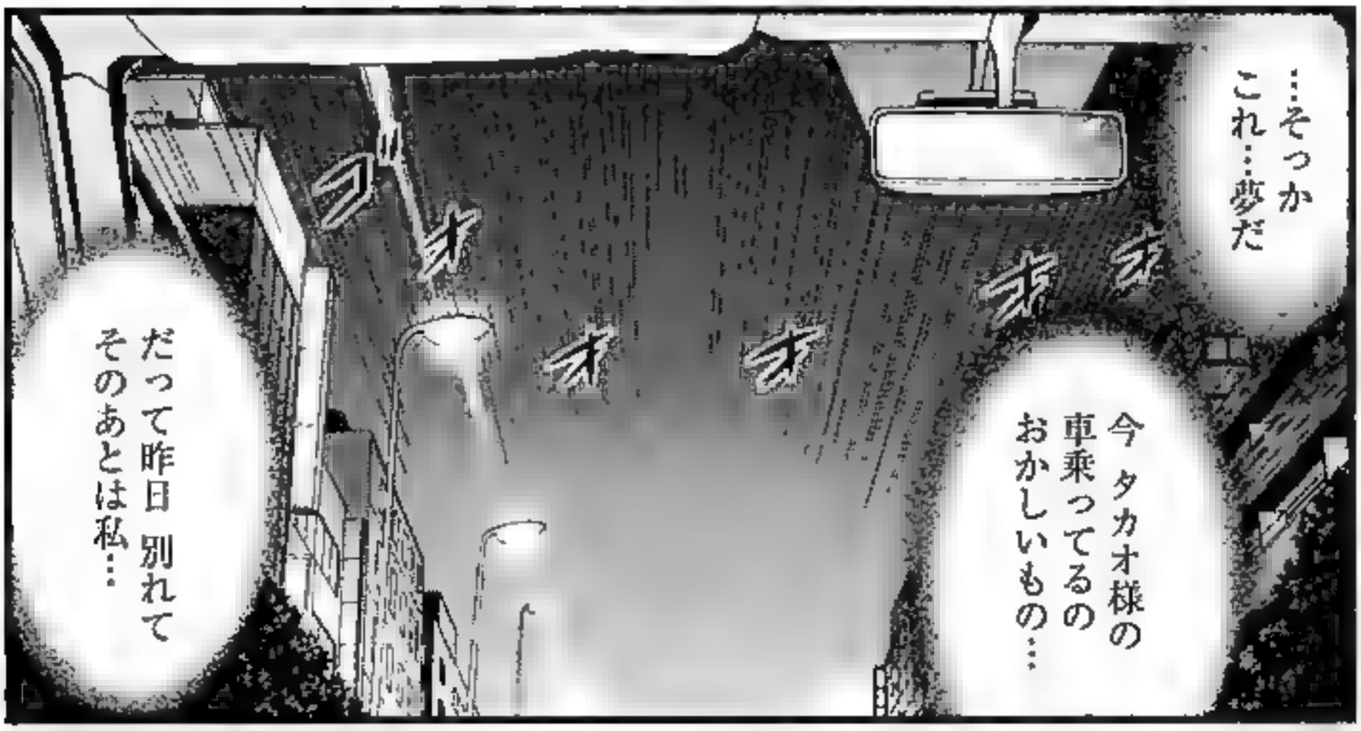
この直後
天海陸(使)の意識は
数十分間
停止する

ここで…今一度
彼女のことに
触れておきたい

第47話 ウソの結末

このときの僕の
知らない…その
ウソの結末を

…どこ…？
あ…
タカオ様♡


…そっか
これ…夢だ
今 タカオ様の
車乗ってるの
おかしいもの…
だって昨日 別れて
そのあとは私…

！
目え覚め…
おい
じっとしてろ！
…え…？
夢じゃな…
ゴボ…

ズキン
……
なに…これ!?
流れる血は派手だがまだ大したことはない
ズキン
ズキン
ズキン

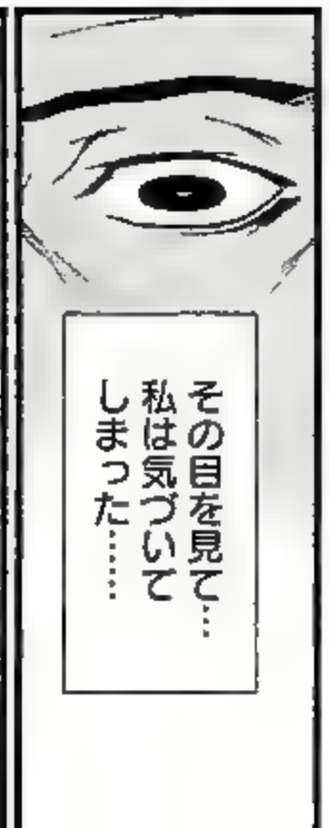
危ないじゃないか…降りなさい…
…ユイ…

お父さん！

な…なによ

どうしちゃったのよ……

これは死者だ
そして
今日まで一緒に暮らし
抜け殻のような佇まいで
私をイラつかせていた
お父さん本人だ


その目を見て…
私は気づいて
しまった……

つまり…お父さんは
ずっと前から死んでいて
私は気づかず一緒に…
…いつから？
ちゃんと
説明してよ！
お母さんが
出てったって
どうして…
…ちょっと
お父さん!?
…ああ
そうだ…
パラ

どうしちゃったのよ…
お父さん!!
ギギ…
あのとき
からだ…

着いたぞ
ジジイ…
！

キッ

ギ
ギ
ギ

言ったぞ
殺せと
虚がいるということは
棺守がいる…
ましてこの数…
棺殯に達した年代もの
その力をお前は
存分に味わったで
あろう？
ユイをエサに
おびき出そうってのか
そうだ…
躊躇することなど
なかろう
あの娘は
ジュリでは
ないぞ

面影があるな…
しかし 思いを
重ねたところで
他人の空似
そして…
それを取り戻す
方法は一つしかない

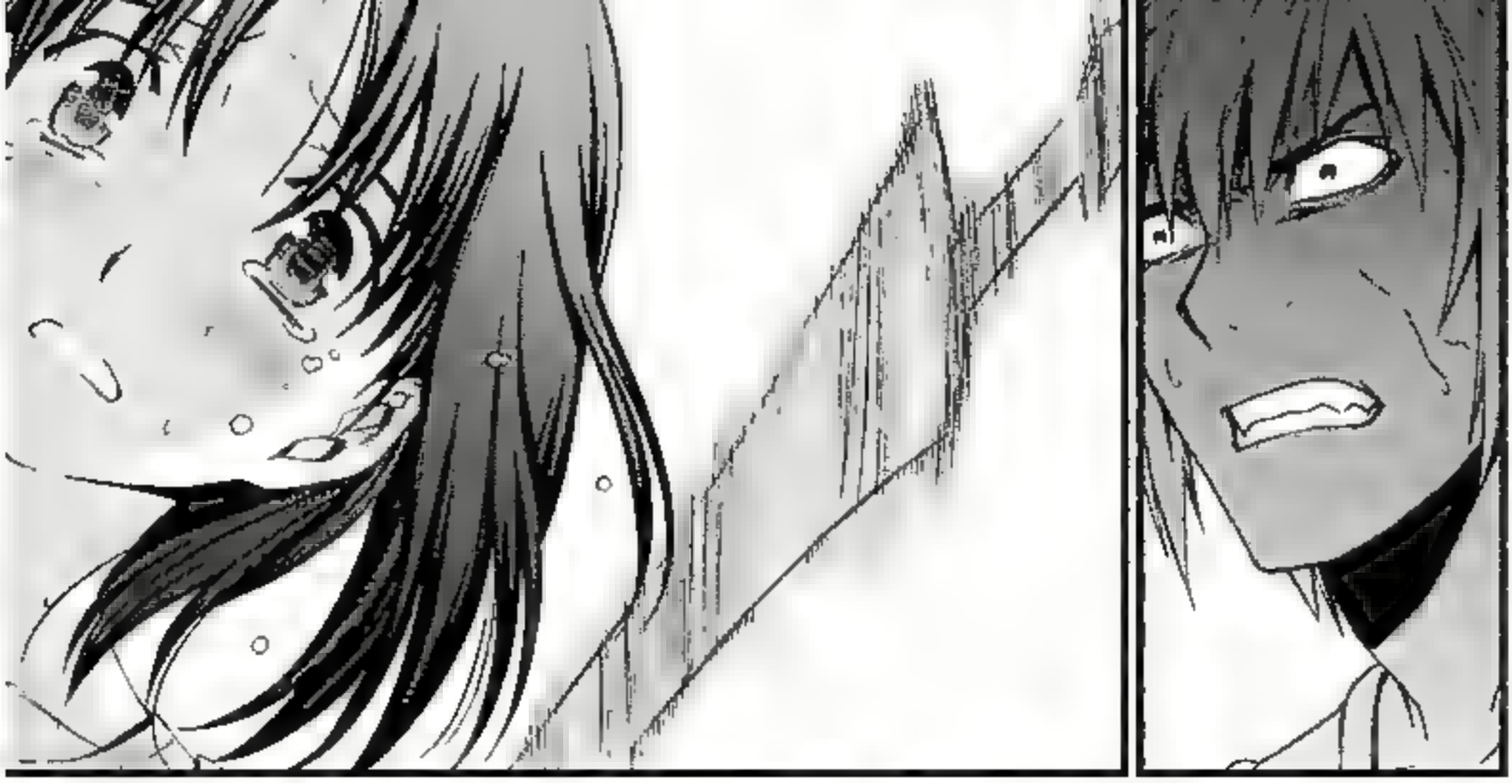
だまれ
だまれ！

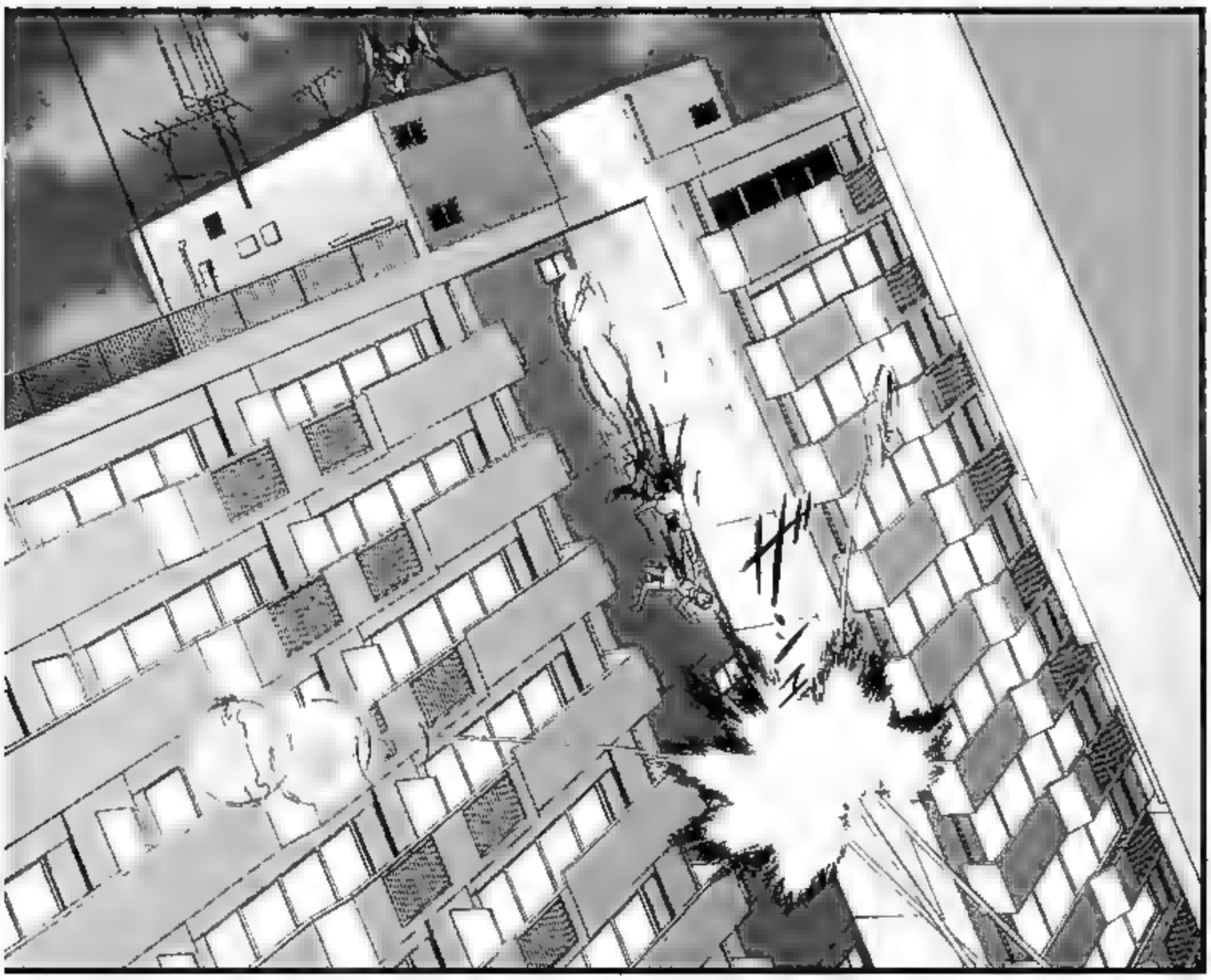
…すまん
また力を
貸してくれ…
ジュリ……
は…
ああ…

！
タ
タカオ様!!
ズッ
え……

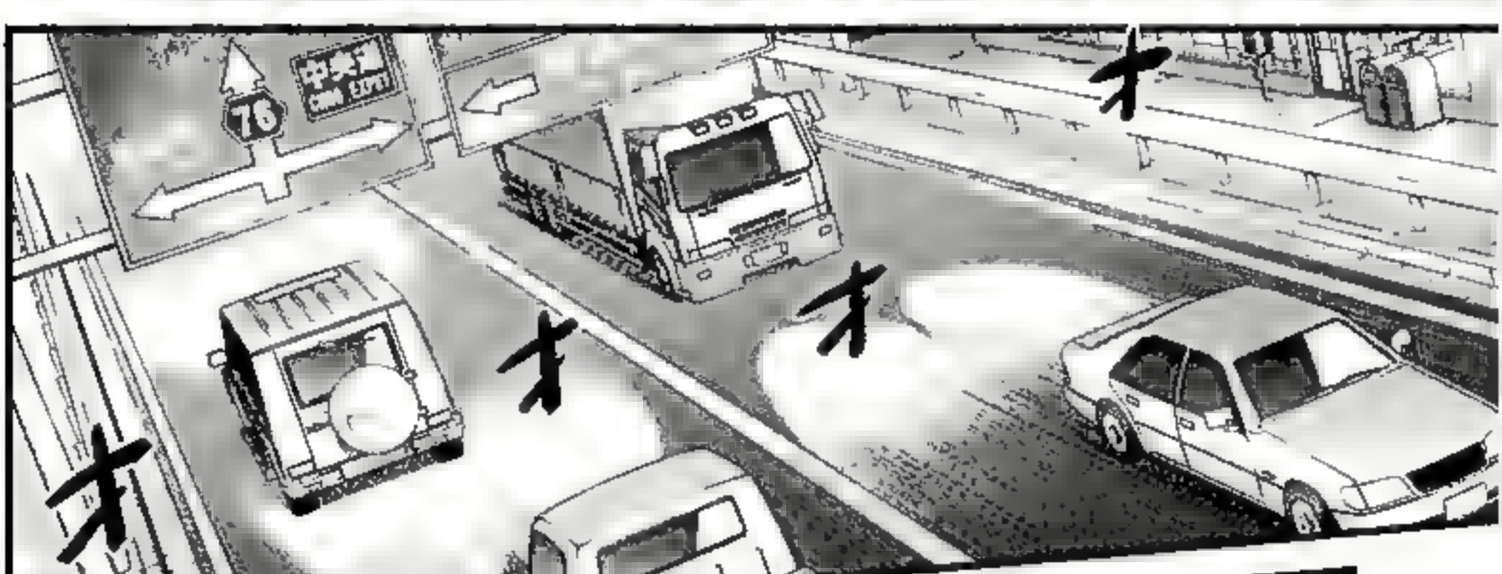
ちっ…

大…大丈夫か…
ユイ…
お…お父さん
お父さん
お父さん!!
受けとめろ!!
く…





ゴ


76
中本
3171

…すまなかった…

虚は
棺殯の傀儡(くぐつ)だ
生きたままゆっくりと
死にゆく屍……
棺守と違い感染する
ことも忘れられる
こともない…
だから…
お前の父も
ずっと前に死んで
いたはずだ…

死の自覚すらなく
意識することなく
棺殯の…いや 感染源の
命令を実行する
哀れな…
隠されたもう一つの
〝人間の成れの果(はて)〟だ

……
そうなんだ…
じゃ…お父さん
ただ心配して
追いかけてきただけ
だったのかもしれないね…
バカみたい…
勝手に逃げて
勝手に嫌って…
ポロ
自分に都合のいい
思い込み……
ホントバカ…私
あのときと
同じ……

スッ…
…おい！
何してる!?
…謝らなきゃ
いけない子が
いるの……
私の一番の
親友…
なのに…
私の思い込みで
傷つけちゃった…
…だから…
心配しないで…
タカオ様のことは
内緒にするから…
そんなこと
心配してんじゃ
ねえ！
病院着くまで
じっとしてろ！
「大したことなくても
悪化するぞ！」
スッ…

…ウソは…
だめだよ…

私…もう
助からないから…

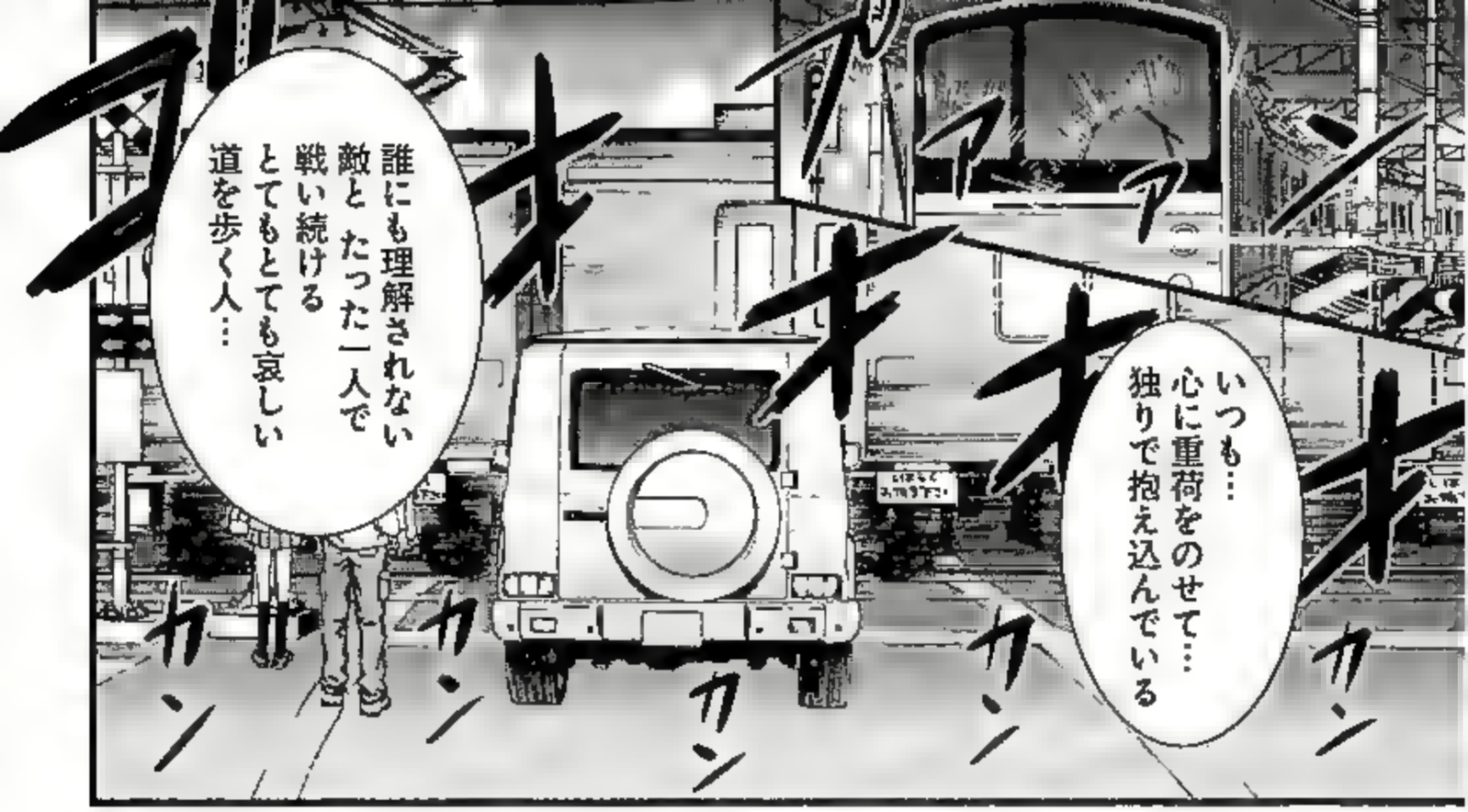
…オレは…
ウソをつかない

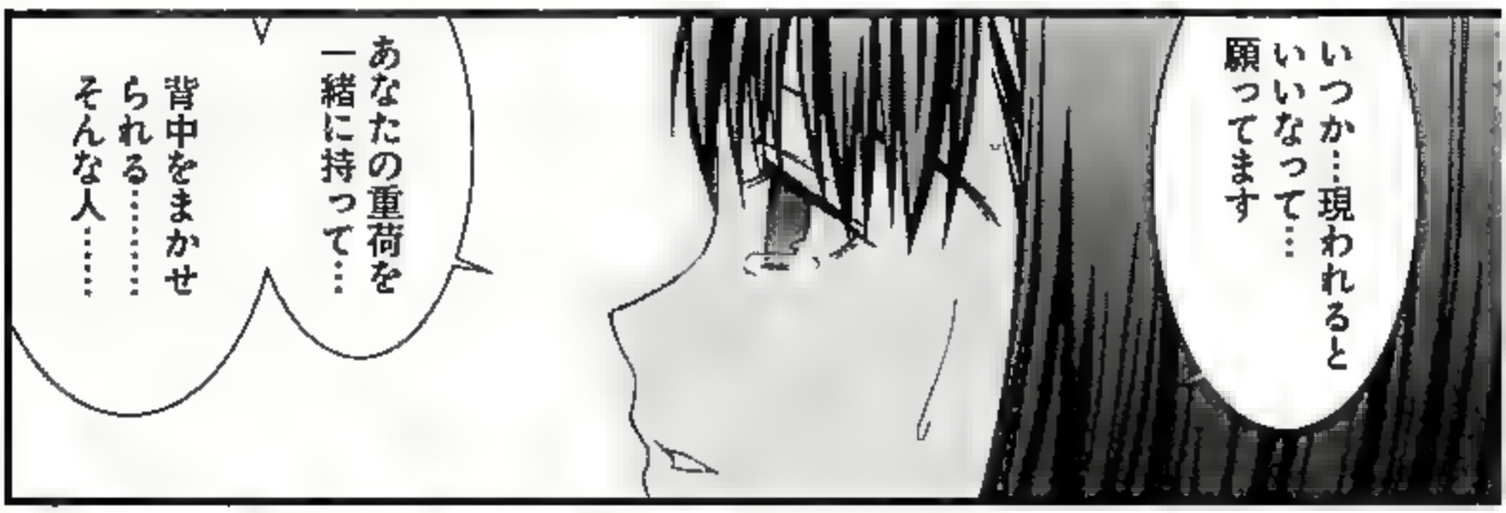
真実を…
捩じ曲げたりは
しない……

…分かってます…

ゼェ
ゼェ

でもそれは
〝本当のことを言わない〟
だけ……


いつも…
心に重荷をのせて…
独りで抱え込んでいる
誰にも理解されない
敵と たった一人で
戦い続ける
とてもとても哀しい
道を歩く人…
カン
カン
カン
カン


いつか…現われると
いいなって…
願ってます
あなたの重荷を
一緒に持って…
背中をまかせ
られる……
そんな人……

…三島考雄は
偽名だ……
え……
本当の名は…
劉生
タカオ リュウセイ
鷹尾劉生
因習に縛られた…
鎖みてえな
名前だ…
カン
カン

…だ

覚えててくれりゃ
それでいい
それでオレの荷は
少し減る
…お前にだって
それはできる
…えへへ
ゴホ
ゴホ
うれしいな……
どうしよう
教えて
もらっちゃった
タカオ様の
〝本当〟…

ああ…
だから助からねえ
とか言ってんじゃねえ
病院までおとなしく
してろ…
ハイ…
このメール
打ったら……
ゼェ
ゼェ
カチ
カチ

ち…
……
カン
カン
カチ
カチ
カチ
カチ

……ああ
そういや弁当
喰ったぞ……
にぎりめし…
正直不味かった
……
カン
カン
カチ
カチ

具にキムチを
入れんのは
お前の趣味か？
おどろいた…
ああ…でも
みそ汁は…
カン
カン

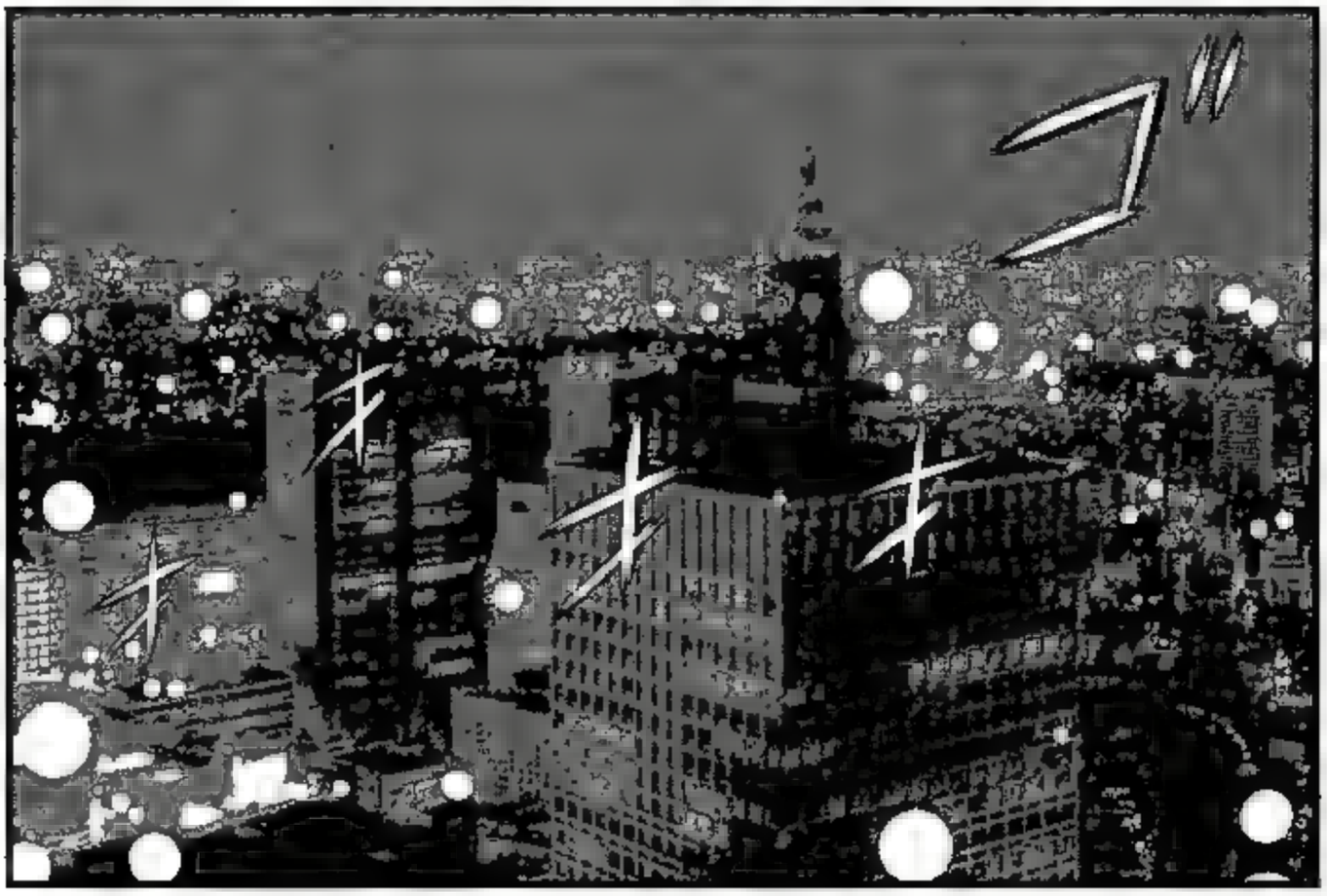
…ユイ…

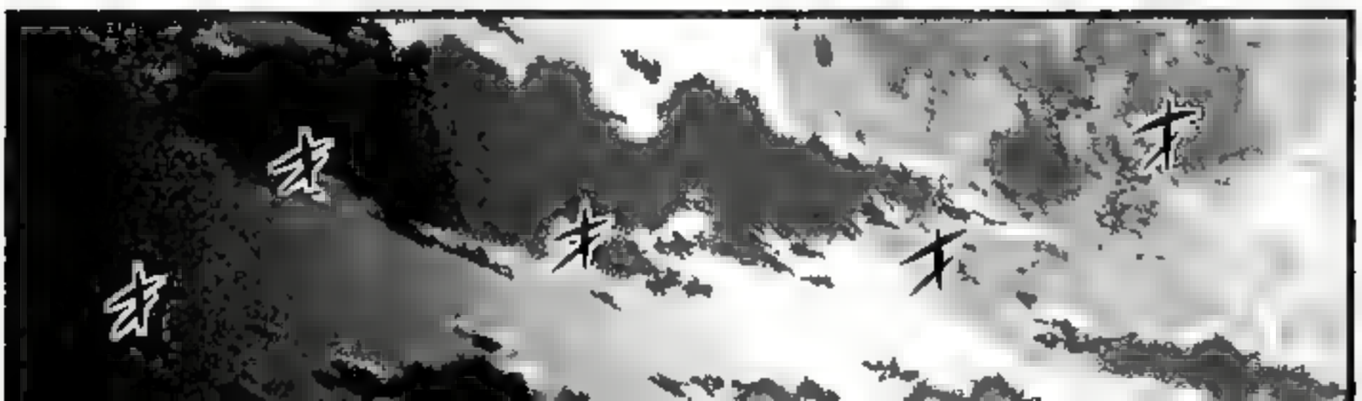
ゴォォォ
カン
ザワ
ザワ
ザワ

…最後まで聞けよ……
にぎりめしは不味かった…
でも…みそ汁はあったけえと思った…

そう思ったんだ…
ごめんなさいごめん
んなさいごめんなさい
さいごめんなさいごめ
ごめ
ごめんなさい
ごめん ご冥福
I'm sorry
い ご明記
面倒 御免
名答 ご面会

送信
ピッ！





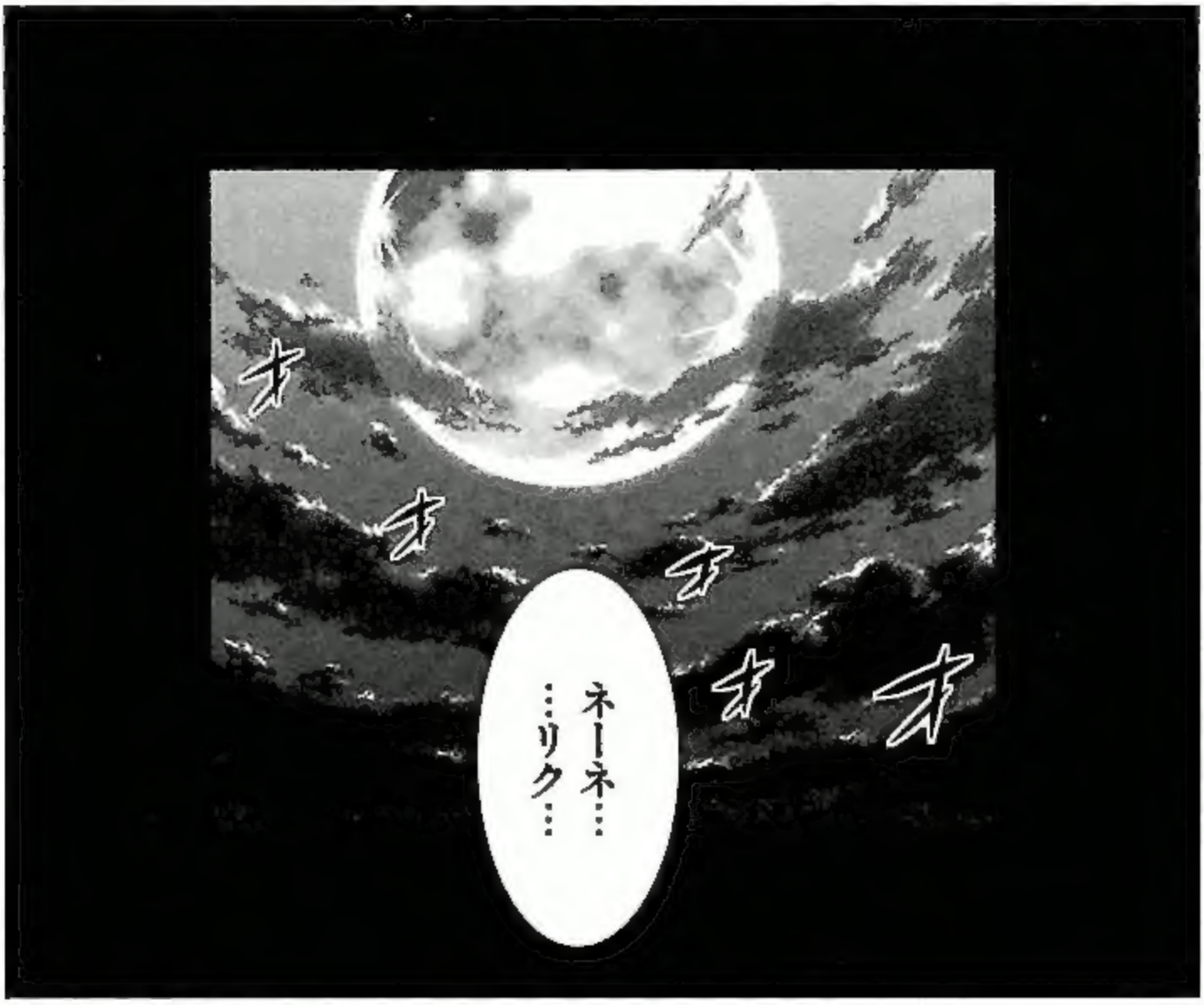
なんだよ…
これ…!!
どうして
こんなことに
なってんだ
風間病院が!!
ひでーな…
棺守反応は!?
……
少なくとも
ケータイで感知
できる範囲には
いないようデスわ
誰デスの…
室長!?
アリスさんも!

何があったんデスの!?
私も…先程来たばかりですガレキの中に室長が……
少年(リク)は!? ネーネはどこ行ったんだ!?

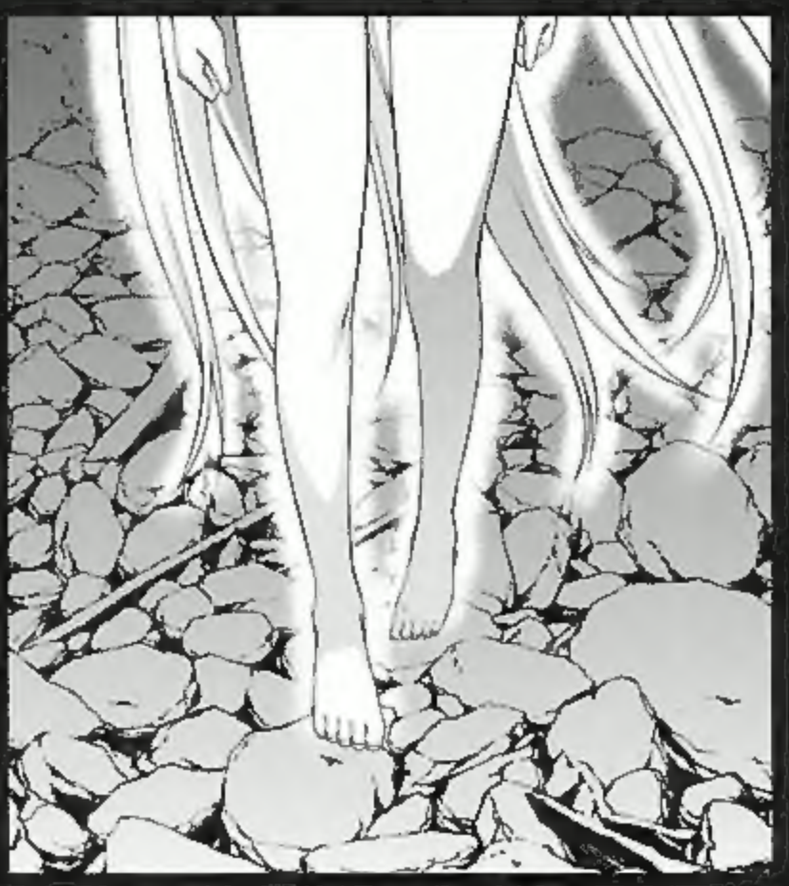
…ネーネ? ネーネって誰だ…?
誰ってそれはアナタ…
…消えたわ…

唐沢君と…行ってしまったわ…
行ってしまった…
もう…届かない…

そんな…
ガク…
なんだってんだァ…?
一体さあ…
何が起ころうっていうんだよ…なあ!!


ネーネ…
…リク…

NEXT STAGE



World Embryo

7

〔巣立ち〕

World 6

Embryo

COMICS STAFF

greyhound
DAISUKE MORIYAMA

TOMOYA ITOU
AYA KIGAWA
UI SUZUKI
OSAMU KAWASE

SATOSHI TAKESHIMA

SHUNSUKE KATO
Greyhound

SPECIAL THANKS

h.NAOTO MARUIONE SHINJUKU
http://www.s-inc.com/hnaoto/main.php

KAORU MURAYAMA
YUKA TAKAHASHI

AKIE ISHIGAMI
MINAMI ABE

NAOTO HIROOKA

EDITORIAL STAFF

editor
YOSHIYUKI FUDETANI

book design
NORIYUKI ZINGUZI

SHONENGAHOSHA

Copyright 2009 DAISUKE MORIYAMA
Published by YOUNG KING OURS
printed in japan

eBOOKで
快適読書生活

http://www.ebookjapan.jp

電子書籍版

ワールドエンブリオ
6

森山大輔

© 森山大輔 / 少年画報社

Digital Distributor
eBook Initiative Japan Co.,Ltd.
http://www.ebookjapan.jp